

奨めたい一書である。(初等上級以上、詩歌)

- 3458 佛 教 百 話 磯 部 精 一 著
初版 1 冊 四六判 假洋装 188 頁 0.75

麴町區永田町二ノ二九 東京實業社

吾が青年男女の多くが輕佻浮華、徒に歐米思想にのみ憧憬して自國の寶を顧みざるを嘆いて、彼等に多少なりとも佛教思想を味はせ度い念願から執筆刊行したものである。本書の内容は佛教の術語の表面的の解釋を主とし、佛教のもつ哲理に觸れることが少い。青年達の欲求に應へるには物足らぬ感もあるが、一面極めて通俗的なことが入門書としての長所とも見られよう。(大人、宗教)

- 3459 宗 教 心 理 學 上 野 隆 誠 著
初版 1 冊 菊判 洋装 280 頁 2.50

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式會社

宗教學の一領域として、最近に發達して來た宗教の心理學的研究を概観したもので、専ら英米學者の研究業績を紹介しつつ解り易く解説したものである。始に此の學問の沿革・研究法を述べ、宗教の心理的意義・宗教經驗に於ける個人性と社會性・宗教信仰の心理學から、兒童期・青年期の宗教心理、また宗教的回心の研究、宗教的儀禮や祈禱の心理に至るまで前後十四章に分たれてゐる。近時、宗教復興の聲高く、且又、教育と宗教との關係の論ぜられるとき、一つのよき参考書とならう。(大人、宗教)

- 3460 日本精神史としての上代文學の展開 菅原重兼著
初版 1 冊 菊判 洋装 360 頁 3.50

神田區神保町三ノ二一 金星堂

著者が日大卒業論文として物した力作で、審査者森本治吉氏の推奨したるもの。文學の發生から博く記・紀・萬葉・風土記等に引例し、口誦文等の流動状態・叙事文學・抒情文學の展開を精神史として、扱つてゐる。

佐々木信綱博士の序にもあるやうに、若き學徒の眞摯な氣持からよく上代文學の研究論文の多數も参照引證して、言論の正確と整美とを期した綿密な論文である。(大人、文學)

- 3461 教科聯絡 學校兒童劇と學校舞踊 加藤不可止著
學年適用
初版 1 冊 菊判 洋装 207 頁 1.80

神田區神保町一丁目 三成社

教育本位・兒童本位で、學校兒童の演じて、學校兒童の觀るもの、即ち演者本位で併せて觀者を重視する立場より著した書。最初に學校兒童劇の理論並に舞踊藝術の理論を述べ、その實際及びステージの設備に就きて説明し、更に低學年用として雀のお宿外五種、中學年用として養老外四種、高學年用として水兵の母外四種を掲げ、其の演出の實例を寫真版その他によりて具體的に示し、卷末に以上の中に表れたりズムを附加してゐる。

全體を通じて感じ好く教育的である。著者が「我が國の小學校に於ける兒童劇兒童舞踊を、小學校兒童教育上の正しいものに導き度い。」と努力した効果は十分本書に認めることが出来る。(教育書、兒童劇)

- 3462 我が國の農村問題 高田保馬著
初版 1 冊 四六判 洋假装 114 頁 0.40

神田區一ツ橋 教育會館内 青年教育普及會

青年教育普及會から出てゐる思想新輯の一編である。某實業専門學校に於ける著者の講演を速記上梓せるもの。マルクスの資本主義論を批判し、次に我が國農村疲弊の原因を資本主義經濟との連關の上に畢竟自給性の喪失であると論破し、最後にその救濟策をとけるもので、農村經濟問題の研究にはよい指針とならう。(大人、經濟)

- 3463 太陽の凱歌 山中峯大郎著
初版 1 冊 四六判 洋装 255 頁 0.80

小石川區音羽町三ノ一九 大日本雄辯會講談社

國際探偵小説ともいふべきもの、本間勇作といふ少年が、日野先生といふ絶世の科學者と本郷義昭少佐といふ豪俠兒等との聯絡の下に動いて、世界大魔術團の假面を剥ぎ、遂にこれら間牒の一味を曉の太平洋上に殲滅して凱歌を奏するといふ筋のもので、息詰るやうな局面の展開は青少年に歡迎されることであらう。(初等上級以上、小説)

- 3454 膨脹の日本 鶴見祐輔著
初版 1 冊 四六判 假洋装 326 頁 0.50

小石川區音羽町三ノ一九 大日本雄辯會講談社

著者は先づ序文「永遠の日本」に於て、三千年の歴史を有する祖國日本の姿を眺め、第一編膨脹精神論に於て、過去に於ける膨脹民族の隆替並びに膨脹民族と云ふ處から觀た日本民族の特性を論じ、第二編英雄民族膨脹史に於ては、世界史に於ける民族興亡の跡を尋ね、第三編英雄論に於ては、現在日本は英雄的躍進の途上にあることを論じ、日本人各自の英雄的魂を喚起してゐる。(大人、評論)

3465 園藝作業の實際 三木末武著
初版 1冊 菊判 洋裝 622頁 4.50

神田區錦町三丁目 培風館

本書は第一篇通論に於て、園藝作業に關する一般的理論及び方法を解説し、第二篇に於て花卉・蔬菜・果樹園藝及び校庭・樹木の月別作業を詳説してゐる。著者の體驗に基づく記述であるので、その説く所、懇切にして要領を得てゐる。従來の園藝書と異り、園藝作業といふ教育的見地より書かれてゐるので、活用性に富み實際應用に便利な書である。園藝作業教育の指導書として適當なものである。(大人、園藝)

3466 歴史と生の哲學 デイルタイ著・藤原武雄譯
初版 1冊 四六判 洋裝 329頁 1.50

小石川區竹早町三五 モナス

デイルタイ晩年の論文「精神諸科學に於ける歴史的世界の構成」をその全集によつて譯したものであり、更に之にデイルタイの哲學の譯者序説を附加して難解の哲理への導言としてゐる。歴史の本質について思索する學者は少くないが、デイルタイ程歴史の世界に深い理解と同情とを以て而も哲學的な深い素養を有つた學者は稀である。生の哲學が歴史の本質へのよき指導標となることは、既に早く我が國人に注意されてゐるから、本書によつて思索の便宜を與へられる人々も少くないことと思ふ。歴史の本質について關心を持つ人々に一讀を薦めたい。(大人、哲學)

3467 怪傑黒題巾 高垣 眸著
初版 1冊 四六判 洋裝 310頁 0.90

小石川區音羽町三ノ一九 大日本雄辯會講談社

昨年一月號の少年俱樂部から暫く連載された少年讀物を單行本にしたもので、内容は勤王倒幕の志士山鹿士行とその子弦一郎・三葉・珠三郎四人の親子を中心として之に幕府方の青江下野を對せしめ、怪人物清川八郎を配してゐる。黒頭巾は神出鬼歿の奮闘をつづける弦一郎であつた。此等の人達の山鹿家に傳はる江戸城抜穴の圖解の争奪にからむ面白い物語である。(初等上級、小説)

第 179 回 (昭和十一年二月十二日)

3468 哲學汎論 得能 文著
初版 1冊 菊判 洋裝 370頁 2.50

京橋區銀座四ノ二 聖書館ビル 中和會事務所

本書は中和會刊行の師範教育叢書の一で哲學汎論とあるが哲學概論といふにひとしいものである。總論と各論とからなり、總論に於ては哲學の本質とその發生及び哲學と科學・生との關係又はその方法、哲學史等一般の問題を取扱ひ、各論に於ては、存在の問題・認識の問題・論理學の問題・美學の問題・宗教學の問題と分け、殆ど古來の哲學上の問題をあます所なく擧げて、之に歴史的及び組織的説明を加へてゐる。一派の學説に偏することなく、常に公平に客觀的に而も平易にとける所、流石に老大家の著書なりとなづかれる。一般に哲學に手を染めんとする人によき入門書であらう。最後の参考書や人名索引もその意味に於て便利である。(大人、哲學)

3469 魂を培ふ訓育行事の實踐 山崎力之介著
初版 1冊 菊判 洋裝 255頁 1.90

神田區一ツ橋通 教育會館内 第一出版協會

本著者には曩に「小學校訓育細案」の著書があり、本書はその姉妹篇とも云ふべきものである。即ち著者が校長として現在管理してゐる小學校に於て、一學年十二ヶ月間に實踐した所の眞面目な記録である。一般訓育に關心を持つ者並びに初等教育の實際に従事する者にとつて参考となる書物と思ふ。(教育書、訓育)

3470 小學校職業指導の實踐 山本孫義著
初版 1冊 菊判 洋裝 344頁 2.50

四谷區新宿一ノ八八 三友社

著者は職業指導の第一線に立てる人、その経験を基礎として編纂したものである。本書を読むに當りては其の序に「職業指導は協同的人格陶冶であり、適性配置の事實であるとして、教育體系の地位を確かりと建て教育の一方的目的觀と方法と施設とから止揚したこと、及び職業精神・職業作法・生活訓練・職業分析・個性性能の觀察觀測すべてが實踐記録をもつて勞作した」點を職業指導の開拓分野として擧げたる點に注目すべきである。職業指導に關するあらゆる問題に就き其の實際の取扱を載せ、進學指導に迄言及して居る。就中個性觀測・性能觀測並に作法教育の實踐等參考となる點が多々ある。(教育書、職業指導)

3471 會津藩に於ける山崎闇齋 前田恒治著

初版 1冊 菊判 洋裝 238頁 2.50

神田區小川町三ノ七 西澤書店

山崎闇齋が近世初期に於ける朱子學者として、又垂加神道の創唱者として、我が國思想史上の偉大なる存在であることは説くまでもない。闇齋は會津藩主保科正之の知遇を受け、その師賓として教政に與ること前後八年の長きに及んでゐる。而して彼が神道を信奉するに至つた契機は實に正之との接觸にはじまる。従つて彼の思想體系を述べるにも又その教學の實踐感化を見るにも會津藩との連關に於てするのが最も自然でなければならぬ。著者の眞意も蓋しまた此處に存するものと思はれる。本書は會津藩との關係を中心としつつ闇齋の教學體系及び道統を明快に敘述し、更にその詞藻にも及んでゐる。今日の時局に鑑み特に國民に讀ませたい本である。尙卷末に附せる山崎闇齋會津關係文集は研究者にとつて有益なる資料である。(大人、修養)

3472 物理學要論 下卷 一瀬正巳著

初版 1冊 菊判 洋裝 743頁 3.30

神田區錦町三丁目 培風館

此の卷には電磁氣・光・輻射論・新力學等の部門が採録されてゐる。編者は序に於て上の諸部門に關する新舊兩方面のことを洩れなく要を盡したと述べてゐるが、編者の云ふが如く既刊の物理書に見受けられる事項は勿論、新興の物理事項に關しても周到に編述を加へてゐる。全卷を通じ新しい雰圍氣の中に尖銳の精神が溢れ理學書として好

適のものである。特に電子及びイオンの特殊現象、原子の構造の章は最近の研究問題に就いての述作である。専門程度の學窓にあるもの、又は獨學者にとつて適切な書である。(大人、物理)

3473 あの道この道 吉屋信子著

初版 1冊 四六判 洋裝 393頁 1.30

小石川區音羽町三ノ一九 大日本雄辯會講談社

昭和九年四月より昭和十年十二月に至るまでの少女俱樂部誌上に連載された少女小説である。「秋の暴風雨のその夜中、二人の嬰兒が同じ時刻に同じ海邊の里に生れた。一兒は富豪大丸家の廣き別荘に、一兒は貧しき漁師龍作のあばら家に、生れ出るや母無き子となりし大丸家の一人娘しのぶは哺乳のため、漁師龍作の家に預けられた。數日の後龍作のふとした欲心に依つてこの二兒の嬰兒は取換へられ、大丸の娘しのぶは貧しき漁師の娘として、龍作の娘千鶴子は大丸の娘として過すこと十數年、運命は再びこの美しく心やさしき少女しのぶに富豪大丸家の實子なることを語る」大體は純情神の如き美少女しのぶの生立ち並に生活を中心として書かれたものであるが、書中には榮譽に恬淡なる老僧、無邪氣なる蟬取の大將宗吉君、その宗吉親分を慕ふ大丸の次子澄夫君等の愉快なる活動がある。尙各節の初にその表題となるべき詩の見られるのも少女讀物としては好ましい企てである。

(中等初級、小説)

3474 日の丸日本 安部季雄著

初版 1冊 四六判 洋裝 338頁 1.60

神田區一ツ橋教育會館 日本童話協會出版部

先に同じ著者によつて出版された「日本よい國」の姉妹篇として公刊されたもの。「兵隊さんのお臍」以下「猪勘兵衛」まで十一篇の童話より成り、しかもその大半は事實談に據るものが多く、内外古今の感動美譚を載せてゐる。それらは既にラヂオに據つて放送されたり、種々の雑誌に載せられたことのあるものを輯録してゐる。

本書は適當なる輔導者教育家等によつて少年たちに紹介されれば一層よい。尙漢字のルビに相當の誤植があり猪勘兵衛の記事中巳の刻の時間を誤つてゐることは残念である。(初等、童話)

3475 教育尋常 圖畫科教授細目 東京高等師範學校附屬小學校内
 細目 小學 初等教育研究會編
 初版 1冊 菊判 洋假裝 158頁 0.80

神田區錦町三丁目 培風館

教育細目と銘を打つたのは、教育の全面に亘つてその方針行程を述べたからである。その教材は國定教科書中よりと、時代の要求するものより採り、日本教育独自の特質を發揮するに努めたる點に特色を持つ。而して低學年に於ては全科學習としての教材を高學年に於ては實生活に關係深い教材を採り、しかも兒童の生活に即して居る。尙又高學年に於て鑑賞の時間を多分に充てたなど過去に於ける日本文化の尊重と共に新日本文化の建設に留意したことが窺はれる。本細目は全校兒童の爲に編纂したものであるが、一般小學校の研究資料として圖畫科教育の新生面を開拓する使命を有するものと認める。

(教育書、圖書)

3476 禪生活十二ヶ月 山田靈林著
 初版 1冊 四六判 洋裝 320頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

禪の眞義をあらゆる方面から眺め、やさしく解り易いやうに説き記したものを、十二ヶ月の月々にゆかりのあるやうに排列したものである。同じ著者による「禪學讀本」と同様の行き方であるが、此の方が一層親しみ易い書き振りである。附録として臨濟の四料簡の解説がある。文章頗る明快暢達、しかも引例また適切で、よく禪生活の眞諦を明かにしてゐる。(大人、宗教)

3477 發明物語と科學手工 廣瀬基著
 初版 1冊 菊判 洋裝 316頁 1.00

牛込區矢來町 新潮社

日本少國民文庫第九卷をなすもの。著者は現に特許局機械部長の職にある。内容を二部に分ち、第一部發明物語は近代文化に貢獻最も多い發明二十五の物語を収め、第二部科學手工は子供達にも容易に實行し得る手工及び實驗二十餘を説明してゐる。本文の間、隨所に短篇の物語・隨筆・詩歌その他を配合して興を添へてゐる等、編纂に苦心してゐる。敘述もうまい。品位と興味を備へた良い少年讀物である。

(初等上級、理科)

(註) 第一部發明物語だけでも十分に立派な獨立した讀物だと思ふ。

3478 びんにんぎやう 長尾豊著
 初版 1冊 四六判 洋裝 272頁 1.50

麴町區下六番町四八 厚生閣

壇に布片・綿・毛髮等をあしらつて壇人形を作つて、童話を聞かせたり、劇をする様な時、之を操つて興味を添へようといふのが本書を書いた趣意の様である。壇人形の名前はポツトルドオル、の譯でこの思付は、「宗教教育に於けるベエヂェントと」劇なる書の一節ウエスリー傳から得たと著者は述べてゐる。尙述作の資料として上の壇人形に似寄つた樽人形の事を紹介し、本書出版の由來を強調し、壇人形の意義を深めてゐる。後部の過半は「壇人形應用のおはなし」として物語五つ及び壇人形應用の劇として六つを記してゐる。幼稚園・小學校の低學年などの指導者にとつて良い本である。(初等中級以上隨筆)

3479 蒙 古 山本實彦著
 初版 1冊 四六判 洋裝 413頁 2.00

芝區新橋七ノ一 改造社

さきに「滿鮮」を發表して好評を博した山本改造社長が其の後の滿蒙・北支の旅を經めたものである。「蒙古の朝から」始まつて三十九篇、最後を飾る「死の前の成吉思汗」の外は多く短篇で、旅行中の鋭い觀察眼に映じた大陸の自然と人事のプロフィールを輕妙な筆に寫したものである。「死の前の成吉思汗」は七十頁に及ぶ成吉思汗傳で、落日の如く陣中に歿したこの世界的英傑の面影を生々と描寫して行つて、讀者に強い感興を引き興さしめる雄篇である。又裝釘といひ、活字の組み方といひ、寫真地圖の挿入し方といひ、如何にも氣のきいた、清新な感を與へる書物である。滿蒙露支の國境問題の喧ましい今日、本書の出現はこの方面への關心を深める上に役立つ所が大きいと信じ、廣く推薦したい。(中等以上、紀行)

3480 我が國體と日本精神 河野省三著
 初版 1冊 四六判 洋裝 242頁 1.30

神田區一ツ橋教育會館内 青年教育普及會

著者が昭和十年夏、國學院大學に於ける日本精神講座に於てなせる講話の速記を訂正上梓したものである。内容は全部で七章からなり今や澎湃として起りつつある日本精神を我が萬古不易の國體と本質的に關聯せしめて闡明せるものである。神道・皇道・日本魂・武士道・國民道德・國民精神などの名稱を以て現れ來つた日本精神は、結局國史と一貫せる國民精神であるが、現代意識としての我が國民の自覺した魂の姿だと斷言してゐる。進んで國體の神髓を明かにし、その基礎觀念を確定せんと力めてゐる。豊富な引例、面白い説述、好著である。
(大人、倫理)

3481 景岳橋本左内 滋賀貞著

初版 1冊 四六判 洋裝 300頁 1.50

小石川區高田豐川町四三 武藏野書院

景岳橋本左内の傳記は、特にこの頃の讀物として何人にも歡迎せられ又何人をも益するのであるが、本書は冗漫に流れず要領よく纏め、大人にも青年にもまことに手頃の讀物である。著者は史學專攻の文學士で郷里を橋本左内と同じうし、而も兩家は相當の縁故を以て居つたといふ關係からであらう、前にも「偉大なる青年橋本左内」といふ本を出して居る。今度のは、その生誕百年記念展覽會の開催されるのに刺戟され、今まで發表した材料を一層克明に研究調査したとの事で恐らく左内研究として最も信頼すべき書であらう。序文には加藤寛治大將が力強く故人の人物を推獎して居る。本文「橋本左内は如何なる人か」にはじまり以下二十一章「左内の最後」に終り、外に雜觀と餘話を添へ、附録として啓發録「左内十五歳の著」「書翰」「年表」あり、得易からぬ人物傳である。(中等中級、傳記)

第 180 回 (昭和十一年三月九日)

3482 海洋冒險物語 南洋一耶著

初版 1冊 四六判 洋裝 276頁 0.80

小石川區音羽町三ノ一九 大日本雄辯會講談社

海國日本の快少年鉦打大助の痛快な海洋冒險物語である。異國の捕鯨船に救はれた大助がたゞ一人外人の中で立働しながら、或時は北氷洋に、或時は南洋に、又或時はマレー群島のあたりに、日本人の名譽

のために、いつも大膽不敵な活躍をして外人を驚かし、感激させて、我が日本魂を世界に輝したといふ代表的日本少年の海洋冒險物語である。定價も高くないし、海國少年の讀物として面白い書である。
(上等上級、小説)

3483 國文學に現れたる 上代の日本思想 武田祐吉著

初版 1冊 四六判 假洋裝 127頁 0.45

神田區一ツ橋二ノ九 教育會館内 青年教育普及會

本書は標題に示してある通り、著者が該博なる國文學上の知識と、透徹せる識見の上に立ち、我が國上代の文學古事記・祝詞・宣命・萬葉集を通して、日本思想の淵源を探り、民族精神の本質を明らめ、之を紹介しようとした書で、かうした方面への懇切な指導入門書である。
(中等、修養)

3484 現代語法概論 丸山林平著

初版 1冊 四六判 洋裝 474頁 1.80

麹町區三番町一 第一書房

今までの日本文法は根本的に建て直さねばならぬといふことは最近識者の間に唱へられて居る所である。特に日々夜々に生成發展して複雑を極めてゐる現代語の法則については、從來適切に研究して明確にその法則をといた良書が殆どないのである。この時にあたり此の書の世に公にせられたのは、現代語法研究の道に一つの光明と示唆とをあたへたものと言ふべきであらう。然しその序に「本書はひろく一般人に訴へようとするものである。文明國民の一人として當然持たねばならぬ語法的常識を養ひ、それに基づいて表現や解釋に携はらうとする人々の爲に述べたもの。」と著者も言つてゐる如く、特別な術語や、分類法が試みられてゐる譯ではなく、従つて從來の文法書の域を餘り多く脱してゐるとはいへない。が然し難かしい語法上の諸問題を分りやすく説き、現代に於ける話言葉のみならず、文字言葉の法則をのべた點は本書の特色といふべきであらう。卷末の索引及び類別語彙一覽表は極めて便利である。一般人といふよりは現代語法研究の専門家の一参考書である。(大人、國語)

3485 支那家庭論語

後藤朝太郎著

初版 1冊 四六判 洋装 310頁 1.30

京橋區銀座西一ノ五 現代文化社

日支の國交・國民外交が本格的軌道に乗つて來る以上は、當然之を家庭と家庭との接近理解にまで掘り下げて來なくてはならぬ。少くとも日滿不可分の立場に於かれて居る日本人としては、當然持つて居なければならぬ知識として、著者が支那の實際を描いたものである。動もすれば新聞面からのみ覗いた支那觀で、あの大陸を見縊り、折角の美點長所を包んでゐる家庭の國支那を輕視し勝ちな我々に直接參考になることが多い。之によつて我々は支那といへば直ちに國家としての支那を云々する以外に、國家國力の問題からはなれて、かかる平穩な雰圍氣の漾うて居ることを知ることが出来る。敘述も平明で面白い。

(大人、趣味)

3486 北原白秋文學讀本

北原白秋著

初版 1冊 四六判 洋装 493頁 1.50

麹町區三番町一 第一書房

北原白秋の全著作の中から短歌・長詩・童謡・民謡・隨筆・小品・歌論等の佳作を抽出し、季節によつて分類して、一月から十二月までに按排したもので、既刊の島崎藤村文學讀本と同様簡単な註も添へてある。殆どあらゆる文學形態に亘つてゐるので、非常に變化に富み、しかも著者に對する親しみも深く、白秋への入門書として最も適當なものであり、また一般文學への道にも通じてゐるわけで、洵に好箇の座右讀本である。紙質は稍々薄い、兎に角五百頁近くで、しかも此の値段は相當の奮發といふべきであらう。なほ誤植の殆ど見つからないのも氣持がよい。(大人、文學)

3487 預言者本間俊平

泥谷良次郎著

再版 1冊 四六判 假洋装 328頁 0.50

島根縣松江市灘町六四 四方文吉方

本書は秋吉の聖者本間俊平氏の傳記である。と同時に修養書として高く評價される可き良書である。一度卷を開くや感激に終始せしむるものがある。彼の幼にして一家離散し、大工の徒弟として外國に向はん

としての母との悲しき別れ、職人としての必死の努力、北海道に於ける兩親との生別等の人生行路は感激なくして之を讀むことが出来ない。又山口縣秋吉に於ける預言的修養は其の徹底せる信仰に驚歎措く能はざらしむるものがある。なほ最後に彼の思想を紹介し、彼の各地に於ける講演の要領を述べてゐるが、總べて我々の魂の糧ならざるはない。一讀すべき良書である。(大人、傳記)

3488 日本の使命と基督教

古谷孫次郎著

初版 1冊 四六判 洋装 370頁 1.30

芝區南佐久間町一ノ五五 不二屋書房

私の信仰生活・救と信仰・神と基督・天國・傳道・日本の使命の五篇からなる。昭和八年一ケ年間に亘つて、支那上海毎日新聞紙上に「基督教日曜講座」として掲載した論説を集めたものである。著者は苦勞人で、苦しみの中から基督教に入つた一人である。その経路は讀む人に教へる所が多い。又その論説も體驗に基づく確信の上に立ち、且なかなか博學である爲傾聴に値し、いろいろ感じさせられることが多い。その通俗平易で熱のある文は知らず知らず讀者を引きつけて讀了せしめてしまふ。修養書として宗教的讀物として一讀すべき本である。(大人、宗教)

3489 新國語教育實踐問題

秋田喜三郎著

初版 1冊 四六判 洋装 378頁 2.50

神田區錦町一ノ一七 晁文社

實踐に關する初等教育に於ける國語教育の諸問題を體系づけたるもの。著者の主張は、教育學說の進歩、教育施設の整備に拘らず、兒童學力の低下を見るに至れる實情は實踐性の薄弱により、教育の不徹底を來したるに因るものである、といふにあり、其の意味に於て、國語教育殊に讀方・綴方の教育に就き實踐問題を指摘し、現代の教育思潮に對する反省を促し、再吟味を提唱して、健實なる常道に導かんとする意圖には賛意を表す。即ち現代の國語教育に於て一方に偏せんとする傾向を矯正し、取り殘された長を補ひ、形式的にして不徹底なる取扱を難じて其の實踐的效果を強調せるは本書の生命と見るべく、個個の問題に就き、現代の國語教育の實際と比較検討する時は首肯せら

るる點が多い。實際教壇上に立つ者の参考書として一讀を薦める。
(教育書、國語教育)

3490 小學鑛物教材研究 猪鹿倉忠俊著

初版 1冊 菊判洋裝 351頁 2.50
神田區錦町三丁目 培風館

既刊の動物・植物・各教材研究に續くものとして小學校理科の鑛物教材を取扱つたものである。大體教材を學年の順に配列し、各教材を、指導の要點・教材研究の二項目に分けて説明し、且、多數の寫眞版・凸版を用ひた詳細な教材説明書である。但し學術語に對する英語の一層の整理を希望する。(教育書、理科)

2491 若き日の良寛 江原小彌太著

初版 1冊 四六判洋裝 500頁 1.50
麹町區三番町一 第一書房

良寛に關する著書の多くは彼の奇行逸話を語るに止るが、本書は著者が若き日の良寛を藉り來つて彼と貞心尼との交渉に織交せて人間の苦惱と佛道修行者の信念とを説いた宗教小説である。著者獨特の觀察によつて、五合庵の良寛が如何なる心的過程を辿つたかが心ゆくまでに描かれてゐる。構想も變化に富み興味多いが、殊に著者の信仰と體驗から湧く深刻なる心理描寫は、強く讀者の心をうつ。嘗て雑誌眞理に連載せられて好評を博したものに一層の彫琢を加へて上梓したものである。(大人、小説)

3492 上に立つ人の道 村上翊鷹雄著

三版 1冊 四六判洋裝 225頁 1.20
神田區神保町一ノ三 富山房

卑近な事例と清新な理論とを以て「上に立つ人の道」即ち「下の者を統率するの道」を懇切に説いたものである。内容は逆になつた世の中・昂進した自己意識・統率の道・服従と自由・命令の心得等の各章を收め、結局人を統率するの極致は「統率者自身の自己統率に在る。」と説いてゐる。凡そ人を率ゐる人を導く者にとつて肩の凝らない好い修養書である。(大人、修養)

東京高師前教育
東京市視學

田村虎藏編

檢定唱歌集

尋常科用 全一冊 定價 金三十三圓
送料 二十一錢
高等科用 全一冊 定價 二圓八十錢
送料 十八錢

本書

○本書の歌曲計四百廿一題は悉く文部省檢定済であるから、教材の撰擇適用上、何等の苦勞も非難もない。
○本書掲載の歌曲は、各學年各學期に配當し、尙、歌曲の説明・教授上の注意・作曲者の傳記等を詳細に記述してある。

特色

○尋常科用には、學校生活に必要な儀式唱歌十五種を卷末に收め、高等科用は、男子用と女子用とを區別し、男子用には單音の外に二部輪唱と一部重音とを、女子用には二部及三部輪唱と一部及三部の重音唱歌とを載せてある。最早今日では、尋五・六學年用の教材となりつゝある。

檢定唱歌集伴奏書

尋常一、二學年用 全一冊 定價 二圓一〇錢
尋常三、四學年用 全一冊 定價 三圓一〇錢
尋常五、六學年用 全一冊 定價 三圓一〇錢
高等科用 全一冊 定價 四圓一〇錢

唱歌教授の完全を期すべし伴奏書出づ!! 尋常科用・高等科用全部完結

改訂音階圖(掛軸)

定價 金二圓
送料 十錢

音階圖は歐米各國に於ても唱歌教授上に使用されぬ處はない。然るに我國にはこれが良きものがないのを遺憾とし先生が考案された優良の音階圖であります。

各教室・圖書館・必備之書

少年世界偉人傳

松本浩記著 少年フオード傳 送料一圓五十錢	志垣 寬著 少年ナポレオン傳 送料一圓五十錢	三浦藤作著 少年ワシントン傳 送料一圓五十錢	松井宗一郎著 少年ニユートン傳 送料一圓五十錢	内田庄次著 少年コロンプス傳 送料一圓五十錢	遠藤早泉著 少年フランクリン傳 送料一圓五十錢	小林 茂著 少年マグドナルド傳 送料一圓五十錢	芦間 圭著 少年ネルソン傳 送料一圓五十錢	岡本瓊二著 少年エヂソン傳 送料一圓五十錢	芦間 圭著 少年ムツツリニ傳 送料一圓五十錢	遠藤早泉著 少年乃木大將傳 送料一圓五十錢	岡本瓊二著 少年澁澤榮一傳 送料一圓五十錢	三浦藤作著 少年西郷隆盛傳 送料一圓八十錢
-----------------------------	------------------------------	------------------------------	-------------------------------	------------------------------	-------------------------------	-------------------------------	-----------------------------	-----------------------------	------------------------------	-----------------------------	-----------------------------	-----------------------------

發行所 東京市本郷區 文藝書房 振替口座 東京 五五四七番

菊池知勇 先生著
菊池知勇 先生著
山田わか 先生著
東京大富小學校長 椎名龍徳 先生著
高橋醫學博士 下田文學博士 推薦

兒童文章學 全六卷	兒童萬葉集	兒童芭蕉集	新輯 女性讀本	生きる悲哀	生きる悲哀續篇	輝く人生	愛兒の記録
--------------	-------	-------	---------	-------	---------	------	-------

本書を知らないで文章道、綴方を研究しようとするのは汽車や汽船のあるの知らないで遠く千里の旅を思ふやうなものである。萬葉集の歌を新しく口語歌になほしてわがかりよい評釋をつけ古典源歌も附したれば兒童も大人も直ちに萬葉の精神に觸入し得る。日本の偉大な詩人十數大家の傑作に添へられた魂の魂と對座せしめられる。兒童も大人も俳句を味ふ人のよい参考書である。如何にせば、この社會を、よりよくするこゝとが出来るか、世界中の學者は皆一様に健實なる家庭の建設に、社會の第一者たる居る。本書は現代女性、國家の母たる自覺と、女史實なる家庭の建設とを希望したる婦人論として、全女性に對する要求である。どん底に生き、既に居る兒童の生活實情を、活寫した本書、既に居る兒童の生活實情を、を絞らぬもの、なかつたもの、當然のことである。畏くも高貴の方々が御心痛遊ばされ、皇族會議に著者も御召になつて御下問を賜つた程である。蓋し本書の如きは兒童關係を要して又兒童等に讀ませるときは其反省の顯著なるものがあらう。

四六判 クローム 上製美本 各三〇頁 定價 150 送料 10	四六判 上製 定價 130 送料 10	四六判 上製 定價 130 送料 10	四〇〇頁 定價 120 送料 12	四六判 上製 定價 200 送料 10	四六判 上製 定價 200 送料 10	四六判 上製 定價 180 送料 12	四六判 上製 定價 200 送料 12
--	------------------------------	------------------------------	-------------------------	------------------------------	------------------------------	------------------------------	------------------------------

發行所 東京市本郷區 文藝書房 振替口座 東京 五五四七番

文藝書房 發行所

3493 日本少國民文庫 世界名作選(一) 山本有三 篇

初版 1冊 新型 五六判 洋裝 320頁 1.00

牛込區矢來町 新潮社

日本少國民文庫の第十四卷となるもので、内容は殆ど全部従來の型から脱した新しい文藝作品を扱つてゐる。作品の選擇も適切譯文も亦新鮮藝術的少年讀物である。本文庫の既刊二冊に比して稍程度が高められたのも止むを得ない。内容に相應はしい見事な装幀、子供からも親からも歡迎されてよい讀物である。(中等下級以上、文學)

3494 誰にも出来る 面白い廢物利用手工藝 丸山行雄 著

四六版 1冊 初判 洋裝 229頁 1.30

神田區神保町一 三成社

廢物利用の事は子供や婦人の雑誌などでよく見うけるが、本書のやうに各方面にわたつて取扱つたものは少い。廢物を利用し之に容易に手に入る様な材料を配して、日用品玩具類を拵へる仕方を説明してゐるが、概して子供の程度に相應したものが多く、適切なる例題が數多く擧げられてゐる。子供が心を打ちこむやうなものを、興味深く作りうる様説明に工夫を施してゐる。一體自然物の利用、又は廢物の利用は子供の日常生活に一種の潤を與へるばかりでなく、落着いた氣持を養ひ創作の力などを培ふに役立つものと思ふ。さうした意味から、小學校又は家庭に備へておけば子供の教育に良い資料を提供すると思ふ。(初等中級以上、手藝)

3495 タイヤルは招く 大島正滿 著

初版 1冊 四六倍判 洋裝 136頁 1.50

麴町區三番町 第一書房

魚類分布に關する研究の目的で、臺灣蕃地の奥に棲息する魚を採收した時の踏破記録である。そのコースは、臺灣宜蘭の羅東街より、太平山・平岩山を超えて、大甲溪に沿つて臺中州へ出たものである。この間に於ける蕃地の風光、蕃人の風俗など、興味深く記されてゐる。書中に珍らしい寫眞を澤山入れて面白く解説し、無駄のない美しく力強い筆で書かれ、清新の感を與へる書である。(中等以上、紀行)

[185]

現代教育方法論

—直觀・勞作・郷土・合科・生活—

菊判 布裝函入
本文 三六〇頁
定價 三圓
(〒三三三錢)

東京高等師範學校教授

山田 榮 著

本書は現今の實際教育界に於ける方法上の重要問題たる直觀教授、勞作教育、郷土教育、合科教授、生活教育の五問題を現代的意圖の上に立ちそれの姿に於て廣く深く理解せしめようと言ふ想意の下に取扱はれたものである。教育に於ける世界觀の問題に常に多大の建設的協力を念願せる熾烈な情熱のあらはれである。教育方法論の切望される今日、本書の使命はまた高く深きは論を俟たない。

【内容】直觀教授の發達 序説—史的概論—教材としての直觀教授—原理としての直觀教授 現今の勞作 概説—現代勞作教育思潮の概観及び批評—勞作教育の意味—小學校の勞作教育 郷土教育の意義及び方法 シュプランゲルの郷土教育—オーストリア(ウイーン)に於ける合科教授 獨逸に於ける合科教授概観 序説—合科教授の起源問題—合科教授の意義及び種類—合科教授の根據—合科教授の批評 現代教育に於ける「生活」の意味 序説—現代教育の求めてゐる「生活」の性格—自然認識の生活—生活の具體性—生活の三つの層。

陶冶理想學

東京高等師範學校教授 山田 榮 著

四六判布裝函入・二四一頁 價一・二〇圓 一〇錢

日本教育への反省

東京文理大學教授 榑崎淺太郎 著

菊判布裝函入・五二〇頁 價四・八〇圓 三三三錢

現代心理學觀

東京文理大學教授 榑崎淺太郎 著

菊判布裝函入・三九〇頁 價三・五〇圓 三三三錢

東京市日本橋區通三丁目一七番地

成美堂書店

第 181 回 (昭和十一年四月十六日)

3496 農村の郷土、勞作、公民教育 眞田幸憲著
初版 1冊 菊判 洋裝 452頁 4.20

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式會社

農村教育に關する著述は、近來汗牛充棟も雷ならざる數に達してゐるやうだが、多くは實際に執するの結果高邁なる學の見地を閑却して居るか、若くは濫逸直輸入の勞作教育流にバタ臭いかのどれかに屬し、我が國農村の實情に即しつつ而も洗煉された教育思想を背景とする研究發表が甚だ少い。本書の著者は教育の實際並に理論に數十年の經驗を積み、現に奈良女高師の元老教授で、頭腦の明晰・研究の緻密を以て鳴る人である。郷土と勞作とを教育思想的に検討して一流の斷案を下し、農村の社會と家庭と學校とを教育のあらゆる視野から論じ盡し、進んで農村公民生活の教育的完成の道を諄々と説く。浩瀚なる大冊だが、平易明快な文章であるから愉快にらくらくと讀まれる。

(大人、教育)

3497 心學道の話 奥田頼杖・田邊肥洲述校
初版 1冊 四六判 洋裝 419頁 2.00

神田區神保町三ノ三 協和書院

奥田頼杖の「心學道の話」を覆刻し、これに解題と著者の經歷並に事業とを校訂者が附説して、更に内容便覽・用語索引・道歌一覽をも添へたものである。頼杖は矢口來應や上河洪水の門下に錚々たる心學家で、廣島の歡心舎を創立し、江戸大阪にも屢々遊説し、毛利氏の萩城下にもその教蹟を残した石門の大家である。「心學道の話」はその道話を平野橋翁が聞書したもの、書名は頼杖自身の謙稱である。初編より八編まで當時の一般庶民道を卑近平俗に説き明かし、而も興味津津たる叙述だから、今の人が讀んでも得るところ少くないであらう。内容便覽・用語索引・道歌一覽は校正者の懇切なる用意を示し、それだけ切り離して讀んでもおもしろく有益である。(大人、教育)

3498 文話例 婦人手紙文範 八波則吉著
初版 1冊 四六判 洋裝 340頁 1.50

[186]

小石川區音羽町三ノ一九 大日本雄辯會講談社

その題名の示すやうに、女子書翰文に關するくさぐさの注意を與へて、作法の大様を知らしめ、更に各種書翰文の様式に従つてよい範例をかかげたもの。挿繪・説明圖をはじめ装幀等も適切優美で良参考書である。(大人、作文)

3499 日本年中行事講話 高橋梵仙著
再版 1冊 四六版 洋裝 396頁 1.30

芝區芝公園七號地 大東出版社

著者は所謂年中行事の正しい認識によつて日本精神の再認識と國民生活の純化を期してゐる。本書は我が國に現在行はれてゐる多くの新舊種々の年中行事を、曆の順に配列してその起源と意義とを説明したものである。現今の行事中殊に宗教・教育・社會事業に關するものを集めて通俗平易に編纂してゐる。家庭に於ては親が子に、學校にあつては教師が兒童生徒に語り聞かせるための手ごろの資料となるであらう。(大人、社會)

3500 演劇研究の方法 飯塚友一郎著
初版 1冊 菊判 洋裝 369頁 2.22

神田區淡路町二ノ七 岡倉書房

著者が最近十年ばかりの間に發表した論文の中から、特に演劇研究の課題と方法とに關するものを選んで編纂したものといふ。第一編は「演劇研究への道」として著者の進んで來た道の回顧、さては演劇學への目論見書、演劇文獻の整理案等から、近松研究の諸相を概観したものである。第二編は「劇場史の課題」で可成専門的であるが、第三編には演劇の本質に就いての啓蒙的文章がある。第四編は「演劇政策論」として、實際問題が取扱はれてゐる。概ね叙述平明で、演劇研究一般の問題に就いての入門書として好適である。久しい間壓迫と輕蔑にさいなまされて來た演劇の本質を考察し、明日以後の此の方面の活動に關心を有するものへのよき指導書とならう。(大人、文學)

3501 涙草の研究 藤井喬著
初版 1冊 菊判 洋假裝 78頁 0.80

香川縣大川郡三本松町 田中印刷所

[187]

涙草の作者は雲州侯京極忠高の女である。長じて家臣多賀常良に嫁し、一子高房をあげたが、この高房の生後いくばくならずして夫と死別して愛兒とわびしく暮してゐた。そのうちに義兄龍野侯後の讃州侯京極高和に嗣子がなかつたので、高房が所望せられて養子にもられることになる。時は徳川の初期封建制度の確立した頃である。乃ち高房は作者と別れて江戸なる京極邸に赴いたのである。後に残りし母なる作者が愛兒に對する綿々切々たる情懷を哀切優婉なる歌文にものしたのが涙草である。世人或はこの書あるを知るものは少いだらうが、この書の文章の優麗清佳なるは遠く十六夜日記にも比すべきであらう。本書はこの涙草の研究で、第一部に本文・註釋をのせ、第二部に作者・成立等にわたつて解説を試みてゐる。著者は涙草の作者にゆかり深き讃岐の某中學に職を奉ずる人。好箇の研究たるを失はぬ。

(中等以上、文學)

3502 童 心 殘 筆 安 岡 正 篤 著
初版 1 冊 四六判 洋裝 465 頁 2.50

赤坂區表町三ノ二四 新英社

漢學者・陽明學者たる著者、思想家・教育家たる著者の隨筆集である紀行や時事問題を論じたもの、人品を述べたもの等多方面に互つてをり、最後に漢詩和歌俳句等をも載せてゐる。情趣豊かな上品な文で、著者の人格に觸れうる氣がして親しみ多いのみならず、一面高い見識に啓發され、鞭撻されるところも多い。高級の讀物として一般に推奨したい好著である。(大人、隨筆)

3503 小學算術教材ノ基礎研究 木 村 敦 雄 著
初版 1 冊 菊判 洋裝 536 頁 3.80

神田區錦町三丁目 培風館

その名の如く小學校に於ける算術科教材の基礎事項を詳述したものである。數及び演算・諸等數・代數・函數觀念・方程式・日用諸算・幾何圖形・總論、以上の内容の整理もよく、演習問題を添へてある等、著者の教育者らしい心遣が覗はれる。師範學校の上級生又は専攻科あたりの教科書として誠に適切のものである。既に教壇上にある者としては、この程度の數學(算術)には十分熟練してありたいものであ

る。小學校教師としての算術方面の力を授ける良書である。

(教育書、算術)

3504 物 理 學 通 論 土 井 不 曇 著
初版 1 冊 菊判 洋裝 314 頁 3.30

京橋區銀座四ノ二 中和會事務所

運動及び力、以下光・熱・電氣磁氣・電流・輻射の本性と物質の構造の順序に従つて、物理學全般に亙り、重要事項を解説したものである。廣汎な内容を三百餘頁の手頃の書に収めようとした處に著者の苦心が窺はれる。本の性質上一事項に拘泥して廣く精しく叙述したものは無いが、各般の要素的部分に觸れて尖鋭な而も適確な解説が盛られてゐる。本書を精讀する時特に氣の付く事は、なるべく簡潔に正確に各事項を説明しようとした苦心の跡が認められること、最近の研究結果が各所に配せられ新鮮の氣に充ち、物理學進歩の方向を察知し得る事。物理學に交渉をもつものが、常時保持せねばならぬやうな高等な物理常識が、周到に盛られてゐること等である。凡そ理學に志すものは前方に進展を圖ると共に、時々自身のストックに反省を加へることが必要であらうが、本書はかかる志に供へるに好適なばかりでなく、概論的に而も淺薄の弊に陥る事なく、物理を専攻しようとする者に良い伴侶となる書である。高等學校の文科生、師範専攻科等の參考書としても良書である。(大人、物理)

3505 わかりやすい女學生の幾何學 笹 部 宜 郎 著
初版 1 冊 四六判 洋裝 306 頁 1.20

神田區錦町三丁目 培風館

「幾何學とはどんな學問か。」この最初の一行だけで見ると内容は如何にも四角張つてゐて六ヶしさうであるが、七編三〇六頁の内容を觀るときさうでないことが解る。本書は題名の示す通り全くわかり易い、否非常に工夫してわかり易く述べられた女子幾何學の好參考書である。解説が丁寧であることや、關係に充分注意した問題の豊富なること等が本書を特徴づけたものであることも一言して置き度い。兎に角女學校上級生徒の幾何學參考書として誠に適當な書である。

(中等、數學)

3506 心に太陽を持って 山本有三著

四十二版 1冊 菊判 洋装 298頁 1.00

牛込區矢來町 新潮社

日本少國民文庫の中の一冊である。「心に太陽を持って」といふ詩を巻頭において全巻の名としてゐる。小學校上級生から中學校一・二年生徒の副讀本として周到な用意の下に編まれてゐる。「パナマ運河物語」や「波濤を越えて」の如き長篇もあれば短篇もある。或は赤ノツポ・青ノツポの漫畫もあり、スポーツ醫學や數學遊戲・科學遊戲等の如き記事もある。全篇上品な讀物で、中に常識に関する興味ある材料寫眞を挿入してゐる。編者の言にもある様に面白い讀物である。安心の出来る讀物として一般にすすめたい。(中等、初級、文學)

3507 現代洋服裁縫 基礎的技術及び子供服篇 高橋イネ著

初版 1冊 菊判 洋装 326頁 3.50

神田區錦町三丁目 培風館

近時女子の洋装が流行し、従つて之が裁縫に對しても家庭に於て大に關心を持つに至り、高等女學校に於ては勿論小學校に於てすら簡易な洋裁を教へる状態である。併し洋服裁縫の至難とする所は型紙にあり、その基礎をなすも型紙にあるので、本書は、著者多年の實地研究と、歐米の實況とに立脚して編纂したもので、日本人に相應しい型紙により裁縫し得る方法を示し、しかも其の型紙も身長と胸圍と腰圍とを知れば簡単に各人に適應する様作製し得る方法を掲げ、幼兒より成人に至る各種の材料につき圖を以て説明を加へてあるので、極めて解り易く且つ應用も廣い。裁縫教授の参考書としては勿論、一般家庭に於ても苟くも洋裁に興味を有するものの指導書として薦め度い。(大人、裁縫)

3508 歐洲服装史 高橋イネ・加藤トシ共著

初版 1冊 菊判 洋装 202頁 1.30

神田區錦町三丁目 培風館

本書は初に衣服の起源と發達とを略説し、次いで古代エジプト人の服装よりシリア人・フェニキヤ人・ヘブライ人・アツシリア人・バビロニア人・ペルシア人・及びギリシアローマを経てチュートン人の

初期に至るまで西洋史上に興亡せる諸民族の服飾・装身具等に就いて平易に叙述し、中世以後は主としてフランス人を中心に稍々詳密なる説明をなしてゐる。普通、歴史に於ては政治現象が中心となり、之に文化的資料が採り入れられてゐるけれども各時代に於ける民族の生活相そのものは必ずしも明かでない。本書の如きは他の住居・食料等に關する史的的研究と相待つて、過去に於ける西洋各民族の生活相、及び現代歐洲各民族について服飾の由來や現状等を知る手頃の讀物である。挿入の寫眞版・圖型も百四十五種の多きに達し、記述も平明であるから、特に専門的素養を有せずとも理解し得よう。(大人、歴史)

3509 現代教育家評傳 爲藤五郎著

初版 1冊 四六判 洋装 470頁 2.50

本郷區彌生町三 文化書房

大正の末葉から昭和の初約十年にわたる我が國の教育家五百人を網羅評傳したものである。元來この内容は久しく教育週報に連載されたもので、そのままでは書き下しのものより時の變化から來るムラが多い譯だが、そこは著者の方が心得たもので、一冊に纏めるに當つて最近の消息をも書き添へてあり、永い問の屹々たる勞作、そして同時代的の客觀描寫、この二つの長所を併せ備へ、其の論詳も概して正鵠を得てゐる。これに類似のものは無いではないが、題名に即した著述としては質に於て量に於て嶄然頭角をあらはしてをり、教育者座右の好伴侶である。(大人、傳記)

3510 戯曲山縣大貳 三橋一夫著

初版 1冊 菊判 和装 94頁 1.20

神田區神保町一ノ二 西東書林

著者は山縣大貳・竹内式部の兩志士を心から尊敬してゐる者である。そしてこの兩志士をば日本國民から永久に忘れられない様にしたと云ふ一念からこの戯曲を書いてゐる。従つて本書の文藝的價値は暫らく之を論ぜず、一卷中に貫流する著者の精神は人を動かすものがある。又、附録の「鴨川しぶき」は竹内式部を主材としたものである。何れも一般、特に青年の讀物として相應しい。(大人、文學)

3511 昭和青年雄辯集 大日本雄辯會講談社編

初版 1冊 四六判 洋装 348頁 1.30

小石川區音羽町三ノ一九 大日本雄辯會講談社

現代青年男女の手になつた五百餘篇の優秀原稿中から八十一篇を選んで、この各々に諸大家の批評を添へたもの。うち十三篇は全國青年雄辯選手権大會並に全國青年ラヂオ雄辯大會に於ける優秀演説である。青年の氣魄熱情が全巻にみちみちてゐる。辯論に志すものには勿論潑刺清新なる青年の思想感情に觸れんとするものには看のがせない好著である。附録の雄辯法三講は清瀬・今井・鶴見三大家の講ずるところ、斯道に志すものにとつて好箇の参考であらう。(大人、文學)

第 182 回 (昭和十一年五月十一日)

3512 教育勅語講話 川村理助著

初版 1冊 四六判 洋装318頁 1.20

神田區錦町三丁目 培風館

著者が日本放送協會の依頼によつて、昨年教育勅語御下賜記念日の前後六日間に亘つて「教育＝關スル勅語謹解」と題して放送した講話と、其の後別に七回に亘り其の不足分を追加講述した講話との筆記録であると云ふ。全編二十二章から成り、教育勅語の全體に亘り聖旨の存する所を解釋講説し奉つて居る。道の本體から、徳の風光・國體の本義道德の實際に至るまで極めて平明に極めて理路整然と闡明し解釋し奉つて、大方残すところがない。著者は四十五年來、教育勅語謹解奉行を以て己の任となし、思索と體驗とを重ねてやうやく自ら確信し、悟得するに至つた人。蓋し聖勅の奉釋にその人を得たものと云ふべきである。單なる口頭の奉釋ではなく、著者の血と肉とを以ての奉釋であり、全身全魂を以ての講話である。今の世に此のごとき人出でてこの聖勅を謹解し奉つたことは、天の命するところであり、萬民の感謝するところではなければならない。(中等以上、修養)

3513 低能兒教育の實際 荒木善次著

再版 1冊 菊判 洋装 604頁 3.50

神田區神保町一ノ三 文川堂

著者三十有餘年間の貴き體驗の血と涙とより成る結晶の意義深き記録であつて、ただに低能兒救済の指針たるのみならず、教育の眞諦を

教へるものである。更にまた、家庭教育に光明を與ふべき良書である。全篇を序論・總論・德育編・教授編・體驗せる兒童の種々相・低能兒教育家としての資格問題・低能兒教育のコツを述べて結辭に代ふ等に分ち、すべて實際の見地より其の眞理を叙述してゐるので、一面平易の如くであつて、其の奥底に強き信念の籠れることが窺はれる。就中體驗せる兒童の種々相の如き、思はず熱涙を催さしめらるるものがある。幼兒教育に當る者の一讀を希望して止まぬ。(教育書、教育)

3514 日本の偉人 菊地寛著

初版 1冊 新型判 洋装 604頁 3.50

牛込區矢來町 新潮社

我が國の各時代に於て、特に時代になくはならなかつたと思はれる人、後世の社會にも猶且その人物を必要としたと思はれる人々、即ち著者の所謂我が國の偉人に就いて記したものである。時代の描寫と併せてその人物の歴史的な存在を巧みに述べてゐる。本書中に擧げられてゐる人物は三十名に満たないが、横には背景として同時代の多くの傑士を添へ、又縦にはその前後の歴史を僅かづつではあるが織り込んでゐるため個々の有する興味以外に、ほぼ連絡一貫された歴史を知ることが出来る。時代は上古より明治年間に至る千數百年、上は皇后・皇太子を始め奉り、政治・文學・武藝・繪畫・歴史・地文・數學・宗教等各方面に於ける傑士を探り、又全體を通じて勤王の志厚き人物で満たされてゐる感じがする。少年少女の歴史讀物としては蓋し恰好のものと云へよう。(初等、上級、傳記)

3515 國史と日本精神 植木直一著

初版 1冊 四六判 洋装 205頁 1.20

神田區一ツ橋 教育會館内 青年教育普及會

昭和十年夏國學院大學に開かれた日本精神講座の講演筆記をもととして加筆訂正したものである。著者が國史就中古典研究の權威者であることは、周知のことで、茲に紹介するまでもない。國體を明らかにすることも、日本精神を宣揚することも、謂はばそれが一種の流行の如くなれば、歴史をはなれた少くとも深く正しい理解を缺いた論も、公刊される憾みを伴ふ。本書はかかる弊に思ひを致し、古典の研究史實の

検討に基づく深き造詣を極めて平明に叙述し、以て國體の本義と日本精神の神髓とを説いたものであつて、今日に於て一讀玩味すべき良著と考へる。(大人、思想)

3516 墨子解説 北村佳逸著

初版 1冊 菊判 洋装 283頁 2.00

京橋區銀座西二ノ一 立命館

本邦・支那・西洋諸家の所説を参考とし、之を自家鑄爐中に陶鑄して墨翟の學説を解説したもの、墨子講義と云ふも亦可であらう。

難解と稱せられる墨子も此の書を繙けば割合に容易に理解することが出来る。墨子の説は孟子が楊子と共に楊墨と並稱し、その説を異端なり邪説なりとして極力之を排斥した所であるが、その所説には大いに傾聴すべきものも存するのである。ただ此の書が我が邦に於ては、儒教からみて異端とされてゐる點、難解である點等から比較的顧みられなかつたのは遺憾であるが、かかる書の出現によつて我々にも親めることは悦ばしい。(中等以上、思想)

3517 宗教教育の根本精神 溝上茂夫著

初版 1冊 四六判 洋装 345頁 2.00

神田區神保町二丁目 新生堂

その題名の示す通り、「教育の本質と宗教」から「國民道德と教育」に至るまで、十章に互り宗教教育の各方面に觸れてその根本精神を闡明したもの。特に學校教育に關する兩者融合の問題に就いては、時勢の趨向を示唆する點も少からず、今日宗教教育の提唱力説される時、その疑問に答へる點が多く、手堅い著書である。大方に奨めたい。

(大人、宗教)

3518 智目と新國語教授 金子彦二郎著

初版 1冊 四六判 洋装 652頁

神田區錦町三丁目 培風館

智目は思索であり、哲學であり、理論である。行足は體驗であり、實踐であり、實行である。即ち本書は深遠なる智目を以て國語教授の全分野、講讀・作文・文法その他に互つて、再認識再検討を行ひ、これを強健なる行足の歩みに移して實踐實行すべきことを説いたもので

ある。收むるところ、序説・皇基振起の國語教育に目覺めよ・讀みに關する新考察と其の實踐・新主義の作文と作後の工作・効果ある文法教授其の他數十章。日本精神の發揮、日本的な新國語教育を高調力説してゐる。著者の熱をおびた論調は讀者をして自ら傾聴せしめずにはおかぬ。近時吾が邦に於て特に國語教育が注目重視せらるると共に、幾多の學者がそれぞれの立場から之を論じてゐるのであるが、各専門の立場から云々してゐるので、他山の石として聽くべき所も少くないものの、實際家からすれば隔靴搔痒的な感じがないでもない。この時に當り著者の如き國語教育の實際家にして理論家たる人が、實際の體驗に基づいてかかる書を公にしたことは洵に慶ばしい事である。即ち本書に説いてゐる理論は、實踐を豫想し得る、又既に實踐すみの理論であつて、徒に机上の空論に終るべきものではないのである。この點に本書の特色は存する。國語教育に携はる人、特に中等學校に於て該科を擔當する人に取つて好個の著述であると信ずる。(教育書、國語)

3519 一般理科の教育 堀七藏著

初版 1冊 菊判 洋装 464頁 4.50

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式會社

第一章に於て米國現在の教育の特色・小學校の自然科を述べ更にハイスクールに於けるゼネラルサイエンスの有様及び其の運動等の方面からゼネラルサイエンスを検討し、翻つて第二章に於て我が國の小學校に於ける理科教育を歴史的に省察し、次で最近に於ける理科の諸問題を取扱つてゐる。特に具體的に實際的に理科教授上の脚下の問題を本章の終りに取扱つてゐるが、可成讀者の注意を引くものがある。而して本書の使命は第三章以下であつて、即ち第三章で中學校に於ける一般理科、第四章で一般理科の教授方法、第五章一般理科の教授設備、第六章一般理科の教材取扱等に説明が分けられてゐる。最後の章では中學校初學年及小學校に採用されてゐる教材を或は解説し、或は教材に取扱上の方面から著者の考察を加へてゐる。著者は小學校及び中等學校の理科教育に經驗深く、最近歐米を視察して歸り、細心の検討を加へ本書を公にしたやうで、この方面の書として適切な良書である。

(大人、理科)

3520 綴方讀本

鈴木三重吉著

初版 1冊 新型判 洋裝 584頁 1.60

麴町區丸ノ内二ノ一 中央公論社

上編下編の二部からなつてゐる。上編の綴方傑作選の方は、著者が主宰する赤い鳥の入選作である児童の作品を數十篇のせたもので、その一つ一つに實に親切丁寧な細評がついてゐる。下編の綴方と人間工作に於ては實際家の論述著書等を拉し來つて辛辣痛烈なる批評を試み、自己の意見を明快に提示してゐる。著者は明治文壇の第一線に立つて活動した文壇知名の士である。世に所謂實際家の綴方指導書は汗牛充棟も當ならざる有様であるが、花々しく文壇に活動した経験を有する人の著書は少なからう。此の點に於ても本書の如きは異色あるものである。綴方指導の本道を示した好著である。教育家藝術愛好家は勿論一般の人に取つても有意義な著書である。(大人、作文)

3521 郷愁の詩人 與謝蕪村

萩原朔太郎著

初版 1冊 四六判 洋裝 165頁 1.00

麴町區三番町一 第一書房

蕪村の特異性の再検討であり、正岡子規及びその派の俳人の誤れる蕪村觀を是正せんとするものである。著者は蕪村の作詩に於ける客觀的特色の背後に潜む主觀の實體は彼の魂の故郷に對する郷愁であり、頻りに昔を憶ふ哀切なる思慕であると主張し、彼の俳句につき個々に評釋を述べると共にこの事實を詳かに説いてゐる。春夏秋冬に分類せられた句の評釋はいづれも鮮鋭、誠に興味深く讀まれる。附録の芭蕉私見は、著者が芭蕉の句境の如き、自然と人生に於ける本質的實在を探らうために、例句を擧げて、芭蕉俳句のもつ人生觀宿命觀を物語る一篇である。(大人、文學)

3522 日本精神と其の顯現

清原貞雄著

初版 1冊 四六判 洋假裝 93頁 0.30

神田區一ツ橋教育會館内 青年教育普及會

日本精神運動の意義・日本精神の理論的考察・儒教の傳來と日本精神及び佛教の傳來と日本精神の四節より成り、近時日本精神宣揚の運動が如何にして起り、また如何なる意義を有するかを考察し、次いで

日本精神とは抑々何であるかを明かにし、それが古來儒教・佛教の如き外來思想の攝取に當つて如何に働いたかを史實に就いて論述したものである。殊に儒教や佛教が我が國にとり入れられて、日本化されたその根底としての日本精神を一々事實によつて示してゐる點は、非常に有益に讀まれる。著者にはこの問題に就いて、「國史と日本精神の顯現」といふ大著がある。本書は恐らくその精髓を略述されたものと推知される。講演速記に加筆されたもの故、叙述も平明である。

(大人、思想)

3523 文藝年鑑 1936

文藝家協會編

初版 1冊 菊版 洋裝 327頁 1.80

麴町區三番町一 第一書房

一九三六年即ち昭和十一年度の文藝年鑑で、過去一箇年間に於ける文藝に關する諸般の記録であり資料である。初に、昨年度の日本文學及び世界文學に就いての概觀があり、次に文藝上の諸問題に就いての解説的記録があり、なほ昨一年間の諸家の月評を抜萃して創作壇の概觀に供してゐる。その他思想・詩歌・演藝・映畫にも及ぶ。なほ資料篇はあらゆる記事を網羅してゐる。以上が主要部であるが、更に文藝・學術の團體、さては出版法規等をも載せ、終には文筆家總覽を附す等從來のものより細密な注意が注がれてゐるので、使用者には一層便利であらう。(大人、文學)

第 183 回 (昭和十一年六月十五日)

3524 未明ひらがな童話讀本

小川健作著

初版 1冊 菊判 洋裝 176頁 1.50

神田區一ツ橋二丁目 文教書院

未明カタカナ童話讀本の姉妹篇で、小學校三年位までの子供の讀物として編んだと編者は記してゐる。全篇平假名のルビ付きであるけれども、漢字や單語には少し程度が高いものも含まれてゐると思ふ。「きれいな、きれいな町」外二十篇の物語は子供の情操を豊かにする美しいものが多く、子供の心によき響を與へると思ふ。文學者の書いた童話として一讀に値する。挿畫はまだ改良の餘地があらうと思ふ。

(初等初級、童話)

3525 未明カタカナ童話讀本

小川健作著

初版 1冊 菊判 洋裝 176頁 1.50

神田區一ツ橋二丁目 文教書院

「パントハハ犬」外三十七篇の短篇讀物を集めた小學校三年位までの子供の本である。編者が文學者として、子供の生活に親しみ、その中から材料をとつて、兒童の情操教化のために綴つたもので、讀物としての興味は、相當に大きい。二色刷のオフセット版の挿畫が八葉、その外に多數のカットが入れてある。未明ひらがな童話讀本の姉妹篇。ただ十三行三十九字詰の十二ポイント活字の片假名は、少しく幼年の眼には小さ過ぎはしないか。殊に上下の長さ(字詰を)今少し締めた方がよくはないかと考へる。(初等初級、童話)

3526 道德思想の研究

小田清著

初版 1冊 菊判 洋裝 206頁 1.80

牛込區拂方町四 建文館

本書は東京高師倫理學科教授たりし著者の遺著である。この書は我が國の倫理學の書として特異な存在である。從來倫理學書と言へば大抵紋切型で固苦しく其の上淺薄で讀者の心を魅することが少かつた。然るに本書は從來の型を破つて、倫理學の根本問題を具體的事實に即して論究してゐる。こゝに於ては著者の問題が同時に讀者の問題であるから、卷を開けば必ず讀了を餘儀なくせしめるだけの魅力をもつてゐる。今目次の三、四を記して内容の一端を示さう。プラトンの倫理學的方法・人間の相の下に・道德的事實・人格と罪の意識・愛の諸相等々。更に他の特徴を求むれば、本書は行文が比較的平易で、一讀容易に大意を把握せしめながら、而も理論は高遠でギリシヤ・ラテンの古典から近世・現代の諸學者の學說が論究の背後に横はる深き思索の成果であるといふことであらう。廣く教養ある大人の修養書として薦める。(大人、修養)

3527 軍人と政治

柳沼七郎著

初版 1冊 四六判 洋裝 234頁 1.50

神田區須田町一ノ二四 紀元書房

本書によると著者は極めて眞摯な日本精神の探求者のやうである。

軍人と政治の關係を論じて、兩者間に判然と限界を與へた邊り、深く信ずるところあるものでなければ出来ない事だ。種々の興味ある題目を捉まへて獨白の見解を施し、それが人の意想外に出るものでありながら、結局讀者を納得させずに置かないといふ書き方で、示唆せらるるところが頗ぶる多い。但しかなり飛躍的な記述法を用ゐて居るせみか、難解の點誤解を招くやうなところも無いではない。特に政治問題・教育問題の素養ある人々の参考に供したい。(大人、政治)

3528 社會學概論

今井時耶著

初版 1冊 菊判 洋裝 374頁 2.50

京橋區銀座四ノ二 聖書館ビル 中和會事務所

題名の通り社會學に關する知識を概説したもので、前編は社會學史、後編は社會學本論とし、學者としての蘊蓄を簡明に述べて居る。著者は年來社會格といふことを言うて居るが、その概念を説くに熱心を極めて居り、殊に日本社會格の特殊性を闡明するに努めたところは本書の値打であらう。學徒に取つてよき教科書であるばかりでなく、一通り社會學に通じて置かうとするものにも、恰好の指導書であらう。

(大人、社會)

3529 沙門道元

蓮沼文範著

初版 1冊 四六判 洋裝 263頁 1.30

芝區芝公園七號地十 大東出版社

貴族の子として生れた道元が、二歳にして父と別れ、八歳にして慈母を失つて、深刻な世の無常を感じ、遂に十三歳伯父良觀法眼を山に訪ねて出家してから、五十四歳にして此の世を去るまでの生涯を、屈託なく描いたものである。まことに讀むものをして、一生を一個の坐禪の行者として貫いた禪師の、重厚にして溫和なる人格に接せしめて、著者の云ふ「故知らぬ懐しさ」を感じしめるものである。一朝にして不可思議な煙と化して立ち去つて行く慈母の姿に、無常を感じて出家した坐禪の人の生涯に、秋霜烈日の威嚴を感じるのはさることながら、又その中に春風駘蕩の和かさ限りない敬慕の念を抱かしめ、併せて、禪の眞味をも味はせるのは面白い。(大人、傳記)

3530 都會

伊藤富士雄著

初版 1冊 四六判 洋装 427頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

一人の青年が樺太の田舎から軍人か外交官たれんとする希望を抱いて上京し、富豪の家に仕へ同情を受け幸福に浸る生活と、其の周りの境遇に托し、て大都會の諸相を描いてゐる。物質的の波紋を語り宗教的精神に觸れ、或は勞資の不調和をとり扱つてゐるなど其の一例である。身體の不充分の故を以て軍人たるの志は得なかつたが、青年はかなり恵まれた生活をつづけたにも拘らず、精神の落着く處は憧れて來た都會に求め得ず、眞の働き所は田舎にあることを思ひ、再び田舎に歸る所で本書が結ばれてゐる。全巻を通じ、求めるものを精神生活におき、宗教的精神があふれ、青年の讀物として適當なものである。

(中等以上、隨筆)

3531 忠犬物語 檻葉勇著

初版 1冊 四六判 洋装 268頁 0.80

神田區小川町二ノ二 清和書店

「そつとあとから」外八篇の忠犬物語を集めてわかり易く書いた本である。「吹雪をついて」には名犬バルドーのアラスカ救援の哀話が書かれ、「歸らぬ主人」には忠犬ハチ公の一生が物語られて居り、共に本書中の佳篇として讀者に深い感銘を與へる。どの篇も眞面目な讀物であり、犬の生活ぶりを細々と、そして忠實・報恩・勇氣・友情等の美しい行動を生き生きと寫し出してゐる。子供には是非一度讀ませたい本である。讀せたならばきつと大きな感銘を與へる書と思ふ。總ふり假名になつてゐるから、小學校上級の少年少女の讀物として最も適してゐる。(初等上級以上、物語)

3532 家庭、婦人、兒童 高島平三郎著

初版 1冊 四六判 洋装 298頁 1.50

小石川區原町一三 平野書房

家庭人としての婦人の心得を説いた書で、本書を一貫する精神は遠きを追つて祖先を崇び現時の生活を幸福にし、而も未來を慮るといふ生活こそ、眞の家庭生活である所以を説くにあるやうである。全體を十一講に分ち、第一、第二、第三は家庭に就いて述べてゐる。即ち日本

固有の家庭精神維持の物質的精神的方面を論じてゐる。第四講から六講までは、同情に就いて説き、家庭和樂の重心が同情にあり、互の趣味同情を解するも、相手の人格を尊重するのも家族皆一に歸するの同情であると同情が家庭成立の根本原理なる所以を説いてゐる。特に同情の徳が筆者の述べんとする家庭徳義の重點のやうである。第七講から十一講までの兒童の章では、兒童期の特色・精神作用の特徴をあげ、身體發育の概要を述べて、胎教・嬰兒教育・幼時青年期等の教育を細かに説いてゐる。本書は徳川喜久子姫が、高松宮殿下と御婚約なるに際し、姫の御爲に御進講申上げた稿本に、更に青年期の一講を加へたものと著者は述べてゐる。本書が婦人の精神生活に多大の寄與をなさんことを切望する次第である。(大人、修養)

3588 家庭に於ける子女の教育 高島平三郎著

初版 1冊 四六判 洋装 225頁 1.00

小石川區原町一三 平野書店

家庭教育は總ての教育の基礎であつて、その重要なことは屢々するを要しないところである。本書はこの重要な家庭に於ける子女の教育を通俗平易に述べたもので、大部分嘗て著者が放送したものをまとめたものである。四部から成つてゐて、第一部には竹の園生の御徳と題して聖上陛下・秩父高松兩宮殿下の御事どもを叙し奉り、第二部には家庭に於ける子女の教育と題して青少年の心理品性の修養について述べ、第三部には子供に關する家庭の注意を説き、第四部には母性愛について語つてゐる。一般に子女の教育に心ある人、殊に母親にとつて有益なる本である。(大人、教育)

3534 習字新論 岡田起作著

再版 1冊 菊判 洋装 192頁 1.50

神田區神保町一丁目 三成社書店

著者は書道教育の先進であるが、曩に出版したことのあるものに改訂を施し、近來の書道尊重の風潮に乗じて再版したもので、書法・書翰文・詠歌書式・書道雜話の四章にわたり、平易に書道の心得を説いてゐる。嶄新な方法を説いてゐるとは思へないが、造詣深い専門家の教には啓發されるものが多い。(中等以上、書道)

3535 新讀本の語法 木枝増一著

初版 1冊 菊判 洋装 273頁 2.40

神田區錦町 晁文社

語法の方面から、國語を正しく認識させて、國語教育の實をあげさせようとしたものである。新讀本卷一のサクラからモモトラウまでを極めて詳細に考察し、その文の成分から説明してゐる。新讀本教授の實際に参考となるべき専門書である。殊に卷末の索引は極めて便利である。ただかかる書は、一般に廣く行はれなければならないものであるから、その定價の今少し低廉ならんことを切望するものである。

(教育書、國語)

3536 明治世相百話 山本笑月著

初版 1冊 四六判 洋装 371頁 1.20

麴町區三番町一 第一書房

その名の如く過渡時代の明治文化に關する百六十に餘る短篇の隨筆集である。著者は夙に徳川末期から明治への世相に興味をもつて資料を蒐集して居つたが、明治二十年代の初より三十餘年間の新聞社生活の傍、自ら見聞した處の明治世相の種々相を書きあつめつつあつた。先年それを抜萃して東京朝日に連載したものを補綴して上梓したのが本書である。内容を文化・演藝界・風俗・趣味娛樂・名所名物・書畫骨董・文人墨客の七部に分ち、多方面に涉つて東京を中心とした明治世相が、いとも輕妙洒脱に語られてゐる。東京人には勿論一般の人にも、明治文化に對して追慕の情を新にさせる親みの多い書である。

(大人、隨筆)

3537 夏目漱石文學讀本(春夏卷) 松岡讓編

初版 1冊 四六判 洋装 470頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

第一書房の「文學讀本シリーズ」の一部を成すものであつて、明治大正の文豪夏目漱石の著作中から、特に勝れたものを選び出しそれを春夏秋冬に排列したもので、本卷は三月から八月に至る前篇春夏の卷である。編者は漱石門下の逸材にして且夏目家に最も關係深き松岡讓氏であり、なほ漱石全集の名校正家たる石原健生氏が文法等の誤

記・訂正にまで力を添へて、既出の全集以上に信頼するに足るものとしてゐる。編纂の方針は、創作を主とし、それに論文を加へ、且俳句・漢詩等を適宜排配したもので、編者の言葉ではないが、洵にこよなき「大漱石の名所案内圖」であり、また「詞華集」である。校正の嚴正にして誤植と認むべきものの絶無なるは、最も氣持がよい。

(大人、修養)

3538 世渡り問答 和田邦坊著

初版 1冊 四六判 洋装 371頁 1.20

小石川區音羽町三ノ一九 大日本雄辯會講談社

漫畫家なる著者が、過去二年間に互つて、日本朝野の名士、名僧達識、藝道の大家等二十五氏と試みた、所謂「世渡り問答」集であつて、著者一流の諧諷と炯眼、諧諷と諷刺とに富んだ文と畫とは、深く讀者の心を打ち、魂の根柢から擦つて止まぬものがある。蓋し各家庭に具へて快心と爆笑との泉ともなる一書である。流石に装釘も振つてをり、嬉しいことは誤字誤植のないことである。(大人、修養)

3539 南洲先生遺訓 赤澤源彌編

初版 1冊 四六判 假綴 38頁 (以印刷代、謄寫)

岐阜縣 西濃印刷株式會社

本書は(題名の示す通り、大西郷平素の所懐を、莊内藩の藩主、家臣が集つて、各人の手記、記憶を集め、赤澤源彌なる人が録し、更に菅氏が添削修正した)「南洲翁遺訓」に多少の註解・訓點等を加へたものである。その内容は今更喋々を俟たず明かなところであるが、南洲翁の君國に捧ぐる赤心とその確乎不動の信念と、更にその時勢洞察の炯眼とには敬服讃歎の他はない。本書の出版が、印刷代を以て頒たれ、單なる營利とか當てこみの出版でないことも嬉しいことである。

(青年以上。修養)

第 184 回 (昭和十一年七月十二日)

3540 暗算教育の實踐 中島安治郎著

初版 1冊 四六判 洋装 457頁 2.80

神田區錦町三丁目 培風館

小學算術に於ける暗算練習の重要性は論ずる迄もない。本書はその

暗算に對する一つの研究發表である。著者は多年佐賀縣唐津の小學校訓導として勤務の傍個性教育の研究を重ねた篤學の士であり、教育診斷治療的研究に基礎を置いて尋常三年より同六年迄の暗算教材配當案を作り、且練習効果を擧げ得るやう工夫配列したものが本書の内容である。抽象的形式的に偏することなく、日常生活に於ける數量方面の事實問題を加へて配當したる點、及び之等の事實問題を暗算練習の進行を圓滑ならしめるために、文部省教科書の程度にまで簡潔にしたる點等は、實際に方つて教師を益すること多いであらう。小學校算術に於て授業の効果を希ふ人々に薦めたいものである。(教育書、算術)

3541 婦人・世間・道場 春山作樹著
再版 1冊 四六判 洋裝 311頁 1.30

京橋區銀座一丁目五 大日本圖書株式會社

教育學者としての著者が晩年、折にふれて雑誌・新聞等に發表したものの、或は講演の速記等を蒐めたもので「婦人の天職」以下二十篇から成つてゐる。直接婦人に關係あるもの、或は婦人の立場から見た世間のこと、或は家庭教育のことなど、要するに、題の示す如き「婦人」と「世間」と「道場」との三つの概念にまとまるやうなものが收められてゐる。婦人乃至女子教育家の以て參考とすべき好著である。(大人、修養)

3542 皇室と日本精神 辻善之助著
再版 1冊 四六判 洋裝 330頁 1.00

京橋區銀座一丁目 大日本圖書株式會社

我が國文化の發展は常に皇室がその中心に立たせ給うた。その歴史的過程を御歷代天皇の御修養と御治蹟の中から説明叙述してゐる。就中御聖德錄一七〇頁に亙る謹述の如きは、歷代天皇の御宸記によつて拜讀するに従つて自から襟を正し、言ひ知れぬ深い感激に充たされる御修養・御學問の御有様を記し奉つたもの。史料編纂所長として、祕籍に通曉せる博士ならではと思はれる所である。終に國民文化の大指導者としての明治天皇を謹んで叙述し奉り「國史に現れた日本精神」なる一章にて歴史を貫いて顯現せる事蹟を通觀して結びとしてゐる。全篇共に必讀のものと考へるが、特に御聖德錄は常に拜讀して、畏れ多いことながら國民修養の御龜鑑と仰ぐべき謹述であらうと思ふ。

(大人、修養)

3543 郷土に輝く人々 熊谷辰次郎著
初版 1冊 四六判 洋裝 311頁 1.30

神田區神保町一ノ五〇 泰文館

主として農村の經濟的恐慌の時にあたつて勇しくも奮ひ起つた先人が、苦心慘澹遂にこれを克服した奮闘の生涯を多く記したもので、著者が旅行中見聞した事實談である。第一部「輝く奮闘の人々」は約十九人の人々の奮闘成功物語。第二部「起ち上る村々」は、衰へ行く農村の、惡風を改善し、或は禁酒に或は結婚改善に、自力更生の實をあげて、今は全く繁榮の一途を邁進する、輝く模範農村について記述してゐる。興味ある書き振りで、讀む者をして奮起せしめるものがある。眞の農村救済は他よりの力のみにては到底なさるべくもない。農村救済の尙やかましく叫ばれる今日、敢て農村青年に一讀をすすめたい書である。(大人、修養)

3544 方言學概論 橋正一著
初版 1冊 四六判 洋裝 411頁 2.80

澁谷區千駄ヶ谷四丁目 育英書院

我が國にはこれまで方言學の概論としてまとまつたものは殆ど一冊も出版されて居ない。本書は著者がその不便を除く爲に著述したもので、この一事だけでも世間に歡迎されるであらう。内容は序論にはじまり方言研究史・方言區劃論・琉球語と内地方言との比較以下十七章にわかれ、すべて具體的に平明に叙述されて居り、成程方言はかくして、學問の對象となり、科學的に検討せられるものかといふことをよく諒解させる。議論にわたる細かい批評は兎も角として、かかる文献の世に出たことは多くの讀者と共に慶ばねばならぬ。第十七章「方言矯正の原理」は教育者必讀の文字で、卷末の索引は、五十音に分ち數百語の方言を掲げ、これも至極便利である。(大人、言語學)

3545 明治文壇回顧録 後藤宙外著
初版 1冊 四六判 洋裝 272頁 2.00

神田區淡路町二ノ七 岡倉書房

著者は明治文壇に登場した幾多の文士と親交があり、わけて紅葉山

人の傘下に参じた人であるだけに、かかる題目について物語るのは、まことにその人を得たものと言へる。本書編纂に當つては、力めて著者自身の獨斷に陥らんことを避けて、多數の文献に徴してあり、更にその眞偽の斷じ難いものは、汎く江湖達識の士の是正示教を仰ぐといふ眞劍さを以て臨んでをり、その克明な筆と、豊富なる語彙とは、多く引用された文章・書翰と共に、當時の文壇の消息を相當深く描出してゐる。殊にこの人ならではといふ特種も幾つかあつて、明治文學研究家にとつても、また一般文學愛好者にとつても、好箇の参考書・讀物となることを疑はない。(大人、文學)

3546 松陰先生にゆかり深き婦人 廣瀬敏子著

四版 1冊 四六判 洋假裝 150頁 0.30

小石川區高田豊川町 武藏野書院

本書は吉田松陰の生母杉瀧子・養母吉田久満子・長妹兒玉千代・次妹久坂文子(玄瑞の妻)門弟入江九一・野村靖等の母入江満智子等の事蹟について述べたもので、非常の變革期に際會して國事に奔走せる青年志士の蔭に於ける日本女性の眞の姿を描いたものである。殊に生母杉瀧子・門弟の母入江満智子の二篇の如きは、味讀するにつれて感涙禁じがたく、實に「英雄の背後には必ず賢母あり」の言人を欺かぬを知る。大義の爲には一身一家の安危を顧みる暇なき國士が、なほ人の子として父母に寄する綿々至孝の情、子と母としての無限の慈悲と大義のために私情を殺す忍苦の生活とは、眞にこれ日本精神の顯現といふべく、世の母及び將來母たるべき若き婦人に薦めたい讀物である。(大人、修養)

3547 一言集 矢野恒太著

初版 1冊 四六判 洋裝 392頁 1.50

京橋區京橋三ノ一 第一相互館 國勢社

著者が最近種々の機會に話したことをまとめた書である。その内容は處世政治教育經濟など各方面に互つてゐる。その所論は著者が現在に於ける社會的地位よりの見解に基づくものである。従つて他の立場にある人々や、現代思潮に支配されてゐる人達の傳統的感情にはそのまま一致し難い様に思はれる點もある。併し著者の立場としての了解

の下に讀めば、その着想・意向の味解に捨て難い味はひがある。

(大人、隨筆)

3548 佛教の精神 常盤大定著

再版 1冊 四六判 洋裝 293頁 1.00

京橋區銀座一ノ五 大日本圖書株式會社

著者がかつて新聞雜誌に或は講演に於て發表せしものをまとめて一冊としたものである。内容は次の五篇に分れて居る。大乘の經典と實生活・大乘の人物・佛教の國民化・東洋精神・動的文化和靜的文化。第二篇までは主として印度佛教を、第三篇以下は日本の佛教に就いて論じて居る。各章は直接は連絡ある文章ではないが、要するに佛教の精神を各方面から説いて居るのである。著者は現代一流の印度哲學者、説くところにそつはない。佛教常識を養ひ得る手頃の書である。

(大人、佛教)

3549 花とパイプ 春山行夫著

初版 1冊 四六判 假洋裝 362頁 1.20

麴町區三番町一 第一書房

詩人らしい心情と筆致で詩・文學・思想などを自由な立場で論じてゐる。我が國を始めイギリス・フランス・アメリカなど世界に於ける現代詩の動向が本書によつて窺はれる。一通り文學方面に素養のある人は特に刺戟され裨益されるであらう。(大人、隨筆)

3550 日本實業補習教育史 千葉敬止著

初版 1冊 菊判 洋裝 512頁 4.50

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式會社

最近まで一般社會からその重要性を認められなかつた實業補習教育について、その發達の徑路を明かにし、以て將來の發展にそなへんとして著したもの。著者は文部省の役人の地位にあり此の問題に蘊蓄が深い。その豊かなる知識を年代を逐うて纏めたものである。明治五年の最初の實業補習教育の學制から現代の實業補習教育の動向と其の將來まで十五章に分つて、主として法令の改廢統計資料等について解説を與へてゐる。問題が限られた方面のものであり、説明は全く資料に忠實であるから、一般の讀物としては不向であらうが、此の問題に關

心を有する人々の参考としては蓋し役立つ所が多からうと思ふ。

(教育書、教育史)

3551 世界の謎 石原純編

初版 1冊 新装判 洋装 322頁 4.50

牛込區矢來町 新潮社

日本少國民文庫の第十卷となるもので、體裁は装釘も編纂の様式も既刊のものと同様である。内容は紙數の過半を割いて第一部天文・氣象・物理の謎とし、この部門に於て最も興味深く而も少年向の題材を選んで系統的に配列し、平易なる解説を付したものである。原子・電子の話は所謂少年程度には稍難解の懸念もあるが、今日の常識である之等の事柄に對して一通りの説明を試みたのも畢竟は卷頭の序にある。「謎を解く喜び」を暗示するためであらう。第二部生物界の謎に於ては、種族保存のための集團的相互扶助・智慧・再生力・進化・遺傳等に及んで、一般生物の神秘を説明し、第三部には歴史の謎と題して、謎の文字及び埋もれた宮殿の二篇を掲載してゐる。眞摯な態度で書いた良書である。(中等、理科)

3552 兒童訓育の原理と實踐 松本浩記著

初版 1冊 菊判 洋装 466頁 3.50

神田區錦町三ノ一 培風館

從來の兒童訓育の研究が、教育思潮の一面的な觀點に囚はれ全體的な相に觸れないのを遺憾とし、訓育の實際研究者である著者が、理論と實際兩方面より論述したのが、本書である。其の訓育の理想とする所は、人間生活の根柢が道德生活にあることを體認せしむること、至誠を以て實行に生くる人を作りたいと思ふこと、社會的自覺に生きるよき日本人の陶冶を理想としたことの三點にありとして、之を達成する爲に、綜合的・個人的・公民的・國家的の訓育目的を定め、其の實踐新法を實例により詳細に指示して居る。即ち序論に筆を起し、訓育の本質・訓育の理想・兒童訓育の機構・兒童の道德生活・陶冶社會と生活訓育・兒童訓育の系統案・團體訓育の實踐・個人訓育の實踐・學級訓練・兒童訓育の方法・その手段・訓育と宗教的陶冶等に論及し、最後に教師論に及ぶ。就中兒童訓育の系統案・宗教的陶冶の問題・

教師論の如きは注目に値する。現今特に兒童訓育につき再検討を要するの時、體驗に基づきたる眞剣なる研究を網羅せる本著の如きは權威ある参考書として初等教育者に一讀を薦め度い。(教育者、訓育)

3553 赤い風船 松原至大著

初版 1冊 五六判 洋装 190頁 1.30

神田區美土代町一 健文社

著者は四人の子女の父であり、其の子供達に味はせたい一心でこれ等の詩をもつたものと述べて居る。なる程至るところに親心が優しい顔をのぞかせて居る。やさしい上品な詩であるが大人が讀んでも楽しいものである。装釘は十二歳の女兒の手になる由であるが上出来だ。各頁の餘白の挿繪も面白い。著者は新聞記者を仕事に持つ詩人だとのこと、優しい心の持主である。(初等初級、童話)

第 185 回 (昭和十一年九月十六日)

3554 印度は語る 野口米次郎著

初版 1冊 四六判 洋装 256頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

詩人たる著者が昭和十年十月から本年二月まで印度各地を五千哩以上も旅行し、同地の十一大學に招かれて講演して來た折の見聞感想を纏めて一卷とせるもの。三十七篇の記事は多く旅行中に書かれ、一部は既に朝日新聞紙上に發表されてゐる。詩人としての著者が如何に印度の朝野に歓迎されたかを見、また厚刊なる著者の觀察眼が現代の印度を如何に觀じたかを見るのは頗る興味深いことであるが、更に我等は本書を繙くことによつて、ヒマラヤの雄姿やデツカン高原の美を想ひ、ベンガル灣の波の音を心に聴き、タゴールやガンヂーの生活振りを想像し、印度に於ける宗教・美術・政治・社會等の各方面の實相をまざまざと眼前に彷彿することができる。殊に我が同胞の一人、野生司香雲畫伯が畢生の心血を注いでサラナートの初轉法輪寺の壁畫完成に精進して居る有様をも偲ぶことができ、感銘深いものがある。現在の印度を紹介した文献として誠に興味深く且示唆に富む書である。廣く世に薦めることができる。(大人、紀行)

3555 息子達

バアル・バツク著・新居格譯

初版 1冊 四六判 洋装 460頁 1.50

麹町區三番町一 第一書房

バアル・バツクはアメリカの閨秀作家で四十餘年の生涯の大部分を支那で送つた人である。彼の女は生れた年に支那につれてゆかれたので、自國語の英語より前に支那語を話し出したといふ。その支那に對する認識の深さもなるほどとうなづかれるのである。さて本書は女史の傑作と稱せられる三部作大地・息子達・分裂した家(何れも支那に取材したもの)の中の息子達の翻譯である。大地の主人公王龍の死期邊りから筆を起して、彼の三子、怠惰なる浪費者王大・吝嗇なる理財家王二・剽悍なる匪首王虎の性格を描寫しつつ、支那農民大衆の生活を鋭く深く抉つてゐる。支那農民大衆の生活等に關心を有する人にとつて面白い本である。(大人、小説)

3556 海南朱子學發達の研究

糸賀國次郎著

初版 1冊 菊判 洋装 570頁 2.50

日本橋區通三ノ一 成美堂書店

徳川氏の治世に入つて平和の確立を得、學問の復興を見たのであるが、あらゆる學問に魁けて勃興したものは儒學であり、しかも儒學に於ける朱子學であつた。而して海南學とは土佐に起つた朱子學を指すのである。本書に於ては朱子學が土佐に育まれて映發するに至る濫觴より説き起し、南村梅軒・谷時中・野中兼山・山崎闇齋・谷泰山以下所謂海南學派に屬する各時代の諸學者につき、その學流・思想・事業を精細に究明し、土佐關係の勤王事蹟及び治民經世の政蹟の基礎をなした思想を明らかにしてゐる。取り扱はれた人物が多數に上り、史料も亦博く採られてゐるので、一般には或は煩瑣難解の憾がないでもないが、それだけ儒學史、思想史方面の研究家にはよい参考となるであらう。(大人、儒學)

3557 哲學上より觀たる國體明徴

大槻正一著

初版 1冊 四六判 洋装 329頁 2.50

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式合資會社

近時國體明徴の問題は軍部といはず教育界といはず思想界一般の最緊要事として取りあげられた。本書は昨夏著者が文部省主催中等教員教育哲學講習會で行つた「日本精神の哲學的考察」なる講義を基本として各地で行つた國體明徴に關する講演の内容をまとめて出版したものである。廣く適例を擧げて懇切に國體明徴の問題を説き、あますところがない。皇室中心天皇絶對の日本精神をあくまで基調とした國體の哲學的考察である。高遠にして解りにくいところもあるが、概して卑近な説話により誰にでもわかるやうにかかれてゐる。熱誠あふれて快刀亂麻を斷つのおもひがある。一讀すべき好著と思ふ。(大人、哲學)

3558 丹波の牧歌

深尾須磨子著

初版 1冊 四六判 洋装 271頁 1.80

京橋區新富町三ノ七 書物展望社

詩人としての深尾須磨子が、散文によつて自己の片鱗を示したもので、隨筆集でもあり又短篇集でもある。著者が昭和六年から八年にかけての再度の渡歐を中心に書かれたもので、全卷を四部に分つてゐる。一部は主に科學に關係あるもの、二部は折々の隨筆、三部は、異國情緒、四部は、丹波の牧歌で、純日本的なものへの探求といふ具合になつてゐる。筆致は輕快で、垢抜けがしてゐる。取材は自由で、興味があり、しか至るところに著者特有の詩味横溢、肩の凝らない好讀物である。(大人、文學)

3559 小學一年の舞踊

印牧パロー研究會編

初版 1冊 ポケット型 假装 95頁 0.60

神田區美土代町二四 音樂世界社

リズム教育の徹底・體育の向上・藝術的萌芽の伸展・童心の純情的啓培・日本精神の宣揚の五項目を具現することを目的として、振付をした學校舞踊叢書の(1)で小學一年用教材を収めてゐる。最初に指導案「さくら」につきて説明を與へ、次に「おうちのカナリヤ」以下十一種目に就きその曲目と歌詞とを示し、動作を寫眞版となしたるものを挿入して、説明を助け、内容も新味があり、よき指南書である。

(教育書、遊戯)

2560 小學二年の舞踊

印牧パロー研究會編

初版 1冊 ポケット型 假裝 108頁 0.60

神田區美土代町二四 音樂世界社

學校舞踊叢書の(2)で、小學二年用教材を集めたるもの。一學年用と同様、指導案「燕のあいさつ」を示し、以下十一種目に亘つて寫眞版を以て動作を知らしむる様に仕組んである。(教育書、遊戯)

3561 慈濟卅五年保護の真相

本良英龍著

初版 1冊 四六判 洋裝 117頁 1.50

荒川區日暮里町六ノ三四八 日蓮宗慈濟會

人生の暗き半面に喘ぐ者に光明を與へ正しき生活へ導く保護事業の至難なるは、言を要せぬ所であるが、日蓮宗慈濟會に於ては、廿五年餘の永きに亘り此の難事業に當つて來た。本著は同會理事である著者の體驗の記録の一端であつて、人生行路の諸相を展開すると共に、或感激と教訓とを與へるものである。(大人、社會)

3562 道德教育に統合せる生活記録の學級經營

木下一雄編

初版 1冊 菊判 洋裝 317頁 2.30

麴町區九段四ノ六ノ三 牛山堂

我々の學級經營は、先づ自分といふものを減却してかかる。自家の理論を先に立てぬ。己を立てないでむしろ己を教育の事實の中に没し去る。そこに現實の教育の道が開かれ、その直接的なるものによつて、日本の教育の神體が見えて來るのであるといふ考から、理論によつて教育事實を構成し説明しようとはせず、先づ事實の經驗から學級經營の方法を立てるとして、修身科に統合する訓育中心の學級經營案を計畫し、之を實地に行つて得た記録が本著である。本著は編者を中心とし、小學校訓導數氏の熱心なる研究によつて纏められたもので、之を低學年・中學年・高學年及び高等科に分ち、何れも、學級の現實・學級生活に於ける教育現象の直觀・學級兒童に於ける健康の配慮の諸章によりて詳細記述されて居る。さすが實際家の眞劍なる體驗の記録であるだけに貴重な資料も多く、此の種の著書中得難きものである。

(大人、教育)

3563 廊下と室房

荻原朔太郎著

初版 1冊 四六判 洋裝 319頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

著者の趣味思索交遊等を叙した隨筆である。收むるところ「幸福について」以下合計三十五篇、著者の人となり、風格がよく滲み出てゐると思ふ。書名は如何にも奇警である。それは内容の三十三篇が各々違つたトピックを持つ室房であるが、同じアパートの屋根の下にあつて廊下がそこに通じてゐるのでその各々がある脈絡をもつといふ意味だといふ。面白い隨筆である。(大人、隨筆)

3564 國防論

宇山熊太郎著

再版 1冊 四六判 洋裝 320頁 1.00

京橋區銀座一ノ五 大日本圖書株式會社

滿洲事變以來非常時日本の聲が高い。現代の我が國にあつては政治も、社會も、思想も經濟も、非常時の名に相應しい緊張をつづけてゐる。國防の問題は國を擧げて論議され、何人も關心を持たざるを得ない現状である。本書は國防に關する迷蒙を啓き、近時の國防形態とその動向とを平易に示さんとせるもので、國防・戰爭の近付的意義より親切な多くの數字をあげて、世界の國防狀況を述べて我が國防の必然的重要性を略述せるもの。國防についての一通りの認識を得ることが出來よう。(大人、軍事)

3565 散人偶記

佐藤春夫著

初版 1冊 四六判 洋裝 341頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

表題の示す通り作者の隨筆である。「秋花七種」以下三十一項、流石に趣味性豊かな作者の面目と、教養の由つて來るところ深いものがあるのを感じしめる。殊に漢詩の紹介、弔文・追憶・内省の文に面目の躍如たるものがある。装釘もすつきりしたもので快い。

(大人、文學)

3566 修身及公民科教育の原理及教材體系

宮瀬睦夫著

初版 1冊 菊判 洋裝 580頁 3.80

神田區錦町三丁目 培風館

本書は青年學校修身及公民科の重要性に鑑み、其の教育原理と教育體系の確立のために著されたものであつて、第一部原理篇、第二部生活篇の二つに分れてゐる。原理篇に於ては教育原理・青年教育・青年學校制度・修身教育・公民教育より論じて、修身及公民科に及び、生活篇に於ては人格・家庭・郷土・社會・經濟・法制・政治・文化・國家・國際・現代思想・國民精神の十二篇に分ち、あらゆる方面から教材を選択網羅し、之を體系づけ青年學校修身及公民科指導上遺憾なきを期してゐる。蓋し此の方面に關する研究は本書を以て嚆矢とする。

(教育書、公民)

3567 隨 想 錄 高橋是清遺著
三十五版 1冊 四六判 洋裝 502頁 1.50

京橋區京橋三ノ一 千倉書房

高橋翁の隨想・清談等、翁の書き残したものを側近者が纏めて上梓したものである。内容を七つに分け、第一では政治生活を記して政治の友を語り、第二では翁の言行をのせて人生觀・處世訓を示してゐる。第三から第五までは社會・政治・經濟等に對する翁の所見が纏められ、第六で教育を論じ、第七で趣味が語られてゐる。本書は人生の偉大な指導者であり、先達である高橋翁の傳記であり、又生きた修養書でもある。これによつて翁の精神を知り、その至誠に觸れることが出来る。一般の讀みものとしての良書。讀者の多からんことを切望する。

(大人、隨筆)

3568 清澤滿之文集 稻葉昌丸・安藤州一著
初版 1冊 四六判 洋裝 550頁 1.80

麴町區三番町一 第一書房

明治佛教界に於ける一異材であつた清澤滿之の文をまとめたもので、故人の思想と信念とはこれで殆ど遺憾なく知ることが出来る。内容は三編に分れ、第一は信仰修養、第二は思索研究、第三は日記語録となつて居るが、その何れを讀んでも惻々人を動かす眞劍味が漲つてをり、佛教に何の感興のないものでも益せられるところが多いであらう。但し今の時代からすれば、其の教其の儘ではかなり高踏的である嫌ひがないでもない。それは筆者の病苦と戦ひつつ思索したるもので

あるからだらう。思想も一般人にはかなり難解だと思はれる點が少くない。が之等は本書の缺點ではなく、むしろ長所として推奨すべき特色である。俗悪な出版物の多い現代に得易からぬ讀物。(大人、思想)

3569 近代思想の動向と日本憲法 森吉義旭著
初版 1冊 四六判 洋假綴 180頁 0.80

神田區一ツ橋教育會館 青年教育普及會

青年教育普及會から刊行されてゐる思想新輯の一冊。第一章に於て廣く近代思想の解剖批判をしてゐる。即ち自由主義・共產主義・國家主義の三者を説き、日本人の國家思想のいかに卓絶してゐるかを闡明してゐる。第二章では憲法理論を述べてゐるが、從來の法理一點張の國家論を排し、憲法は歴史や社會の決定するもので、兩者は又それを共にする運命團體の創造するもので、この運命團體の生命は國民の確保であるとする。機關説の非を説き主權説を叙して、日本憲法の正しき原理を明かにせんとするもの。思想善導の良書である。

(大人、思想)

3570 風 土 和辻哲郎著
初版 1冊 四六判 洋裝 407頁 2.50

神田區一ツ橋二ノ三 岩波書店

人間存在の構造契機としての風土性を明にせんとせるもの。あくまで主體的な人間存在の問題として風土的形象を扱つてゐる。人間の存在はあくまで個人的社會的の二重構造をもつもので、この具體性の上にたてばその時間性と空間性即ち歴史性と風土性とは相即してゐるもので本書の目指すところはこの意味における風土性の闡明にある。第二章ではモンスーンと砂漠と牧場の三類型をとらへ、その人間存在の仕方を考察し、第三章に至つて支那・日本の人間存在の風土性を詳細に説いてゐる。忍從的・受容的にして更に熱帶的であり又季節的突發的であるとする日本人の存在型態の叙述の面白さは只に哲學的であるといふばかりでない。第五章は風土學の歴史的考察である。學界に一つの問題を投じたといへる注意すべき書。是非學徒の一讀をすゝめたい。(大人、哲學)

3571 文學讀本(春夏の巻) 菊池寛著

初版 1冊 四六判 洋装 488頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

その題名の示す通り作者の小説・戯曲・傳記類及び隨筆等を春夏の季節に配して輯録したもので、特にその採擇の分量や質の深さから言つても半自叙傳・所感・隨筆といふ方面のものが豊富で、作者の個性や環境がはつきり印象づけられ、人間菊池寛の面目が赤裸々に率直に浮出てくる。以上固より作者の筆の力が讀者を強く肯づかせることは云ふまでもないが、編纂者の採擇と解説も亦大いに買ふべきものがあり、極めて適切な態度であると評すべく、廣く文學愛好の士に薦めたい一書である。なほ多少の假名達の誤や誤植を認めるが、再版の時に修正を望む。(大人、文學)

3572 子供の經濟學 早坂二郎著

四六版 1冊 菊判 洋装 460頁 2.00

神田區錦町型 誠文堂新光社

本書の目的は綜合的經濟知識の獲得を目的とすると共に一般社會經濟機構の正しい理解によつて進歩的な國民的教養を培はうとするにある。「なぜ私達にも經濟學が大切か」に筆を起し、以下、お金の話・爲替と貿易の話・關稅の話・交通と通信の話・生産と消費の話・税金と政府のお金の話・經濟の仕組の話の七篇を説き、更に「躍進日本はどうなるか」を以て結んでゐる。實生活本位・理解本位・活用本位に周到で秩序ある編輯と、懇切で平易な解説には敬服する。小學校上級生から中等學校の上級生に至る何れのものにも適當するのみならず、成人に對しても、未だにこの方面の問題に無關心の人、或は新に關心をもつ人々に入門書として是非一讀を薦めたい良い書である。

(初等以上、經濟)

3573 加美山櫻塙より山縣大貳へ 糸賀國次郎著

初版 1冊 四六判 洋装 306頁 1.50

日本橋區通三ノ一 成美堂書店

本書は甲斐の人山縣大貳の思想的教養を溯つて同郷の先學加美山櫻塙に求め櫻塙を主としてその人物・思想・學説をとき、以て大貳の事蹟に及んでゐる。地方史實の開拓者としてその勞を多とせざるを得ない

い。ことに其の地に在る篤學者の手を待つことなくしては知るを得ない史料に充ち、専門家にとっては極めて有益な著と考へる。

(大人、歴史)

3574 東西南北人 長壽吉著

初版 四六判 1冊 洋装 307頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

著者が折にふれて發表した隨筆の輯集で、外遊中の感想録が殊に多數をしめて居る。行文は必ずしも流麗とは云へないが、含蓄に富んだ而も決して晦澁でない筆致が十分に讀者を誘引するに足り、かなり難解な、例へば卷末に近い偶然史學・猶太心などの如きも、巧みに最後まで讀ませる。やゝ高級な讀物として奨めたい。(大人、隨筆)

3575 哲學と文學との間 桑木嚴翼著

再版 1冊 新四六判 洋装 312頁 1.00

京橋區銀座一ノ五 大日本圖書株式會社

哲學者にして、文學藝能の素養に富み、且能樂に關しては特別に深き造詣を有する著者の折にふれての隨筆を集めたものである。全卷の約三分の一は、謡曲に關するものであるが、孰れも著者らしく「哲學と日本文學」或は「宗教と藝術との關係」等の資料として、謡曲を取扱つたものである。「讀書漫録」「藝術談」等とりどりに興味深いものがあるが、就中、「學者氣質」「學風の種々相」等を語るところに最もよく著者の面目を窺ふことが出来るやうである。學者の隨筆で、全體はよく整つたものであるが、その中に一抹の涼味の掬すべきものあり、割合樂に讀める本である。(大人、隨筆)

3576 三祿廳談 市川三綠著

初版 1冊 四六判 洋装 255頁 2.00

神田區淡町二ノ七 岡倉書房

著者は近來評判の隨筆家である。但しその表現法は頗る現代的で漫談となり、兎もすれば駄洒落になる惧れがあり、いはゆる隨筆の寂びとか、枯淡味とかは、見られない。が兎に角おもしろいことは受け合ひである。その林學者といふ専門的の立場からちくりちくりと刺すものには教へられる點も多い。(大人、隨筆)

第 186 回 (昭和十一年十月十日)

3577 甲種 手本 書方指導の理論と實際 (尋一の巻) 鈴木小江 著

初版 1 冊 菊判 洋装 32 頁 2.20

神田區神保町一丁目 三成社

前篇は初學年の書方指導概論で、後篇は一學年書方指導日案である。新手本に對する著者の感激が直接著作の動機をなして居る爲、單に纏めたものでない眞學さが全體に充溢して居る。書方と個性教育(前篇第八章第一節)、文字に表れたる兒童の性格と其指導法(後篇第二學期第十二週)に於けるが如く、本科を單なる技法の傳習や、漠然とした人格修練觀から、一步進めて筆蹟から心理的に個性を探究し指導する方向に進展させたことは、教育者として繁瑣を厭はぬ精進であり、卓見である。其の他の個所に於ても手本の利用・清書の整理・書話等々隨所に如何にも行届いた著者(女子)の心遣と才氣が見られる。兎も角も女流書家としては相當認められて居る著者が精一杯に思索し探究し、創作したる體驗記録として類書中の白眉と云ふべきである。

(教育書、書方)

3578 社會病理學 (一) 杉田直樹 著

初版 1 冊 四六判 洋装 299 頁 1.00

京橋區銀座一ノ五 大日本圖書株式會社

社會が個人の集團でありそして生活組織の一單位であるならば、そこにはおのづから個人に於けると同様に疾病があり、そして當然社會病理學といふものも生れねばならぬ。著者は我が國に於ける精神病理學界の權威で、特に犯罪少年の醫學研究でも最も造詣の深い人である。本書は一般社會人の啓蒙を目的として、不良少年の本能・病理・原因分類・症候矯治に亘る六講を掲げて、懇切に社會病理の重要部面を解説したもので、これからの社會生活上何人も心得て居なければならぬ知識を科學的に而も出来る限り具體的に展開して居る。教育者や社會事業家や子女をもつ家庭人には勿論、すべての人々が一讀して置いてよい書物である。(大人、社會)

3576 親鸞聖語讀本 寺田彌吉 著

初版 1 冊 四六判 洋装 570 頁 1.80

[218]

麴町區三番町一 第一書房

親鸞聖人の多くの著書の中から、主なる一節宛を選び出して、それに就いての著者の感想或は解説を附したもので、聖人の言葉を誰にでも解るやうに、且興味深く讀めるやうに工夫してある。或は手紙の形式により、或は戯曲乃至小説の形式により、自由に、知らず識らずの中に聖人の言葉の眞意を理解させるやうにしてある。なほ全體を四季に分ち、各季は三十五章から成り、聖語の相互に脈絡のあるやうに努め、春から夏へ、夏から秋へと次第に、聖人の思想的進展を述べけるやうにも工夫されてゐる。「編」でなくして「著」とあるやうに、立派に著者の眞學なる精神が現はれてゐる。讀本流行・宗教物流行の中にあつて、最も眞面目な述作であると言ふことが出来よう。(大人、宗教)

3580 白南風 北原白秋 著

初版 1 冊 四六判 洋装 644 頁 1.80

神田區神保町三ノ一三 アルス

白南風(しらはえ)は送梅の風で、白光にして雲霧昂騰し、時によつて些か小雨を雜ゆと自序にも斷つてある。蓋し此の季節に歌興頓に湧き、詠歌に便多きときだから、採つて題名としたもの。輯めるところ天王寺墓畔吟・綠ヶ丘新唱・世田ヶ谷風塵抄及び砧村雜唱の四篇各篇を數章に分ち、作者折々の諷詠を配してゐる。作歌に精進する作者の眞學な態度は一首一章でも苟くもすることがなく「一首は遂に一首にして亦生死の道なり。」と宣言してゐるに見ても明かで、詞藻の富麗と表現の流麗とは相俟つて深く讀者の心を捉へるものがある。装釘も典雅で、歌集に相應しいもの、大方に推奨したい一書である。なほ本書は改訂普及版として世に問うたものであることを附記する。

(大人、詩歌)

3581 完譯 我が子の美德 ザルツマン著・田制佐重譯

初版 1 冊 四六判 洋装 358 頁 1.80

神田區一ツ橋二丁目 文教書院

原著者ザルツマンが、自身の體驗を記録したと云はれる教育小説である。合理的な子供教育をなすには如何なる方法があるかを、實話的に描寫してゐる。キーフエル夫妻がその愛息コンラードを全生命を打

[219]

込んで涙ぐましい程の苦心をして教育した方法を具体的に話してある。先づキーフェル夫妻の結婚事情から書き初め、コンラードの生誕から結婚に至るまで種々際會する各種の事變とその對策その結果が詳細に話してある。内容は假作物でなく、子供を教育する者の誰もが際會する事がらなので、その際に於けるその指導方法と結果には誰も心を引きつけられる。譯文も素直であるから誰にもよみ易く感銘も深い。よい教育は貧富と無關係で思慮ある教育は如何に立派なる果實を結ぶに至るかを十分に理解させて呉れる。教育家・宗教家は勿論、一般家庭にも一讀を奨めたい。(大人、教育)

- 3582 寫眞の失敗とその原因 鈴木八郎著
改訂版 1冊 四六判 洋裝 230頁 1.50
神田區神保町三ノ一三 アルス

寫眞を作る過程に於て起り易い失敗とその原因を探つて、最も確實な方法によつてその失敗を防がうといふのが主眼である。内容は撮影篇・現像篇・定着篇・水洗・乾燥保存篇の四に分れ、各階梯に於ての失敗を物理的化學的に説明して對策を述べてゐる。本書は大正十三年に出版されて以來二十版を重ねたものであるが、近時の寫眞界の躍進的變遷によつて茲に改訂されたものである。著者は斯界に定評ある人、従つて内容は十分充實してゐる。説明のための寫眞版多數の他に優秀な印畫を隨所に加へて鑑賞に供してゐる。カメラの機能もいよいよ精巧緻密を加へ、感光材料の進歩も止るところを知らぬ今日、寫眞愛好者殊に寫眞技術の正則な上達を望む人には是非一讀を薦める。

- 3583 現代日本畫大鑑 石井柏亭著
初版 1冊 菊判 洋裝 408頁 3.00
小石川區大塚坂下町一〇二 昭森社

その題名の示す如く、帝國美術院の會員參與と無鑑査に指定された人々五十六人一作家二點づつの代表作の寫眞版と、之に配するに、作家の小傳、及びそれぞれの作家に對する賛否評論の抄録を以てしたものである。大體大正の末年から昭和へかけて作品の傑作を網羅し、裝釘の優雅と、寫眞複製の効果とはかかる書に恰好のものであり、現代畫壇を一眸の下に見渡すの便宜があるが、「讀物」といふ範疇に入れ得るや否

や。又個性尊重の絶對を考へなくてはならぬ此の種作品を、寫眞の灰一色にして示すところに考慮の餘地もあらう。とまれ美術愛好の人士には便利な一書であらう。(大人、美術)

- 3584 永遠への思慕 佐野勝也著
初版 1冊 四六判 洋裝 230頁 1.50
麴町區三番町一 第一書房

本書の大部分は、昭和五年春から翌年の冬にかけて英・獨・佛・伊瑞等のヨーロッパ諸國巡遊の旅行記である。宗教學者としての著者が隨所に於て感じたところを綴つたもので、是等各國の現實の姿の中に永遠を思慕するといふのが書名のいはれである。旅行記の外は、折々の漫筆・漫録を輯めたもので、書名の堂々たるに比し、内容は稍々雑然たる憾みがないでもない。ただ宗教學者の學的餘業としての隨筆集とみるべきものである。挿入された多くの寫眞は綺麗である。

(大人、隨筆)

- 3585 日本北アルプス登山案内 冠松次郎著
初版 1冊 ポケット型 洋裝 577頁 1.00
麴町區三番町一 第一書房

日本北アルプス地方の登山案内書である。コースを甲乙に分類し、普通の登山路で夏なら安心して歩けるコースを甲とし、道があつても明瞭でないコースを乙として、區別してある。立山群峯・白馬連峯・御嶽などと地域別にして、それらのコースについて概説し、小屋の狀態・費用などに亘つても調査してある。最後に登山の心得をのべ、概念圖なども附加してある。軽く小さく携帯に便である。コースは年と共に開拓されて行くから、現状を誤のないやうに絶えず改訂されんことを望む。(大人、山岳)

- 3586 擁爐漫筆 市嶋春城著
初版 1冊 四六判 洋裝 294頁 2.00
京橋區新富町三ノ七 書物展望社

「爐邊漫談」二十五篇「銷夏漫録から」三十一篇、「書齋の塵」十三篇、「紀行」四篇、「身邊雜記」十篇、すべて八十三篇を収めて居る。著者の隨筆は既に定評がある。改めて推奨する必要はなからう。本書

の如きも経験と涉獵の豊富な著者が遺憾なく躍動して居り、讀者は安樂椅子に凭れた氣分を味ひながら、多量の知識と清楚な趣味を養ふ事が出来る。(大人、隨筆)

- 3587 **正岡子規文學讀本** (春夏の卷) 碧梧桐氏編
初版 1冊 四六判 洋裝 497頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

子規の親友碧梧桐氏が文學讀本叢書の一として編纂せるもの。三月から八月までに配當して文章和歌俳句を集め、子規の文學に親しまうとする人の繙讀に便ならしめた書である。この中に編まれたものには病牀六尺・墨汁一滴の抄録があり。或は永き鬪病の生活を描き、或は和歌や俳句を論じ、更にまた友人と語る情味溢るる書翰もあれば、周圍の人々や自己の心境を詠じた輝かしき珠玉も盛られてゐる。かうした編輯方法にはもともと無理もあるが、文學入門の讀者のためには役に立つ所があると思ふ。(大人、文學)

- 3588 **最新物理學精義** 堀口君子・中井壽惠共著
初版 1冊 菊判 洋裝 835頁 3.80

小石川區小日向水道町八四 東京開成館

中等學校の教材を洩れなく掲げ、更に一步を進めて夫等と關係の深い事柄を扱つてゐる。一般の物理學書に見受けられる様な順序を追つて要項を排列してゐるが、その解説の方法に至つては、永年の體驗をもつものならではと、感心せしめられるやうな節々が極めて多い。本書の特色を摘記するならば、周到な注意を以て記され、よく分る様にかみ砕いて説明してあること。

適切な比喻を用ひて説明に便ならしめ、尙事實を一層確實に會得せしめる爲め實例を引用してゐること。

生活と關係の深い部分は特に力説し、尙興味を深める様な工夫が施してあること。

多數の挿繪・寫真版を載せて本文の説明を補ひ、更に別圖を掲げて應用を窺はしむる様に力めてゐること等である。

總べて懇切丁寧に記述され、中等學校生徒の參考書として適切なるものと信ずる。(中等、物理)

第 187 回 (昭和十一年十一月十四日)

- 3589 **夏目漱石文學讀本** (秋冬の卷) 松岡讓編
初版 1冊 四六判 洋裝 514頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

本書は先に出た春夏の卷に續いて、漱石の作品中から、九月より二月までの各月に亘つて拔萃し、以て一卷となしたものである。堂々理想主義の大旗を翳して文壇に獅子吼した漱石の創作・日記・隨筆・俳句批評をはじめ、特殊のものでは漢詩や「則天去私」の銘まで輯められ、その氣品ある作風は抄録的のものながら、今更のやうに讀者の心を捉へて止まぬものがある。編者松岡讓の簡略な解説の文も、漱石への入門として、まことに適切なものがあると思ふ。(大人、文學)

- 3590 **國文學と國語教育** 石井庄司著
初版 1冊 四六判 洋裝 306頁 1.50

神田區美土代町一八 文學社

文學社發行國語教育方面の叢書中の一冊である。よみの構造・賦の世界・讀の世界・誦の世界・國語教室・國語教育者がその内容で、卷末に附録として鳥瞰的綱目・索引の二つを添へ検索の便を計つてゐる。先づ序説に於て直接國語教育の對象となる「よみ」には賦、誦、讀なる漢字の示すが如き面のあることを論じ、第一章以下第三章に於てその各々の諸相を明かにし、文字文章に即して正確深奥なる「よみ」に徹すべきを教へ、國語教室に於ては著者自らが實踐し經驗したるところをさながらに示し、國語教育者に於ては須く國語教育者は此の如くなるべしとその理想を述べてゐる。著者は斯界の新鋭學者で、俳諧・和歌に蘊蓄の深い人、引例・例證に國文學特に和歌俳句に關するものが多い、全卷を通じて所論懇到剴切、徒らに抽象的なる理論にのみ馳せず、深い豊かな經驗からその實踐を教ふるところ、實に國語教育者にとつて恰好の良指針である。(大人、教育)

- 3591 **滿支このごろ** 長與善耶著
初版 1冊 四六判 洋裝 311頁 2.30

神田區淡路町二ノ七 岡倉書房

著者が昭和十・十一年の二回にわたる鮮・滿・支旅行の印象記で、

「旅順の春」以下「清朝畫家としての石濤」に至る十數篇を収めてゐる。中「二つの國境へ」は東西朝日新聞に連載されたもの、最後の「シスカの一夜」は著者の少年時代樺太に旅行した折の紀行で、附録の様に添へたものである。それで内容の大部分は鮮・滿・支各地の瞥見記であるが、中には料理談やら人物會見記・美術談等も交つてゐる。この頃の滿・韓・支のところどころを隨筆的に書いたもので、肩の凝らない本である。あちらの産業開發・經營等の事に關しては世間にまた自ら別の書があらう。この本はさうしたことを研究するための本ではなく、趣味的な本なのである。(大人、紀行)

3592 河童陸獸誌 田中涼々子著
初版 1冊 四六判 洋裝 280頁 2.00

京橋區新富町三ノ七 書物展望社

著者は俳人である。品川の舊家にうまれて品川に育つた人との事、自然郷土品川に愛着を持ち、其の好む俳句を通して品川を見、又江戸を眺めた民俗研究の結果が集積せられたのが本書である。江戸趣味に心を惹かるる人達には興味ある讀物であらう。(大人、隨筆)

3593 社會教育概論 小尾範治著
初版 1冊 四六判 洋裝 327頁 1.00

京橋區銀座一ノ五 大日本圖書株式會社

曩に文部省社會教育課長たり、又現に中央放送局の教養部長として、社會教育の實際に當つて居る著者の、斯業に關する學的體系を概説したものである。即ち序論に於ては社會教育の意義とその重要性並に發達を述べ、本論に於て社會教育の對象たる母體及び幼兒・兒童青年・男女・成人のことを説き、進んで施設及び方法として少青年團體其の他あらゆる團體・機關・設備等について書いて居る。著者の意見は極めて穩當でそれだけ常識的ではある。しかし教育者の斯道に對する知識が不十分で而も俄かに勃興して來た社會教育の要求に對應せねばならぬ時代には適當な指導書であらう。(大人、教育)

3594 スポーツと冒険物語 飛田穂洲・豊島與志雄共著
初版 1冊 新型判 洋裝 322頁 1.00

牛込區矢來町 新潮社

日本少國民文庫第十一卷となるもので、内容は第一部スポーツ、第二部冒険物語とに分けられてある。第一部にはオリンピック物語・スポーツ精神・スポーツ案内の三項目に就いて一通りの解説を施してあるが、殊にスポーツ精神の一篇に收められた、我が國運動界の先輩が日本精神をスポーツの上に如何に顯したかの幾多の美談は少年に深い感激を與へるであらう。第二部は七人の筆者が各一篇の冒険實話又は發見の歴史を書いたもので、歐洲大戰に活躍した英國人ロレンスの武勇・マゼランの航海・他五篇いづれも題材の選擇に變化もあり面白く讀まれる。(初等上級、體育)

3595 これからの日本これからの世界 下村宏著
初版 1冊 新型判 洋裝 320頁 1.00

牛込區矢來町 新潮社

日本少國民文庫の第四卷として書かれたもので、著者は非常な抱負を以て未來の日本を負うて立つ第二の國民に呼びかけてゐる。全篇まことに豊富な現代知識を巧に織り交ぜ、その間に一貫して世界に於ける日本人の自覺をよび起さんと企圖して居る。出てくる問題は、戦争のこと・鐵道のこと・壽命のこと・人口のこと・肺・癩病のこと・食料のこと・木材のこと・動力のこと・飛行機のこと・文字のこと・移民のこと等應接に暇のない程多方面である。挿入されてゐる多數の寫眞と統計、かんで含める様な親切さに少しく皮肉を含めて書いてゐる筆致、如何にも親しみ深い書物である。常識養成には役立つ所が大きいと思ふ。(中等初級以上、社會)

3596 國史の成績考査基準 丸山良二・宇津木與平共著
初版 1冊 四六判 裝假 113頁 1.10

神田區錦町三 培風館

國史の成績考査に心理學的テストを行ふことは實際に於て仲々困難なことで、從來心理學者の側からは殆ど手をつけてゐなかつた方面である。國史教育に經驗がありこの問題に熱心な關心を持つ著者等が、協力して一つの試みとしての成績考査實際案を立て、且之に心理學的な考察を加へて纏め上げた本書は、此の分野に新しき一石を投じたものである。資料を國定教科書にとり記載事項の中から文學と地圖とで

問題を選択した方法については、成績考査の上一つの制限を加へた結果となつて、異論の餘地がないでもないけれども、從來の如く經驗にのみ任せて信頼度の小さい考査法に満足してゐた時代から、科學的な考査法に進んでゆく第一歩として、誠に貴重な努力であるといはねばならぬ。この問題に関心を持つ教師に是非一讀をすすめたい。

(教育書、歴史)

3597 國文學史綱 板垣市藏著
再版 1冊 菊判 洋裝 358頁 250

神田區錦町一 明治書院

國文學史の大綱を示したもので、上古・中古・近世・現代の四篇に分ち、更に各時代の概観と文學の形態による史的事項を簡潔に要點を摘記したものである。上欄には、その時代の例文が掲げてあるので、教科書としては便利であらう。現代文學が相當詳細に記述されてゐることと、國文學史年表(五十頁分)とは、特に注意すべき點であらう。

(大人、文學)

3598 近世日本大教育家の人及び思想 武田勸治著
初版 1冊 四六判 洋裝 193頁 1.30

神田區一ツ橋教育館 第一出版協會

近世日本大教育者として、山崎闇齋・山鹿素行・伊藤仁齋・二宮尊徳・吉田松陰・貝原益軒など十人を選んで、その生涯・人物・思想に関して略述した書である。社會情勢の推移と共に、日本の教育精神を究明せんとする思潮の生じて來た今日、かかる列叙的評傳の出版も特に意義が深い。本書の如きは、それらの研究に對する手引ともみるべき内容をもつてゐる。(大人、教育史)

3599 長崎文學讀本 石橋健夫編
初版 1冊 四六判 假洋裝 101頁 0.30

長崎市油屋町四六 秀文舎

長崎市及び縣一般にゆかりのある近古の文學を蒐めたもので、新村出博士の「長崎遊記」を始として、全篇二十二章。紀行あり、詩あり、歌あり、隨筆あり、變化に富み、且興味あり、おのづから土地に親しみを感ずるやうに仕組まれてゐる。なほ簡単ながら頭註も施されてゐる。

るので中等程度の課外讀物として頃合のものと思ふ。(中等、文學)

3600 初歩國際讀本 平野等著
初版 1冊 四六判 洋裝 394頁 1.40

本郷區駒込曙町一一 東白堂書房

著者は雜誌世界知識の主幹である。本書は國際關係が歐洲に於ても極東に於ても頃に緊張を加へて來た今日、各國情勢の全般を看取し、その來る所以を探り、今後の動向を知らうとする欲求に對して、簡易平明に答へようとするものである。内容は我が國の國防人口産業貿易等に殊に密接な關係をもつ問題を選んで、ヨーロッパ篇・太平洋篇・支那篇・アメリカ大陸篇・アジア諸民族の勃興篇・列強の軍備篇・世界の今明日篇に分類して説明してある。尙、卷末附録二の中、現代世界の動向日誌十二頁は、滿洲事變勃發以後の世界の動向を語る事件等を日誌の體裁に配列したもので、他は國際讀本索引六頁である。國際關係の現状の概略を知るには、手頃の書といへよう。(大人、政治)

3601 初等漢字の教へ方 後藤朝太郎著
初版 1冊 菊判 洋裝 216頁 1.00

小石川區原町一二六 關書院

支那通であり漢字研究の權威者である著者が、初等教育に於ける漢字の教へ方に着眼して、主に字源系統から讀本の字を趣味深く見、兒童の興を牽きつつ好印象の興へられる方法を述べたもので、第一章漢字の出來方とその運用以下第五章まで百二十五類に亘り、漢字の解説を面白く述べてゐる。近時ややもすれば國語教育に於ても、文字を粗略に取扱ふ傾向があり、従つて漢字の習得不徹底の謗あるは遺憾であるが、その原因の一部は漢字の研究の足らざるにより、兒童に對して學習の興味を喚起し得ざるが爲とも解せられるのであるが、かかる時に於て本書の出現は頗る意義あるものと言ひ得る。(大人、教育)

3602 天祖の神勅 荻原擴著
初版 1冊 菊判 洋裝 203頁 2.00

牛込區喜久井町三一 藤井書店

天孫降臨の砌、天祖天照大神の下し給へる神勅の徹底的研究の結果を纏めたものである。先づ多くの異本によつて、神勅の本文整定を行

ひ、神勅の訓讀についても、全國に散在せる數多くの資料を博く引用して、飽くまで徹底的に試みてゐる。次には解義、神勅と支那思想との關係等が叙べてある。本書に取扱はれてゐるところは概ね文學的研究の範圍に止まつてゐるやうであるが、國體明徴と教學の刷新とを計るといふ深遠な意圖に立つて研究されたもので、時節柄意義ある著述と言ふべきである。(大人、歴史)

3603 系統的倫理學 木幡林助著
初版 1冊 菊判 洋裝 314頁 2.50

神田區錦町三 培風館

倫理學は人間自身の生活行爲に關係する學問でありながら、とかく解りにくい學とされてゐる。本書は著者もいふ様にきはめて平易に、しかも組織的に一通りの倫理學を示したもので、新奇な點はないが、倫理學の入門書として又學生用参考書として、誠に好適のものと思ふ。眞面目に廣く研究した中から穩健な學說をよく選んで著實に一體系の中にまとめてゐることは初學者の参考書として特にすゝめたく思ふ點である。各篇章末尾には練習問題を附してゐる。(大人、倫理)

3604 智能測定尺度の容觀的根據 鈴木治太郎著
初版 1冊 菊判 洋裝 222頁 2.20

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式合資會社

著者三十餘年間の體驗により、ビネー考案の智能測定法を我が國兒童に適する如く研究を重ね、之を一萬六千人の兒童により實驗して得たる貴き結晶である。本書はその姉妹篇たる昭和十一年修正増補の「實際的個別的智能測定法」と併せ見ることによつて、初めてその効果を發揮することが出来る。本書は右測定法による測定尺度の科學的事實的根據を明かにし、同時に日本兒童の此の尺度に於ける智能の個人差と、其の智能の常恒性とを述べたもので、幼時より大人に至る迄の精細なる統計表等により之を知ることが出来る。智能測定に光明を與ふべき權威書である。(大人、教育)

3605 生きる力 佐藤義亮著
初版 1冊 四六判 假裝 246頁 0.35

牛込區矢來町七一 新潮社

雑誌「日の出」に毎號載せられた處世訓をまとめたものである。著者の知見と經驗に基づく訓話であつて、簡潔平易にして、味はひのある書である。人生行路に遭遇する各種の問題を取扱ひ、これに處する覺悟や態度などについて指導してあるから、この種の問題について悩んでゐる人達にとつては特に参考になることも多いであらう。

(中等以上、修養)

3606 小説の研究 川端康哉著
初版 1冊 四六判 假裝 311頁 1.00

麴町區三番町一 第一書房

小説修行の初心者及び一般文學愛好の人々に向つて書かれた入門解説の書で、凡べて三部よりなる。第一部は小説を理論的に概説し、特に短篇長篇の別、日本の特色等に就いて論究し、第二部には現存作家を紹介して各その立場を知らせ、最後の第三部に至つて作家と作品とを品隲し、大いに春秋の筆法を振つてゐる。流石に創作經驗を有つ人の批評解説の書だけに深く小説の本質に迫り、作家の個性や創作の特色を闡明して、参考になる點が多い。文學愛好の士に奨めたい一書である。(大人、文學)

3607 現代の海軍 匠瑤胤次著
再版 1冊 四六判 洋裝 307頁 1.00

京橋區銀座一ノ五 大日本圖書株式會社

近時國民一般の海軍研究熱が旺盛に向ひ來つたことは海國日本として當然の現象と云はねばならぬ。然るに海軍に關しては海上部隊である關係から、動もすれば一般國民と疎遠勝となり、又その兵器等多くは秘密に附せられて居り、且數次の軍縮會議による繁雜なる數字的制限などもあつて、その研究は仲々困難な點が多いのであるが、本書は情勢篇・素質篇・列國兵備篇・戰術篇の六篇十三章に亘つて、列國の海軍政策・軍艦・航空機・兵器等から、列國建艦狀況・軍縮會議・海戰術等に至るまで、よく現代海軍の核心を掴んで、列國海軍の内容を比較詳述してゐる。今後國際情勢の益々複雑重要ならんとする今日列國の海軍現況を知るとともに、帝國海軍の重要性を認識するに好參考たる書といふべきである。(大人、軍事)

3608 魂は歩む 下村虎次郎著
初版 1冊 四六判 洋装 190頁 0.90

神田區神保町一ノ五〇 泰文館

修養小説ともいふべきものである。一農村青年を主人公に拉し來つて、彼が自己發見に悶へ結婚問題に悩む苦闘の有様を述べ、遂に其の煩悶に打ち勝ち明朗なる人生觀を把握して新しき生活をスタートする様子を面白く書いてゐる。著者は前臺北高等學校長現在大日本聯合青年團講習所長である。青年のために其の高遠なる人生を小説の形式を假りて表現したものである。高雅なる青年修養小説といふことが出來よう。(中等、小説)

609 トルストイの生涯 森本覺丹譯
三版 1冊 四六判 洋装 433頁 1.50

神田區美土代町二四 日本書莊

トルストイの傳記は夥しい數に上るといはれるが、本書は彼の親友アイルマー・モードの著書を全譯したものである。モードの著者は多くの彼の傳記中最もよいと定評のあるもので、譯者はこのモードの書の特徴についてその序に「トルストイの生涯が詳細に描かれてゐること、著者が徒にトルストイの思想に雷同しないで、丹念克明に解剖批判してその妥當なところをあげ、その誤謬と思惟される所を遠慮なく指摘してゐる事」といつて居る。相當大部のもので活字が小さいために讀みにくい點もあるが、幼少時代から晩年に至るまで、そのまゝ一大戯曲とまで云はれる位波瀾にとんだ彼の生涯と思想とを知りつつ、これを検討して見るには適當な書である。(大人、傳記)

3610 全貌 第四輯 北原白秋著
初版 1冊 菊半截判 假裝 479頁 1.90

神田區神保町三ノ一三 アルス

白秋年纂「全貌」も既にその第四輯を世に問うたわけである。白秋の全的活動の姿を知るには、この年次的出版によるのが便宜である。本書の内容は詩・短歌・童謡・民謡・歌謡・散文隨筆及び雜纂等の各部門に分れて居り、作者が自序に兒童自由詩の開拓者としての活躍の世に認められてゐない事を訴へた點、又雜誌「多磨」を主宰して苦心

經營してゐる點なども、本書によつて自ら明瞭になり、詩歌の爲に奮闘し、倦むことを知らない作者精進の跡を偲ぶ好個の著であらう。装釘もかうした種類の書に恰好のものである。(大人、文學)

3611 人生讀本 阿部知二編
初版 1冊 四六判 洋装 43頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

原作者山本有三氏の作品たる戯曲・長篇・短篇小説或は隨筆等の中から人生觀照に深いと思はれる短章を編者が抜抄し來つて編載し、之に編者の簡単な評言・感銘等を附したものである。全卷春夏秋冬の四篇に分つてゐるが、眞摯な理想主義的人道主義的作者的の人生觀がいたるところに力強い暗示となり諷刺となり激勵となつてをどつてゐる。作者の言はもとよりよいが、編者の短評がよく人生讀本としてまとめ上げてゐると思はれる。面白い中に考へさせられるよい修養書だと思ふ。(大人、修養)

3612 體驗と反省 魂の教育實踐 久保田清著
初版 1冊 菊判 洋装 392頁 2.80

神田區一つ橋教育會館内 第一出版協會

過去十數年間の教育行に於ける苦闘生活の體驗を以て、躍進日本の建設に力強い國民を教養するに、魂の教育の實踐を強調したのが本書である。著者は正氣漲る水戸の地に奉職し、其の郷土の教育的環境をよく考察し、學校教育と家庭生活との連繫を緊密にし、教科に養護に又年中行事に求めて魂の生活指導の統制をなし、周密なる系統案の下に其の實踐の指導に當り、それら貴き體驗の記録をここに公表するに至つたのである。約三百頁に亘る細目は實際教育家の適切なる參考資料であつて、寧ろ讀者を反省せしめ、自ら魂の教育に導入せしめらるるを覺える。小學校教育に従事する者に一讀を奨め度い。

(教育書、教育)

3613 人口一億 下村海南著
初版 1冊 四六判 洋装 526頁 1.80

麴町區三番町一 第一書房

著者は操觚界の重鎮たる人。本著は曾て公表した諸篇を主として集

録したものであり、従つて讀者は其の中の一部に就いてはすでに舊知の感あるものもあらう。それらを整理して國策論議篇・非常時放語篇・白雲流水篇・時事解説篇等に包含せしめ、隨筆集と銘を打つてあるが、政治・經濟・教育・社會等あらゆる方面を網羅したる大論文集である。が併し其の行文は流暢で、肩を凝らせぬ中に自ら襟を正さしむるものがある。その書名たる「人口一億」は劈頭に掲げた文をその儘採りたるもの、即ち著者數十年の持論と稱せられて居る。その教育に對する識見の如き、其の他現代の國民の必讀すべき數多の諸問題が満載されて居る。近頃の快著である。是非一讀を奨め度い。

(大人、隨筆)

3614 **トムソン科學物語 第一卷** 松平道夫著
初版 1冊 四六判 洋裝 237頁 1.30

麴町區土手三番町一五 大都書房

トムソンの科學大系は餘りにも有名であるが、その内容を少年讀物として書改めたものがトムソン科學物語である。本書は即ちその第一卷で、宇宙・生物・人類の進化を中心として編纂されてゐる。第一編宇宙物語は天文の話であり、第二編進化物語、第三編生物の住域と進化及び第四編生存競争は生物の進化の概論である。人間の進化についてはこの問題に第五編全部を充て、第六編行はれつつある進化、第七編心のあけぼの、の二編は現在も猶行はれつつある動植物の進化と、種々の動物の心とも見られる能力等に就いて興味深くしかも平易に述べたものである。九十七個の寫真版を用ひ、且系統的配列に努力してゐるので、纏つて獲るものが多い。少年の好奇心が科學の中でも斯ういふ方向に向けられることは喜ばしいことである。(初等上級、理科)

3615 **少女昔噺** 川上澄生著
初版 1冊 菊判 假洋裝 113頁 1.80

京橋區銀座西七ノ五 版畫莊

本書は體裁に於て種々特色を示してゐる。即ち裝釘及び挿畫は悉く著者自らの版畫であり、印刷書體は四號角ゴチックが使はれてある等、既に懷舊的な體裁を有してゐる。内容は書名の如く、著者幼少の頃を語る所謂昔噺である。題材は總て明治末期の東京を背景とする少年の

特色

- 1. 材料の選擇、説明記述の様式等専ら初心の研究
者及び土木、建築、鑛山等の實務に従事する人
に適する様努めたり。
- 2. 著者秘藏の積年蒐集したる標本及製作の「プレ
パラート」を整理してその一部を原色版とした
るもの。
- 3. 従つて希望者には圖版に納めたる原物をいつに
ても御目にかける事を得。

原色 日本岩石圖譜

◆本邦唯一無二の原色圖譜!!
◆學生諸氏・研究家の一大寶典!!

武藏高等學校
和泉高等學校
浦和高等學校

和田八重造
栗津秀幸

共著

菊判・洋裝・天金・函入
定價 金三圓五十錢
郵稅 金十八錢

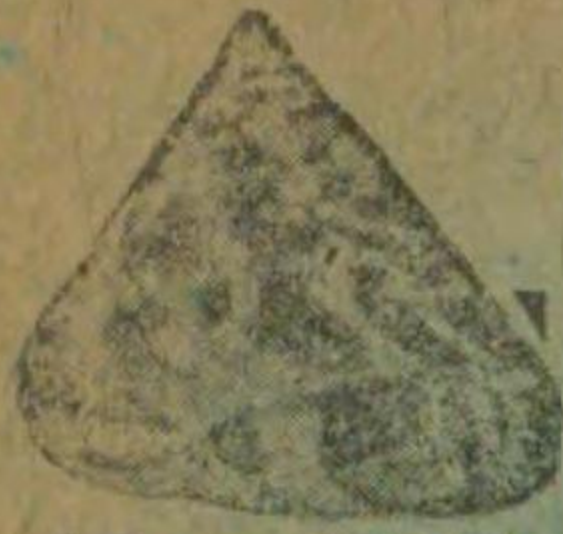
原色 日本鑛物圖譜

- 1. 鑛物を原色版にて示したるもの、本書が始
めてなること、
- 2. 圖版の多くが實物大なる故、眞物と些の變
りもなきこと、
- 3. 教育家や鑛業家が最も必要とする一般的の
物を網羅したこと、
- 4. 參考研究上是非欲しいが容易に入手し難き
物も收めたこと、
- 5. 裝飾用の磨いた鑛物を挿入し、各種寶石原
料を示したること、
- 6. 本年度發見の新鑛物も掲載し且卷末に檢索
表を附したこと、

岩石・鑛物・内容見本贈呈

和田八重造
栗津秀幸
共著

四六判・洋裝・函入
定價 金二圓八十錢
郵稅 金十二錢



貝類採集家必携

六

版

課外教授の好参考



成蹊高等學校
生物學教室

平瀬信太郎著

天然色寫真 日本貝類圖譜

菊判・天全・美裝・函入一定價三圓八十錢 ◆ 郵稅 十四錢

◀ 圖版130葉=普通の貝類1,360餘種 ▶

(悉く精巧なる天然色眞寫)

斧足類又ハ^{ヒザラガヒ}鱒類・石籠類又ハ雙經類

腹足類・堀足類・頭足類

—— 本書の特色 ——

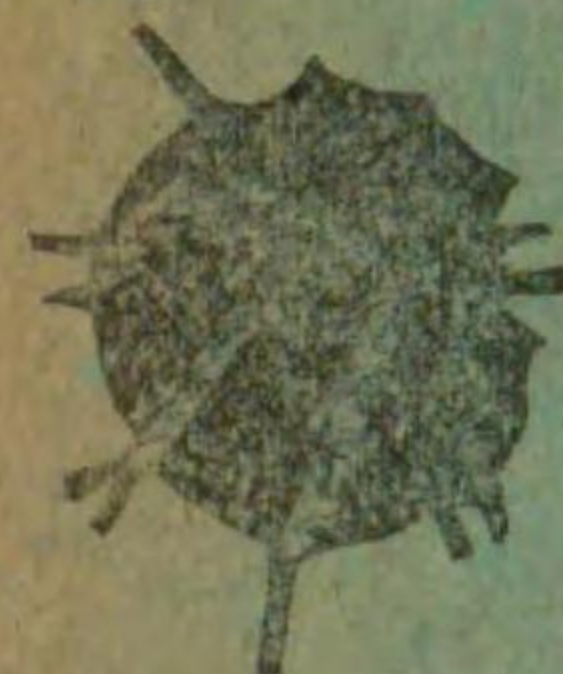
- ◆ 本書には斯界の權威平瀬父子多年に涉り蒐集せられたる數千種の貝類中特に完全無瑕なる本邦産貝類 1,360 餘種を選定し、之を悉く實物撮影原色版に附したるもの。
- ◆ 貝類全部に互る 130 頁の天然色寫真圖版を挿入したるものは本邦に於ては本書を以て嚆矢とする。
- ◆ 學名・和名・索引付・和名・學名の欄には一々纏を以て實物の大きさを示す。
- ◆ 學名は特に歐米斯學の元老ビルスプリー博士・チーレ博士・トムリン博士の校閲を得たものである。
- ◆ 圖版は實物と見紛ふ程精巧なる故此本一冊、机上貝類標本函の代用となる。

注文日を追ふて殺到す品切れぬ内御申込を願ふ

東京市京橋區
横町二丁目五

松邑三松堂

振替東京 7934
電話京橋 3525



堂松三邑松



新

刊

漢字制限の基本的研究

岡崎常太郎著

菊判洋裝 全一冊
定價金壹圓七十錢

大阪朝日新聞・新刊評に 著者は元東京市視學で、兒童の漢字學習の負擔を救ふ考へから、カナモジカイの漢字制限調査部の部長となり、この研究をまとめた。それが本書で、實に得難い貴重な資料統計を集めてゐる。東京市の十二學校の尋常小學六年生 1,479 名に、讀本の漢字 1,360 字を全部書かせ、その成績を各種の角度から統計検討し、各漢字の記憶難易の方面まで調べ上げてゐる。

また昭和十年の東京朝日、大毎、讀賣、時事、報知の五新聞を一年間にわたり、日附に一定間隔をおいて六十日分の政治社會面の記事に使用された漢字を拾つて 447,575 字を得、それを丹念に調べてゐる。その漢字の種類は 3,542 字で、そのうち出現度数の多い漢字は「一日十二會大三國政時」で、一千種類の字が新聞全字數の 92% を占め、2,542 字が 8% を占めてゐる事實を統計的に示してゐる。國語教育に多大の参考となるは勿論、社會各種のことに利用される資料が多い。こんな研究がカナモジカイの調査部と著者の手で完成したことは、甚だ結構で、今日の文字使用狀況を後世に傳へる文献ともならう。

東京市京橋區
横町二丁目五

松邑三松堂

電話京橋三五二五
振替東京七九參四

新刊

新小學國語讀本

一二年生ノカン字

三百十六字ノ考察

東京市前視學
岡崎常太郎著

間判・英装・全一冊
定價金一圓二十錢

本書には小學國語讀本卷一から卷四までの新出漢字 316 字をか
かけ、その各の文字について、非常に數多くの木版を新たに作つ
て、きわめて分りやすく、おもしろく説明してあります。

わが國の漢字引がいまだに、昔ながらの部首や總畫を用いておる
ことの不都合なことをはじめとして、ルビヤ送りかなの問題に
至るまで、岡崎先生の漢字に對する新しい意見を發表された所
が多い、その他各卷の漢字表と言ひ、その編輯ぶりの行きとどい
た點において、世のありふれた類書と大いに趣を異にしています。

又漢字をやめたいと主張する人、止めてはならぬと言ひ張る人も
小學校の一、二年生が讀む位な漢字については、一通りの知識を
もつていなければなりません。學校の先生方や、一、二年生の
子供を持つ父兄の方々にも是非御一讀を御薦めする。

東京市京橋區
横町二丁目五
松 邑 三 松 堂
電話京橋 3525
振替東京 7934

刊 新 最

大學高等商業
學校教授 塚本文治著

金融 一般數理

財政

金融或ハ財政ヲ説ク書ハ寧ろ過剰ト思ハレル位澤山アルガ
其ノ何レモガ金融ノ機關トカ特質職能乃至必要性ヲ論シ財
政ノ現状又ハ政策ヲ屢述スルニ過ギナイノデ、最も根本的
構成的ナ數理ヲ説ク所ハ甚ダ稀デアル、本書ハ此ノ缺ヲ補
ハンタメニ著ハサレタモノデ廣ク長期、短期ノ資金運用上
ノ整理及處理カラ公社債ノ發行償還ノ處理決定並ニ發行費
用ノ見積法ヲ述ベ又一般經費ノ資金化等懇切平易ニ多クノ
例示ヲ以テ説明シ且ツ卷末ニハ巷間ニナイ諸種ノ便利ナ計
算表ヲ併載セルヲ以テ大小金融業者ハ勿論財政、政治ノ實
際家及研究者ハ座右ニ備ヘテ精讀シ又利用スルコトニヨリ
得ル所鮮クナイト信ズル。

一(目次)一

- 第一章 無限級數
- 第二章 補問法
- 第三章 利子後拂法ニ依ル利息算
- 第四章 賦拂金、複利計算、年金計算等
- 第五章 利子前拂法ニヨル利息算
- 第六章 單純ナル利息算、周期的支拂金等
- 第七章 「金融」商業金融、不動産金融、庶民
金融、資金貸借ノ處理法等
- 第八章 「公債社債」普通ノ公社債ノ發行、償
還、發行費用ノ決定、利回り、割増附
債券ノ發行法及割増金ノ決定、處理、
「經費ノ資本化」固定資金ヘノ還元、
施設ノ壽命伸縮等
- 附 錄 計算表十七種

送見内容
呈本

▲ 獨刊布裝
▲ 約三八〇頁
▲ 定價金 四
▲ 送料………二十四錢

堂 松 三 邑 松

◀ はがき御申込次第内容見本贈呈 ▶



昆虫採集の好伴侶

忽十五版

課外教授の好参考

学習院前教授
東京市視學

岡崎常太郎先生著

天然色寫眞 昆虫700種

菊判・天金・函入・美装 = 定價三圓五十錢 = 郵税十二錢

◀ 圖版62葉・普通の昆虫707種 ▶

(悉く精巧なる天然色寫眞)

理科で昆虫を習ふ時は
絶好の参考書です

鱗翅類 258種 (蝶101種, 蛾157種)	
鞘翅類 156種	膜翅類 61種
雙翅類 54種	半翅類 81種
脈翅類 44種	直翅類 53種

此本一冊、机上昆虫標
本棚代用をなします



—— 本書の特色 ——

- ◀ 本書には普通の昆虫 707種を選定し、之を悉く天然色寫眞にした。昆虫全部に互る60餘頁の天然色寫眞圖版を挿入したものは、我國に於ては本書を以て嚆矢とする。
- ◀ 圖版の寫眞は、特に大きな種類を除く外、すべて實物大に撮影してある天然色にした上に、實物大の寫眞であるから、之以上に便利なものはない
- ◀ 同じ科に屬する昆虫は、同一圖版内に収めてあるから、これ又實物との對照に便利である。
- ◀ 本文の説明は、單に種の記載のみでなく、各科の特徴をあげ、之に特徴圖を加えてあるから、今名稱を調べようとする昆虫が、よし種名まで分らなくとも、少くとも科名までは探し出す事が出来るのである。これは種の記載のみに力を用ひてある圖説書と趣を異にする所である。
- ◀ 本書は徹頭徹尾カナガキにしてある。そして説明は極めて簡明であるから、尋常小學の下級生にでも自由に讀むことが出来、而も昆虫専門の學者にも十分参考となる。これこそ本書の最も特色とする處である。



堂 松 三 邑 松

生活であり、表現は、著眼の巧と版畫の味と相俟つて讀者の微笑を喚び追憶をそよる。少年の日の思出と東京の昔の姿とがしみじみと味はれる親しみの多い書である。(中等以上、隨筆)

第 188 回 (昭和十一年十二月十二日)

3616 日本人はどれだけの事をして來たか

西村眞次著

初版 1冊 樹型 洋裝 322頁 1.00

牛込區矢來町 新潮社

本書は日本少年國民文庫全十六卷中、第三冊目に當るもの、まづ日本列島成立の話、古代日本人移動の過程等、所謂先史時代から初めて明治に至るまで、原始・貴族・武家平民及び國民の各文化の五編に編述し、之に卷初第一編を日本及び日本人とし、末尾第七編を結論に當ててゐる。頗る開發的な態度を以て克明に我が國文化の跡を物語つてゐる。なほ途中挿入した「青ノツボ赤ノツボ」の話等數葉の附録は聊か落付きのない感じがする。寧ろ本論だけにしてほしいものである。

(初等上級以上、歴史)

3617 父の夢・母の夢

安部季雄著

初版 1冊 四六判 洋裝 233頁 1.00

神田區一ツ橋 教育會館内 家の教育社

三つの年に父に分れ、六つの時に母に死に分れたカアマンが、物やさしい叔母に救はれたのも束の間で七つの年には叔母を失ひ、サーカスの親方に引きとられて流浪の旅に出で、分れた父、亡き母を夢に思ふ至情を流麗な文で描き出してゐる。その親方とも間もなく別れ、三度冷い荒波に投げ出された不幸なカアマンが境遇に負けず雄々しく立上つて、常に心のやさしさを失はず行く先々で世の情に浸りながら、貧しき中にも温さを保つてゆく貌は、讀者に強い感激を與へずには措かない。次に三つの年に別れた験の父を尋ねてアメリカに渡つてからは一層曲折の多い境遇が逼つてくるが、彼の性格は愈々和かである。少年に薦めたい筋書であり内容であると思ふ。之に配した忠猿三吉が主人の敵を討つた物語、氣の毒な娘が貧しい人に救はれて温い風に當るフランスの物語も立派なものである。(初等中等以上、童話)

3618 間違つた作法・間違ひ易い作法

甫守謹吾著

[233]

初版 1冊 菊判 洋装 368頁 2.50

本郷區元町二ノ二 啓文社

先に「誤つた作法、誤り易い作法」と題して出版したものに更に修正を加へ、題名を改めて新に出版したものである。内容は日常生活の私的方面及び公的方面に亘り、禮式作法の誤り易いこと柄を三十目凡そ六百餘條に別けてその正しい心得を説き、終に禮儀作法の要旨を述べたものである。特に新奇な點もなくきはめて平凡であるが、新奇もない平凡なことを正しく行ふのが作法の大切なところであるから、そこがむしろ本書のねうちであらう。各方面に就いて殆ど洩す所がない程注意が行き届いてゐるから、一本を備へてその時その時に繙讀して、不用意から起る禮式上に落度なからしむる様努めるのが、よいたしなみであらうと思ふ。(大人、修養)

3619 現代俳句論 水原秋櫻子著

初版 1冊 四六判 假装 285頁 1.00

麴町區三番町一 第一書房

著者は新興俳壇の先驅者で俳誌「馬酔木」によつて、後進の指導に頗る熱心である。本書は其の主張を組織立てたもので、第一篇では本質に関する諸考察をなし、第二篇に於ては作法を説き、第三篇では現代新興俳句の評釋が試みられてゐる。現俳壇の中心問題である季の問題・題材の問題表現の問題等に関する著者の見解及び一般の動向を窺ふことができる。尙三篇の評釋は、俳句に関する種々の問題を理解することが出来、實作者に取つては作法上のよき指針となるであらう。

(大人、文學)

3620 國の御柱 高橋勸七編

再版 1冊 柱かけカレンダー型 31枚 非賣品

頒布所 赤坂區一ツ木町八 大日本惠明會

三種の神器の三徳・五事の御誓・三條教憲・軍人勅諭・教育勅語其の他の御聖訓の要旨を奉じて、國民の爲日々の教訓になる語を東郷元帥以下の各名士が揮毫し、更に之を説明する意味の繪畫を知名の畫家が描いてゐる。すべて二十一枚あつて、日訓柱かけカレンダーとなし、月々之を繰返して永久に使用することが出来るやうにしてある。皇太

子殿下の御生誕奉祝記念として編んだものと云ふ。少年少女のみならず一般大人にも教育修養上得る所が多いであらう。廣く各家庭に一冊づつ備へることを奨めたい。(初等以上、修養)

3621 青年學校 各科目の教授及訓練 佐藤清十郎著

初版 1冊 四六判 洋装 397頁 2.50

神田區錦町一ノ一七 三元堂

先づ青年學校の特質を論じて其の教育目的を明にし、本教育徹底のため郷土調査の必要なることを説き、本論に於ては先づ修身及公民科の教授訓練を論じ、青年學校の生命たる訓練施設に關しては青年學寮の實例を擧げて其の向ふ所を指示し、次に普通學科・職業科のそれぞれ教授訓練を説き、青年學校の實習指導女子青年學校の爲の家事及裁縫の教授訓練等あらゆる方面を網羅し、更に體操科並に教練科の重要性を唱へて其の教授訓練に及び、最後に青年學校教員に就き其の重任なるの覺悟を促した點の如き、著者の人格も窺はれる。此の種の著は其の理論よりも實際問題の參考として研究資料に提供したい。

(大人、教育)

3622 オリムピツクの知識 野口源三郎著

初版 1冊 四六判 洋装 409頁 1.00

日本橋區通り三丁目 成美堂書店

本書は四年後に東京に開催さるべき第十二回オリムピツク大會を迎へるに際して、スポーツマンは勿論、青年及び教育家達に大會に關する常識を與へ、それに對する心構へを培ふことを目的として公刊されたのである。内容は第一古代オリムピアの競技、第二オリムピア競技の解説、第三近代オリムピツク競技、第四國際オリムピア競技解説、第五日本オリムピツク大會の各章に分れ、親切丁寧に説いて居る。而も文章が甚だ流暢で氣持よき寫眞の多いのも興味がある。著者は斯界の權威者。蓋し此の種の筆者としては最適の人であらう。

3623 陶冶理想學 山田榮著

初版 1冊 四六判 洋装 231頁 1.00

日本橋區通り三ノ一 成美堂

現代教育學大系原論篇第九卷として出されたものである。陶冶とい

ふ事態の中には對象的・客觀的なものの作用と、この作用を自己の素現として體得する人間の働きによつて醸される或種の状態とが併せ含まれてゐる。前者を「作用としての陶冶」、後者を「状態としての陶冶」と觀る事が出来る。陶冶を一種の生起又は現象と觀る立場に立ち、考察の範圍を主として意圖的陶冶に限る時は、「作用としての陶冶」を「方法としての陶冶」、「状態としての陶冶」を「理想としての陶冶」といふ方が適切である。「陶冶理想學」とはこの「理想としての陶冶」言ひ換へればケルシエンスタイナーの「状態としての陶冶」に相當する部分を取扱はんとするものである。と序に於て本書の問題と態度とを明かにし、次に「生起としての陶冶」、「文化としての陶冶」、「意圖としての陶冶」について眞摯な學術的態度で論述してある。

(大人、教育)

- | | | |
|------|-----------|---------|
| 3624 | 太 平 記 | 菊 池 寛 著 |
| 3625 | 戰 國 合 戰 記 | 菊 池 寛 著 |
| 3626 | 太 閤 記 | 菊 池 寛 著 |
| 3627 | 東 郷 平 八 郎 | 菊 池 寛 著 |
| 3628 | 乃 木 希 典 | 菊 池 寛 著 |

各初版 各1冊 各四六判 各洋裝 各300頁 各0.95

京橋區銀座西七ノ五 新日本社

日本歴史物語全集の一部で、本全集は全十冊となつてゐる。英雄を通じて時代の理想や傾向を現はし、それを少年や一般家庭に容易にしかも興味深く讀ましめたいといふのが著者のねらひ所である。従つて、何れも面白く讀めて、その上一應は歴史的教養を得ることが出来ると思ふ。只史的には必ずしも綿密な考證を経てゐない點も見える様であるけれども、それは恐らく瑣末な考證的穿鑿に捉はれて、敢て歴史の眞實を失ふことを恐れたためと、少年に面白く讀ませる目的にかかれたといふところから來てゐるのであらうと思ふ。即ち「歴史」といはずに「物語」といつてゐる所に本書のねうちが出てゐるのである。少年達には國民的英雄のよい物語が何よりも精神的かてである。一般家庭にすすめたい。(初等中級以上、歴史)

3629 教育音聲學 大西雅雄著

再版 1冊 四六判 洋裝 356頁 1.80

神田區美土代町一八 文學社

文學社發行國語教育方面の叢書中の一冊である。序説に於て音樂の意義、音聲學とその使命を説き、次いで發音と聽取・音聲の物理・音聲の分類・母音・子音・連音・語調・特殊教育と九章にわけて述べてゐる。挿繪・寫眞等を多く挿入し、卷末には附録として本書の索引・日英獨佛音聲學試驗問題集・日本音聲學協會協定用語表が添へてある。國語教育に従事する人、一般言語教育に従事する人國語を研究する人に一讀をすすめたい。(大人、教育)

3630 手工教育原論 阿部七五三吉著

初版 1冊 菊判 洋裝 470頁 3.50

神田區錦町三丁目 培風館

著者が手工教育の權威者であることは敢て喋々を要せぬ所である。本書はその三十五年に渉る生活に於ける經驗と研究とによる所信を根據として著したもので、其の手工教育理論に於ては被教育者を一個人並に國民の兩面より考察するを要するとて、先づ總論に於ては生物觀より筆を起し、人間觀・國家社會觀を論じて教育觀に及び、第二篇手工教育論の劈頭に於て手工教育の誤解を正し、眼と手だけの仕事でなく精神作用の仕事であることを高調し、更に心理的・保健的・社會的・經濟的の根據に就き詳述してのち、手工教育の目的を論じ、第三篇に於ては手工教授方法論として多年の蘊蓄を披瀝して教師論に及び、第四篇に日本手工教育史を整理し、附録として手工教育功勞者傳を加へてゐる。前著「小學校手工、作方教方の實際」の姉妹篇として一讀を奨め度い。(教育書、手工)

3631 應用理科 阿藤質著

初版 1冊 菊判 洋裝 347頁 3.50

神田區錦町三丁目 培風館

應用理科教授要目に規定された化學工業の重要なる方面に就いて説述したものである。内容の豊富と調査の行き届ける點は本書の特色とする所であらう。實際的の寫眞版又は精細適度の線畫で本文の説述を

補つて之を了解し易からしめた點、進歩途上の工業の現状を外國と比較して數量的に示し、或は發展の略歴をのせて工業の沿革を示した點等は、教授者の参考に資せんとする著者の意圖であらう。特に基礎知識の必要を認め、常に應用に至るまでの原理の説明に著者の努力の窺はれること、現状に重點を置き實際行はれつつある方法について力説せること等も本書の特色であらう。應用理科教授の参考書として適切なるものと思ふ。(大人、理科)

3632 日本佛教講話 小瀧 淳 著
初版 1冊 菊判 洋裝 628頁 4.50

本郷區元町一ノ一三 研文書院

概論・佛界・教理・修行・信仰・譬喩・教蹟・傳記・隨想の九篇から成り、凡そ佛教に關することは大體網羅してゐる。一種の佛教辭典であり、佛教百科全書である。その説明は極めて平易で現代的で明晰である。そして一讀直ちに親愛の心を生ぜしめる。蓋し佛教の入門書案内書として絶好の書であらう。東洋文化の一大寶庫たる佛教文化を知らしめるために、廣く江湖に推奨したい好著である。難かしい漢字には振假名がついて居り、小學校卒業以上の者には大方讀み得られるであらう。(初等卒業以上大人、佛教)

3633 理科教授原論 篠原 助市 著
初版 1冊 菊判 洋裝 148頁

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式會社

理科教授の一般的原理・方法に關し教育學者の立場から述べたものである。内容を六章、即ち、理科教授の目的と陶冶價値・理科教授の歴史と教材・理科教授の統一・直觀及び思考と理科教授・理科教授の原則と方法・教授の條件と教授上の注意等に分けてゐる。教育の本質的研究に基づく力強い所論であつて、枝葉に捉はれることなく、率直に本道を指示してゐる。理科指導者は、その専門的體驗からこの書を讀む事によつて、一層意味深く感得せらるべく、自己の生活に關する教育的意義の反省が行はれる。更に正しき理科教育の具體的方案を企畫する際には、信頼すべき根據を提供してくれる書である。理科教育

者の一讀すべき書である。(大人、教育)

3634 高等小學教育の革新研究 山崎 博 著
初版 1冊 菊判 洋裝 571頁 3.80

神田區神保町一丁目 三成社

義務教育年限延長斷行の時期に際會し、高等小學教育問題の眞剣に論議せらるる時に當り、著者多年の經驗と研究とによる成果を發表するに至れるは、まことに有意義なるを感ずる。著者は、先づ高等小學校を再検討し、その獨自性と重要性・特異性を指摘し、一々例證を擧げて説明を的確にし、教科課程の構造を述べ、ここに貴重なる三百餘頁に亘つて、著者の關係する所の川崎市高等小學校の教科課程の實際案を提供し、更に最重點を置ける公民教育の振興・實業教育の振興・並に職業指導の教育實踐に論及し、最後に生活訓練課程を特記して一卷を終へて居る。全篇理論に走らず、空文に流れず、實踐體驗記録とも見るべく、その實例を基礎として其の革新的意見を高調せるもの。其の周到にして親切なる説明に對しては敬意を表すると共に、有力なる参考資料として教育者に一讀を薦めたい。

3635 キエルケゴールの言葉 陶山 務 譯
初版 1冊 新四六判 洋裝 272頁 1.20

麴町區三番町一 第一書房

歐洲大戰後力強く華咲き、殊に最近はやスパースの哲學によつて一層深く研究され出してきた、十九世紀に於ける最も偉大なる「北方の哲人」ゼエレン・キエルケゴールの手記からの拔萃を翻譯したものである。譯者は二十年來原著者の思想に親炙して來た人といふ。その譯しぶりは平明な言葉で、靜かに考へさせるやうな文體である。手記の内容は、イエス・キリストについての省察で、神とか、愛とか、眞理とか、信仰とかのことが多い。キエルケゴールの思想を端的に表現したものであるとして、自己の省察と人生の問題とに思を寄せてゐる人々に薦めたい。(大人、修養)

3636 最新論理學綱要 十時 彌 著
初版 1冊 四六判 洋裝 318頁 1.00

京橋區銀座一ノ五 大日本圖書株式會社

前篇に於て一般論理學を説き、後篇に於て論理學の種々相を説いてゐる。著者には、曩に二三の一般論理學に關する著述があり、今回更に稿を改めて出版したものである。後篇の論理學の種々相は種々立場を異にする論理學説を大觀して概説したもので、論理學の歴史的展開を窺ふに好都合である。尙附録として二十餘頁の演習問題を収録したのは一般論理學を學ぶ者に良き資料となり、卷末に索引を附したのも研究上便利である。高等學校専門學校等で論理學を學ぶ者にとつては好個の參考書であると思ふ。(大人、哲學)

3637 武將論 櫻井忠溫著
初版 1冊 四六判 洋裝 466頁

麴町區土手三番町一五 大都書房

「肉弾」の著者櫻井忠溫氏が昌山重忠以下奥保鞆將軍に至る古來の有名なる武將二十數名を俎上に載せ、著者獨特の批評眼を以て人物を論じ成敗を論じて居るが、大いに傾聴すべきものがある。特に明智光秀・河井繼之助論の如きは一見識ある議論であつて、一般世人の彼等に對する蒙をひらくに足るものがある。肩のこらざる良き讀物である。(大人、評傳)

3638 學級經營學 木下竹次著
初版 1冊 四六版 洋裝 234頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

現代教育學大系各科篇第二卷として出されたものである。學級本質論・學級教師論・學級環境論・學級目的論・學級經營の方法の六章から成立つてゐる。先づ第一章に於て學級の本質を考察し、學級の本質を完うすべき教育方法をとらねばならぬ事を論じ、第二章に於ては學級擔任の教師の職能とその位置の重要性を述べ、第三章に於ては學級に對する環境の影響の甚大なるを述べ、第四章に於ては我が建國精神を體して文化生活を遂げて行く事が學級の目的であると論じ、第五章では興味・接觸・勞作・創作・發展の五原理が學級生活を發展させるものであるとし、第六章には學級擔任がその學級の特質に應じ經營の方法を考へねばならぬが、効果をあげることは擔任の熱誠如何によると述べてゐる。著者の平生の研究と體驗から具體的に論述してある所

が嬉しい。學級經營の仕事は極めて卑近なものであるが、又極めて重要なものである。學級經營が眞劍に考へられるやうになつて來た今日、特に小學校教員の良き參考書である。(大人、教育)

3639 正岡子規文學讀本(秋冬の卷) 正岡子規著
初版 1冊 四六判 洋裝 468頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

本書は上卷春夏の卷と同じく、子規後繼者の一人とも言ふべき河東碧梧桐によつて編輯された。開卷第一九月の部「仰臥漫錄抄出」の一稿、己に子規の人格を表はして躍如たるものがあり、以下月を逐うて採擇された俳句・紀行・隨筆さては虚子・碧梧桐等の句作の批評などを通して、子規の藝術的良心を窺ふことが出来る。なほ諸所に挿まれた編者の註は極めて簡に従ひ、作品そのものによつて原作者を知らしめようとの意圖ではあらうが、今少しく解説を加へて文學讀本の意義を發揮してほしい。(大人、文學)

3640 小説石川啄木 鎌田解一著
初版 1冊 四六判 洋裝 517頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

情熱的な天才詩人石川啄木が明治の文學史上に如何なる地位を占めてゐるかは周知のことに屬してゐる。本書は啄木の中學生時代から筆を起し、その死に至るまでの生涯の小説である。けれども盛られてゐる事實内容は可なり嚴密な調査と考證とを経たものであつて、その意味から啄木を中心とする明治文學史の一節とも見ることが出来る。彼の生活・交友・思想・文學上の作品等が根柢に動きつつある明治時代の經濟的社會的な必至の推移と文學思潮の變遷を背景としてよく描き出されてゐる。そして、それが小説の形式で理窟張ることなく興味深い筆致で書かれてゐる爲、普通の文學史などに於けるよりも、藝術と生活との間に血みどろに戦ひとほした啄木に就いて、より眞實なものを印象深く理解し得ると思ふ。(大人、文學)

3641 若山牧水篇 若山牧水著
初版 1冊 四六判 洋裝 521頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

明治・大正から昭和にかけての歌人若山牧水の作品——歌とほぼ同じ量にわたる歌論・歌話・紀行等の散文——を選んで、十二月に割當て按排したもので、和歌文學讀本といふ形式である。編纂は女流歌人として名のある未亡人喜志子夫人の手に成るもので、申分のなきものである。各項目の終には製作の年代や出所等の註があり、巻末には細目に亘る年譜が添へてあつて便利である。(大人、文學)

3642 石川啄木篇 石川啄木著
初版 1冊 四六判 洋装 488頁 1.50

麹町區三番町一 第一書房

石川啄木の作品——短歌と散文とを集め、これを十二月に割當てて按排したもので、短歌文學讀本といふべきものである。各項の終に簡単な註を附し、巻末には年譜がある。ただ啄木の和歌作品は「一握の砂」、「悲しき玩具」の二歌集しかなく、數に於ても僅かに七百四十五首で、それを五百頁近くのものにするため不當に多くの散文が入つてゐて、いささか短歌文學の集にはふさはしくない感がせぬでもない。ただ啄木を愛する者にとつては、一つの親しむべき集といふことが出來よう。(大人、文學)

第 184 回 (昭和十二年一月十六日)

3643 日本先哲叢書 配所殘筆 山鹿甚五左衛門著
初版 1冊 ポケット判 假裝 246頁 0.80

京橋區京橋一ノ八 廣文堂

輯めるところは、聖教要録・配所殘筆・武教小學及び武教本論の四書と、武教全書總目錄とであるが、姑くその一書を探りて題名としたもので、文學博士中山久四郎の校註に係る。巻頭先づ詳細なる山鹿素行傳及び年譜・書名解題が掲げられ、而して本文は讀解に便なるやうに書下し文とし、頭註を附して懇切なものがある。但し青年の讀物としてはなほ難解の點も多かるべく、適當なる輔導者を要するであらうが、内容はいづれも定評あるものだけに、一般讀者層へのよき贈物である。(大人、修養)

3644 愛の母と子 村上寛著

初版 1冊 四六判 洋装 338頁 1.00

神田區神保町三ノ六 文友堂

著者は數年前まで大阪朝日新聞社講演部にあり、全國の講演行脚により多くの子供から慕はれ、また一般の人達に親しまれてゐた人で、本書は、壇上から世間に呼びかけた著者の數多くの講演のうち特に家庭教育に關するものを蒐集したもので、前著「母ごころ」「まごころ」の姉妹篇とも云ふべきものである。「親の過失か子の咎か恐るべきは溺愛」を第一章として、全部で十五章、「目をつけよ手をつけるな」といふやうな奇抜な金言の見出しもある。平易なる言葉によつて、親の愛の深きいはれを説き、程よく織りこまれた興味ある實話により、知らず識らず、その意義を會得するやうに按排されてゐて、さながら著者の名講演を聴くやうな感を與へる。興味あり、且有益にして體裁亦清純簡樸、しかも定價低廉、好著といふべきである。(大人、修養)

3645 新版 青い鳥附らんす昔話集 楠山正雄著
初版 1冊 新型判 洋装 314頁 1.40

神田區神保町一ノ三 富山房

ベルギーの作家マーテルリンクの傑作「青い鳥」の脚本を日本の言葉に直したものである。楠山氏は十八年前にこの譯本を書き、水谷八重子・夏川靜江等が初演して以來、たびたび方々で演じられたが、その後少しづつ譯文も修正されて、今回は一切原文の通り一字のこらず完譯し、定本として世に送つたものである。譯文はまことに子供の讀み易いやうに書かれてゐる上に、多數の色畫・扉畫・舞臺畫・飾り畫等で上品に美しく裝飾されてゐるから、子供等はこの書を読んでゆくうちに、自由な想像力を働かして十分にこの奇妙な噺の國へ遊ぶことができる。如何にも子供の喜びさうな芝居の本である。ただひどく小さい活字を使つた所があるので、小學校の子供には少しく無理と思はれる點もある。附録のふらんす昔話集は九つの小品から成つてゐて氣のきいた讀物である。裝釘も組版も上品、丹念な美本である。

3646 日本少年國民文庫 人間はどれだけの事をして來たか 恒藤恭著
初版 1冊 新型判 洋装 300頁 1.00

半込區矢來町 新潮社

一頃ウエルスやヴァンルンの著書で全世界を風靡した平易な人類文化發達史の流を酌むものである。著者は人間の社會がどのやうにして進んで來たかを主眼として、またおもに西洋の文明を中心として本書を書いた旨を序文の中に記してゐる。記事の内容を見るによく複雑正確な材料を消化して手際よく全體を纏め上げてゐる。文章も平易で生硬なところがない。寫真もよくカットも豊富で、いい讀物である。西洋史を學ぶ中等學校低學年の生徒には好適の參考書とならう。近世の政治外交軍事等の複雑な史實を一切省いてあるから、新航路の發見以前の部分(本書では全體の七割六分の頁數を占めてゐる)だけが稍々教科内容と一致し、十七世紀以後の部分は僅か七項目を擧げてゐるに過ぎない。之はかかる類書に共通な點であつて、參考書として利用する時には考慮を加へねばならぬ。又この叢書に共通な書中に挿入されてゐる詩や漫畫は、この本では少し目ざはりとなるから省いた方がよいと思ふ。それは兎に角として廣く世に薦めたい書である。

(中等下級、歴史)

3647 萩原 人生讀本 萩原 朔太郎 著
初版 1冊 四六判 洋裝 459頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

本書は著者の親近者である辻野久憲によつて編まれた。編纂者の書後跋にも明かな通り詩人萩原朔太郎の人道主義理想主義的な高き主張から、現代青年の惑ひ求めてゐる問題を聴き得るやう、謂はば師弟問答録の氣持を以て編んであり、本叢書が凡て季節の排列に従つてゐるのに對し、ここでは寧ろ人生の季節とも考へ、大體同一の主題を輯めて各季に配し、以て讀後の印象を濃密ならしめようと意圖してあり、それは確かに奏功したものと言ひ得る。詩あり、評論あり、斷片語あり、よく現代青年の惱みを歌ひ、舊きを破り、進むべく、あるべき道を啓示してをり、よき人生への入門書、若しくは人生行路に於ける伴侶となつてゐる。誤字誤植の少いこと、編者の施した脚註の詳密なることも喜ばしいことの一つである。(大人、修養)

3648 讀みの實踐 徳田 進 著
初版 1冊 菊判 洋裝 334頁 2.80

[244]

神田區錦町一ノ二七 晁文社

本書は初等教育の領域に於ける國語教育論で、東京女子高等師範學校の附屬小學校訓導として實際教育に従事しつつ、國語國文の學にも造詣の深い著者が、實踐の指導を専門の學問に求め、また學問の成果を實踐の上に如何に生かすべきかを研究工夫した、一つの報告書とも云ふべきものである。「日本人の讀みの術を尋ねてみて、國文に立つ理解法を求め、これを兒童化してみた。」とは著者の序言の一節であるが、正にそこに本書の特色がある。「讀みの具體的實踐」と題する第十三章が全體の約三分の二の頁數を占めて居るところによつてもわかることである。全體としては聊か混雜を感じしめるが、眞剣な研究書として、斯界のため益することが尠くないであらう。(大人、教育)

3649 倫理學原論 帆足理一郎 著
初版 1冊 菊判 洋裝 435頁 3.00

神田區神保町二丁目 新生堂

現代の倫理思想は主觀的立場と客觀的立場・個人主義と全體主義・自由と統制等々の矛盾と對立に充ちた謂はば混沌の裡に彷徨してゐる。著者の企圖はこれ等一切の對立を超克し綜合する境地を宗教的倫理にまとめ、所謂「創造的人格主義」に基づいて倫理説を組織づけるにある。従つて、本書に於ては絕對的完全といふものを立てず、宇宙そのものを不完全未知數の動的世界と觀じ、この宇宙靈の創造的進化の偉業に参加貢獻する道徳的努力のうちに人生の意味を見出さねばならないとし、そして、倫理は宗教を修正純化し、純化された宗教は翻つて倫理の基礎となり、究極なるものと考へ、道徳と宗教との一致を強調してゐる。特色ある倫理體系として注意さるべきものであらうと思ふ。(大人、倫理)

3650 熱帯の旅 濠澤秀雄 著
初版 1冊 四六判 洋裝 268頁 1.60

神田區淡路町二ノ七 岡倉書房

著者は實業家であり、重役である。かねて又畫才に長じ、文章をよくする。先年東日紙上に先考榮一子爵の思出を語つた才筆はなほ世人の記憶に新なるものがあらう。昨春著者の令兄が國際労働會議に資本

[245]

家代表として渡歐するに當り、見送りがてら新嘉坡迄行を共にした著者が、海峽植民地・暹羅・佛領印度支那等の熱帯國に二ヶ月の旅を試みた際の紀行が本書である。もつとも著者のこの行は關係會社PCLの用務を帯びたもので、本書は會社の用務を辨する傍ら筆を呵して綴りなせるものである。装幀と扉とは共に著者の意匠になるもの、肩の凝らない軽い讀物である。(大人、紀行)

第 190 回 (昭和十二年二月十六日)

3651 科學教育論 福井玉夫著
初版 1冊 四六判 洋裝 238頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

「緒言」「科學」の二章では諸方面から歴史的に科學を論じ、自然科學の意義と内容とを説き、それと關聯して本書の目的とする所を示し、將來科學の向ふべき方面に想像を加へてゐる。三の「科學と人生」に於ては、所謂科學教育を實用的價值と生活必須の科學的態度の育成の二方面から検討し、「教育」「教育と人生」の章で、著者の抱ける教育の理想を述べてゐる。かくして科學教育の意義と目的とを明らかにし、筆を進めて「科學教育の四要素」に論及してゐる。著者は被教育者・教育者・教育の場所・科學教育の時代を四素とし、これに就いて獨自の見解を披瀝してゐるが、強く讀者を打つものがある。最後に科學教育の終局の目的は人の完成にある所以を説き、之を大衆科學教育と稱へて所信を述べてゐる。別に諸家の説を引用するのではなく、著者獨自の考と信念を述べてゐる。それ丈に力強い所があり、耳新しい事がある。蓋し本書の特色と信ずる。理科教育者に薦めたい良書である。(大人、理科)

3652 一般スキー術 各務良幸著
初版 1冊 樹形 洋裝 113頁 1.20

麴町區三番町一 第一書房

我が國のスキーは最近急速に發達して來たが故に、斯道に關する參考書・指導書の出版物も非常に多いが、本書は初心者への指導に永い經驗を持つ著者が、初心者への陥り易い點、苦心する點等に就いて簡潔に

説明を試み、實物寫眞を中心とし、更に圖解を豊富に挿入して、理解させようとした企は、此の種の著述としては誠に効果的であると思ふ。殊に正しい型ばかりでなく、誤つた型をも示したのは、初心者によき參考となる。尙一般スキー技術の研究ばかりでなく、雪質・雪崩・氣温・器具・服裝等の説明も要を得てゐる。用紙も上質であるために、寫眞が非常に鮮明であるのは氣持がいい。(中等以上、體育)

3653 教育心理學要論 武政太郎著
初版 1冊 菊判 洋裝 446頁 3.50

神田區錦町三丁目 培風館

教育心理學は新しい學問であつて、今日尙教育の諸方面についての實證的研究は乏しいのであるが、本書は單なる教育心理學概論ではなく、教育方法の研究に心理學的の事實及び原理の供給を重點として書かれたもので、即ち教育方面に關しこれを心理學方面から考察したものである、隨つて、學習心理と學習指導・訓練の心理と實踐指導・體育並にその指導の三方面について述べてゐる。殊に訓練の心理と實踐の指導については著者の創見と見るべきもの多く、單に最近に於ける心理學說並に研究を紹介したものでなく、著者の見解に基づいて系統的に述べてゐる點に本書の意義が存する。發達の途上にある教育心理學の上に、大いに貢獻するところあるものとして推奨する。教育實際家の一讀を奨める。(大人、教育)

3654 林業經濟地理 市河三祿著
初版 1冊 菊判 洋裝 400頁 2.50

麴町區九段四ノ八 叢文閣

本書は經濟地理學講座の第七卷である。世界各國の森林及び林業の現況を新しい統計に基づいて概説した書である。各國毎に森林事情・木材需給・木材貿易などに關して説述し、本邦についても地域毎に取扱つてゐる。記載はあまりに廣汎に亘るので、その内容は自然、概説にとどまるが、林業の立場から世界各國をまとめてあるので、世界各國の斯業を大觀するに便利な書である。(大人、地理)

3655 現代の陸軍 伊藤政之助著
再版 1冊 四六判 洋裝 277頁 1.00

京橋銀座一ノ五 大日本圖書株式會社

全卷を七講に分つ。第一講では帝國陸軍の使命が建國の大理想にある所以を説いて、皇軍の發展・理想實現の道程・現在の活躍等を論じてゐる。第二講日本と露國・第四講滿洲と我が陸軍に於ては、支那滿洲を中心とする日露・日米・日支の關係を述べて、相互の勢力扶植・利害對立等を分り易く説明してゐる。殊に露・米の東洋政策を説き、日露戦ふか、日支戦ふか、の條に至りては、讀者を惹きつけるものがある。之に備へる帝國陸軍の陣容は第五講に説かれてゐる。第六講「列國陸軍」に於て列強陸軍の現状並に歐洲に於ける英佛獨伊の軍事關係を解剖し、錯雜せる對立關係を展望し、最後に陸軍の戰術を歴史的に論議してゐる。非常時國民の一讀に値する常識書である。

(大人、軍事)

3656 實演童話新集 (五、六年ノ上) 大塚講演會編

初版 1冊 四六判 洋裝 414頁 1.30

京橋區槇町一ノ一 隆文館

全六冊よりなるシリーズの第一巻で、表題はよくその内容を表はしてゐる。本集が大塚講話會二十有餘年の研究實演の累積として、特に昭和年間の同會活動の力強い結集として世に公刊されたことは、兒童教育の上に喜ばしいことである。本書巻頭には、實演の手引が掲げられ、更に「少年車掌」以下「夢ぶくろ」に至る前後十六篇の物語は、いづれも純情と啓示とに充ち満ちたものであり、緩急様々の興味と感激とを具へた佳話であつて、しかも毎篇その起首に「主題」と所要の時間、實演者への注意とが掲げられて實演に便ならしめてゐる。更に本書輯める各篇には、それぞれ責任執筆者の署名があつて、その多様にして絢爛たる様は類書の遠く企て及ばないところがある。敢へて江湖に獎めたい一書である。(初等上級、童話)

3657 實演童話新集 (三、四年ノ上) 大塚講話會編

初版 1冊 四六判 洋裝 406頁 1.50

京橋區槇町一ノ一 隆文館

大塚講話會發行に係る「實演お話集」九卷、「懸賞實演お話集」二卷、「新實演お話集」二卷の後をうけて世に公にされた童話新集の第三卷。輯めるところ「鳥の行手」以下「運の國」に至る十八篇で、小學中級

用の兒童向として編まれてゐることは題名にも明かである。巻頭第一卷より更に詳細に實演の手引を掲げたこと、毎篇その篇首に主題と取扱方所要時間及び實演者への注意が掲げられ、篇中にも隨時「注意書」が添へられ、執筆者の署名のあるなどまことに責任ある態度で、裝釘の清新と相俟ち、かゝる結集的のものに陥り勝ちの點を是正し、統一した心にくい出版である。第一卷以下續いて刊行される他の諸巻と共に江湖に獎めたい一書である。(初等上級、童話)

3658 各科 新教育方法學と其の實踐 野瀬寛顯外十名合著

初版 1冊 四六判 洋裝 340頁 2.00

四谷區新宿一ノ八八 三友社

新思潮の上に立つて、これを具體化し、新しい教育をなさんとする人々に對して、指導的意味をもつ書である。即ち近代思想による新動向の實踐原理をのべ、小學校に於ける各教科の指導要點を解説してゐる。巧妙な叙述によつて理論と體驗が平易に解される。

(大人、教育)

3659 農村瑣談 山崎延吉著

初版 1冊 四六判 洋裝 322頁 1.50

神田區神保町一ノ五〇 泰文館

多年農村の開發と指導とに没頭し、今尚私塾を經營しつつ農村の先達となつてゐる著者の意見をあつめたのが本書である。卷中農村更生策・經濟論がその中心をなしてゐるが、農民、青年の教育、修養方面についても高い見識がうかがはれる。朝鮮や滿洲・北海道・臺灣を見ての感想、發展開發策にも示唆が多い。まことに農村指導に任ずる人の尊い意見である。(大人、修養)

3660 人生觀の問題 由良哲次著

再版 1冊 四六判 洋裝 242頁 1.60

神田區駿河臺町三丁目 目黒書店

道德叢書の一巻として出版されたもので、表題の如く一の「生命哲學」である。第一章に人生觀の意義を明かにし、第二章では人生觀の類型を歴史的發展的に考へ、第三章・第四章ではマルクスの唯物論的的人生觀とキールケゴールの辨證論的的人生觀とを取扱ひ、第五章では

「歴史的理想主義」をかかげてその結論としてゐる。人生観は人生の見方である。そしてそれはやがて世界観への基調となると共に、又生活の原理となつて自覺された生の創造統一の根源力となる。かゝる大いなる問題がこの書において簡明に眞剣に、とりあつかはれてゐる。一讀をすゝめてよい書である。(大人、哲學)

3661 **かたばみと環境** 大和資雄著

初版 1冊 四六判 洋装 346頁 1.80

本郷區元町二ノ二 啓文社

著者は教育に従事してゐながら、文學に深い教養を以てゐる人である。本書は教育的文學に関する隨筆集である。大部分は教育雜誌にかつて寄せたものであるが、中には文藝春秋や他の文學雜誌に寄せたものもある。文學論も紀行もあるが、どこを見ても教育者的な意見がさすがにするどくあらはれてゐて面白い。表題の「かたばみと環境」もかたばみがねむり草とちがつて年中明るい部屋においても暗い室においても、晝は葉をひらき夜はねむるといふところに、時勢や環境と迎合妥協せぬ教育者の高潔な節操を表はしたと思はれる。まじめな面白い隨筆である。(大人、隨筆)

3662 **教師と子供の生活指導** 梶村勝著

母の爲の 初版 1冊 四六判 洋装 343頁

神田區一ツ橋二丁目 文教書院

題名の示す如く、兒童の生活指導といふ命題のもとに、眞の人間教育を解決しようとの意圖に基づいて、著者が初等教育の體驗から、實際に試みた種々の材料を中心に述べたものである。全編を通じて兒童の生活を適切に指導して教育の成果をより効果的に收めようとする眞摯な熱意を汲みとることが出来る。殊に兒童の生活を指導するには家庭がその中心にならなくてはならない點を評論したのは、家庭教育の任に當るもののよき指針となるであろう。ただ本書が教師及び母を對象として書かれたものであるとすれば、教師には多少安易に過ぎはしないかと思はれる點がある。母の讀物としては推奨することが出来る。(大人、教育)

3663 **街の自然愛好者** 細川瀧松著

初版 1冊 四六判 洋装 364頁 1.50

大森區田園調布二ノ八三六 峯北文庫

著者が三十年の教員生活中にもものした隨筆集録である。その見聞は誠に廣く、各地を跋涉して、歴史・地理・人文等に取材せるもの、或は青年女子の精神修養に資せんとしたもの、或は郷土の文化批判・人物月旦等頗る變化に富んだ内容である。著者の言葉にもある如く「教化生活三十年の記念塔・追憶記」として面白く讀むことが出来る。各章を通じて自然禮讃の氣持の流れてゐる點が、標題となつたものと思はれる。青年子女の讀物として肩の凝らない軽いものであらう。

(中等、隨筆)

3664 **世界名作選(二)** 山本有三選

初版 1冊 新型 洋装 326頁 1.00

牛込區矢來町 新潮社

日本少國民文庫(全十六卷)の第十五卷として世に公にせられたもので、全十九篇の長短様々の童話を輯め、題名の示すごとく悉く泰西諸名家の童話と詩とを、十數名の翻譯者によつて紹介したものである。我々は民族固有の傳説・童話に民族の理想と精神とが繼承されて行く事を痛感するものであるが、又一方海外諸國のそれらの作品によつて博大なる人類愛と人類の大理想とを啓示されることを忘れてはならない。しかして本書の如き良心的な編纂から、殆ど原作原色のまゝの思想・感情を受けることの出来るのは大いなる喜びである。メアリ・パークマンの「北海の醫師」アン・モロー・リンドパークの「日本紀行」即ちリンドパーク氏夫人の日本飛來手記の如き、蓋し本書中でも最も異色ある讀物の一つである。装釘の典雅、定價の低廉と俟つてまことに好著として推したい書である。(初等中級以上、童話)

3665 **文學讀本(秋冬の巻)** 菊池寛著

初版 1冊 四六判 洋装 498頁 1.50

麹町區三番町一 第一書房

永井龍男氏の編輯にかかるもので、小説・戯曲・文藝論・社會時評自叙等、頗る多種を收めてゐる。但し長編に亙るものは之を避け、中篇・短篇を選んでゐるので、讀むのに大層便利である。既に發表せら

れたものを輯録したものであるから、その各々については既に定評がありあへて呶々を要せぬが、之を読むと、その文章の放膽なる、剔抉の深刻なる、諷刺の辛辣なる所論の直截にして人間的なるに、讚嘆の情禁する能はざるを覚える。特に時評、評論の率直無碍なるには、世人の胸底に鬱屈せるものを、さながらに表白せるが如き感じがして、溜飲の下る思がある。著者の人となり文章を知るのに恰好の書、汎く薦めたい讀本である。(大人、文學)

3666 中學生と前途の悩み 小山文太郎著
初版 1冊 四六判 假裝 311頁 1.00

神田區錦町三丁目 培風館

著者が先年世におくつた「中學生の未來展望」の姉妹篇である。著者は該書に相談表を附して、讀者の相談に應じたのであつたが、本書の内容は、そのうち三十數名との應答が骨子となつてゐる。即ち中學生に對し上級學校進學、職業の選擇等につき、境遇・體格・性質・才能等種々の條件を考慮して、適正なる指導を期したのが本書である。前途に悩みを有する中學生は、彼等の先輩が悩み煩つたあと、それに對へた著者の親切慎重な答から、自己の進路につき大いに教へらるゝ所があらう。中等教育に携はる教育者・中學生を持つ父兄に取つても參考となる本である。(中等以上、教育)

3667 コグマノコロスケ 吉本三平著
初版 1冊 四六判 洋裝 210頁 1.00

小石川區音羽町三ノ一九 大日本雄辯會講談社

近時盛に出版せられる漫畫讀本類には、趣味上から見て俗悪低級のものも多く、これを到底純真なる幼少年の伴侶として許し難いものもあるのであるが、本書の如きは主人公コグマノコロスケの純情と正しい力とが、あらゆる困難や障礙とを克服して明朗な世界を展開してゆく筋のもので、幼い人々の魂に正義の觀念を不知不識の間に植付けること大なるものがあらう。「オヨギノマキ」を始め、すべて、十二項から成つてゐる。所謂漫畫讀本としての體裁からは、その輪廓や、色彩の上に強烈不均衡に失するもののないことを長所として擧げられるが、値段の點に顧み、もう一段と優雅鮮麗な色彩が施されなかつたも

のか一考を要する。(初等初級、童話)

3668 維新英傑傳 菊池寛著
初版 1冊 四六判 洋裝 294頁 0.95

京橋區銀座西七ノ五 新日本社

日本歴史物語全集の第九卷である。藤田東湖・佐久間象山・高杉晋作・阪本龍馬・勝海舟・西郷隆盛・山岡鐵舟・大村益次郎など、所謂維新に於ける英傑の生涯を記したものである。時代の風潮を洞察し、性格をよく生かし、誰にも分り易く、面白くのべてある。

(初等上級以上、傳記)

3669 偉人を語る 近衛文麿外十七氏著
初版 1冊 四六判 洋裝 386頁 1.50

神田區西神田二ノ二一 三笠書房

近衛文麿公外十七名士が、その親炙交遊せる近代日本の英雄偉人について語つたもの。長くも明治大帝の御事どもを田中光顯伯が謹話申上げ、近衛公が西園寺公を、廣田前首相が山座公使を、小笠原子爵が東郷元帥を、三土忠造氏が高橋是清翁を語るといふ風で、各々其の人を得てゐる様に思ふ。修養上から結構なのは勿論、なかなか興味のある良い本。一般人特に青少年にとつて好適の書である。(大人、傳記)

3670 新興地理教育と日本景觀地理 高橋義雄著
初版 1冊 四六判 洋裝 339頁 2.00

神田區神保町一 三成社

地理教育の理論と實踐に關する手引書である。新時代に適應する新地理教育をなさんとの意圖の下に、地理指導の根本態度を明らかにせんと努めてゐる。文章の充分練れてゐない所、又は新しい術語を用ひながら必ずしも内容がこれに伴はない嫌があるが、一通りまとまつた地理教育書である。(大人、教育)

第 191 回 (昭和十二年三月十五日)

3671 短篇小説集 村の風俗 中村新太郎著
初版 1冊 四六判 洋假綴裝 284頁 1.40

本郷區眞砂町一五 方世閣

本書に収めた作品はすべて十九篇、已に個別的には世に發表せられたものの集録である。五ヶ年間教職に経験のある著者が教壇を中心として起つた事柄を捉へてものしたものと思はれる。何れもあつさりした短篇小説である。假名遣については再版の時でも改めて貰ひ度い點が見うけられる。(大人、小説)

3672 學校體操新指導 今村嘉雄著
再版 6冊 四六判 洋裝 400頁 2.00

四谷區新宿一ノ八八 三友社

學校體操要目が改正されたので、非常に多くの體操書が出版されたのであるが、その中に於て眞面目にその蘊蓄を傾けた本書の如きものもあるのは特に喜ばしいことである。著者は總論に於て、體育といふものについてかなり新鮮な解釋を下して居る。心身の關係を論ずるにも、從來の體育家よりは、遙かに明快な判斷を與へて居る。そしてさうした立場から改正要目の精神を説いて居るから、讀者にもすこぶるよくわかる。教材論や教授論は本書の大部分を埋めて居る。教授論の眞先に「體育思慕の情」を力説し、つづいて「體育的信念」や「強い建設力」やを論じて居ることなど、かなり變つて居るが、少しも異様に覺えない處に著者の眞剣さを讀むことが出来る。(大人、體育)

3673 坐禪の書 山田靈林著
初版 1冊 四六判 洋布裝 215頁 1.20

麴町區三番町一 第一書房

「禪學讀本」或は「禪生活十二ヶ月」の著者が更に平易に「禪」の眞面目を明かにしてこれを一般の人々に親しましめようと試みたもので、正に禪の入門書といふべきものである。特に「坐」の身がまへから、その氣がまへ、心がまへを説き、眞の坐禪の妙諦に觸れさせようとしてゐる。行文は至つて平易、しかも滋味あり、此の種の書としては最も親しき感がする。なほ、古來坐禪入門第一の書と目せられてゐる道元禪師の正法眼藏辨道話の現代語譯が添へてある。(約一五〇頁)之亦よき文献といふことができよう。(大人、修養)

3674 短歌文學全集 與謝野晶子篇 與謝野晶子著

初版 1冊 四六判 洋布裝 519頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

短歌文學全集の一冊で、短歌の外に詩・散文——主として旅行記・歌話・身邊雜記・感想・隨筆の類を集めて、一月から十二月までほぼ季節に配當したもので、所謂文學讀本の類にある。いつまでも若々しい著者の風貌に接することが出来ると共に、また母として、或は教育者としての枯淡な滋味に富む方面も多く、星菫歌人としての著者の面目を見直すことが出来る好適な資料といふことが出来ると思ふ。

(大人、文學)

3675 小學三年・四年の舞踊 印牧パロー研究會編

初版 4冊 ポケット型判 洋假裝 三年 110頁・四年 99頁・五年 105頁・六年 113頁 0.60

神田區美土代町二四 音樂世界社

學校舞踊叢書の内、其の一年・二年に就いては曾て批判済である。本著に於ても同一系統の下に編纂されたもの故、重ねて批判することを省く。唯一貫した主眼點はリズム教育の徹底・體育の向上・藝術的萌芽の伸展・童心の純情的啓培・日本精神の宣揚の五項目の表現にあり、可なり新鮮味のある教材である。各篇の教材を擧ぐれば、三年菜の花・駄足・兎の餅つき・豊年歌等十種。四年榮光・菜の花踊り・トントン峠・鯉ノボリ等十種。五年トンボ・日の丸の旗の歌・ひなまつり摘草等十種。六年山びこ・帝國萬歳・花吹雪・ひばり・夕日等十種。

(教育書、舞踊)

3676 日本少國民文庫 8 人類の進歩につくした人々 山本有三著

初版 1冊 新型判 洋裝 334頁 1.00

牛込區矢來町 新潮社

本書輯めるところは「正義を求めて」(アブラハムリンカーンの傳記)「偉大なる母、偉大なる娘」(ノーベル賞を夫妻によつて獲得したフランスのキューリー夫人傳)及び、「苦しみを通して喜びへ」(ルードウイヒ・ベートヴェンの生涯)の三部で、それぞれ政治と藝術と科學との三方面から人類の進歩に寄與した偉人を扱つたものである。しかも本書の大部分を第一のアブラハム・リンカーンの苦闘の傳記に割き、——そ

れはまことに感激の深い讀物である。——後の二篇との釣合の點から見れば多少の問題はあるが、これは著者も十分意識して編んだところ、良心的な編纂で大方に獎めたい一書である。(初等上級以上、修養)

3677 教より禪へ 釋大眉著
初版 1冊 四六判 洋裝 363頁 1.60

赤坂區表町三ノ二四 新英社

その序文に明示してゐるやうに、佛說四十二章經中より題材を選び、東京禪道會に於て講説したものである。どこまでも初心者に對して平易な佛教教義を理解せしめ、進んで禪道の信修に入らしめるといふ趣旨に沿つてゐる。表題の「教より禪へ」といふのはその實を現したものである。内容は明道篇・養徳篇に二大別し、更に約三十項に分けて巧みな比喻、適切な例話によつて深い教理を平明に説き、その間自ら省察と信仰とに導くやう話が進められてゐる。修養書として推薦し度いと思ふ。(大人、修養)

3678 小學化學教材研究 石川清一著
初版 1冊 菊判 洋裝 303頁 2.50

神田區錦町三 培風館

本書は小學校化學教材四十四を教授主眼・教材展望・教材の取扱・教材研究の四方面から解説したものである。その中教授主眼教材展望に就いては教授者によつて見解を異にし事實周圍の情況に應じて教授者自らが樹立すべきものであるが、本書はその立案に當つて一の參考となる。他の二方面教材の研究は斯道を裨益する處尠からざるを信するが、特に教材内容の解説が綿密なること、觀察の材料を指示し、實驗の方法を詳細に示す等内容の具體化に意を用ひてゐること、理科教師用書と關係深き實際方面、應用方面を解説してゐること、その外化學工業の現狀に觸れたり、線畫・寫眞版等載せこゐる點など教授參考書として良書である。小學校理科教授參考書として薦めたい。

(大人、理科)

3679 孝經及東西洋の孝道 遠藤隆吉著
初版 1冊 菊判 洋裝 155頁 1.20

豊島區西巢鴨二ノ二六三九 集園學會出版部

[256]

始に典籍としての孝經に就いて述べ、次に孝經の經文について解釋をし、次に西洋並に東洋の孝道を説き、最後に孝經及び孝道に關する古來の參考書を載せてゐる。孝經の解釋が中心となつてゐて、他はそれに附帶したものと見てよからう。孝經の解釋は著者の立場がはつきり出て居り、獨特の識見も所々にうかがはれ、生氣のある文によつて書かれてゐる。孝經及び孝道に關する書としてはよくまとまつた手頃の書である。高級なる修養書として推薦したい。(大人、修養)

3690 國民思想と國體本義 大杉謹一著
初版 6冊 四六判 洋裝 266頁 2.00

神田區神保町一ノ四二 中和書院

「時世に鑑みるところがあつて之をまとめたもので、研究と同時に實踐的指導的意圖を以て執筆せるもの。」といふのが著者みづからの言で、國民思想の趨向・國體の本義・外來思想と國體の自覺・明治維新と國體の自覺・維新の國學者とその思想の各章下に述ぶる所穩健にして懇切、具體的の資料を掲げて所論の抽象化を避け、いはゆる實踐的指導的任務を果すべく好適の書である。尙卷末に載せられた日本精神研究關係文献及び明治以來國體關係書目の二附録は著者の篤學を語るもので、讀者に取つてもすこぶる參考になる。(大人、思想)

3681 學校經營學 小川正行著
初版 1冊 四六判 洋裝 324頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

現代教育學大系の各科篇第一卷である。著者が其の序文に於て「學校經營を説くに單に教育上の諸法規を解釋するに止り、或はまた自由主義的經營論になつたり、或は甚しきは教育者の偏狹な教育觀の自己満足の爲にするもの如き」に對して反駁し、「小學校の經營は合法的・合理的であつて、民族の理想たる國策に適合し、且地方の事情に即する、實際的の方案でなければならない。」と主張して居る意見には賛意を表するものである。本書は此の見地より、第一篇に於ては學校經營の理論的基礎として、先づ小學校教育の任務を教育學上・社會學上・法令上より論じて、學校經營の具體的方針を確立し、第二篇小學校内部的構成に於て人的組織を重視し、學級編成・養護・訓育・教授上の

[257]

施設より、學校教育の社會的施設・設備等につき詳述し、加ふるに學理的根據・具體的實例等をも示し、又實施上の注意を喚起する等、學校經營に關する全般に亘り細大網羅し、確に現代教育大系の一要素としての重要任務を果して居るものと認める。好適の參考書である。

(教育書、經營)

3682 **ファイヒテ 懷疑・知識・信仰**

陶山務 譯著

初版 1冊 四六判 洋裝 323頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

本書はファイヒテの「人肉の本分」を翻譯して、その内容の三部門の表題に従つて、そのまま「懷疑・知識・信仰」と改題したものである。即ち人間の本分は「行する」ことである。行すること以外に人間の魂を救ひ得るものは他にない「行する」ことは信仰である。信仰は懷疑のうちに覺められた知識を上掲することによつて得られるのであるが、結局懷疑は知識は唯「行する」ことへの、換言すれば信仰への媒介物にすぎないといふのである。「知識」條下の自己と靈魂との問答など仲々面白い。切實な人生問題に對して根本的解決を與へるべく書かれた原著、定評ある譯者の熱意ある譯著、翫味するに價する書である。(大人、哲學)

3683 **山麓通信**

高畑棟材 著

初版 1冊 四六判 洋裝 322頁 1.50

小石川區大塚坂下町一〇二 昭森社

本書は相模國陣場山の麓に隱棲してゐる著者が土地の古老からきき得た珍しい話を興味深く聞書の形式でものした隨筆である。著者は山仕事や畠仕事に忙しい老人達から話をきく爲めに未知の深山へも分け入つて苦心したこともあつたと言つてゐる。二十三項目に亘つて古老の話や隨想に考證なども交へて極めて興味深い讀物である。山に趣味を持つ人達に一讀をすすめたい書である。(大人、隨筆)

3684 **現代學校體育全集 尋常科五、六年の體育**

小學校篇 第五卷

今村嘉雄 著

初版 1冊 四六判 洋裝 229頁 附録7頁 1.50

日本橋區通三ノ一 成美堂書店

本書は第一篇總論、第二篇教材解説並指導より成る。總論に於ては

先づ小學校體育の目標を明解し、教材を論じ、教授法・教授案を例示して教授上の注意に及び、第二篇は尋常小學校・五六年の教材に就き、各運動に亘り一々用具・號令・方法・注意等の項目に分ち寫眞と圖解とにより懇切に解説を施し、且指導法を示してゐる。殊に遊戯及競技の如き興味あるものである。なほ卷末の附録には體操用具・寸法及數量並走指針等を掲げて參考に供してゐる。新要目制定と共に小學校體育に活氣を呈する時、本育の出現は之と相俟つて堅實なる方向に誘導するものと云ひ得る。姉妹篇「尋常科一・二年の體育」と共に小學校教育に従事するものに奨めたい。(教育書、體育)

3685 **國史教授學**

肥後和男 著

初版 1冊 四六判 洋裝 253頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

現代教育學大系の一部をなすもの。著者は東京文理科大學助教授として國史學講座を擔當する學徒である。國史教授學といふものが文字通りに學として成立するや否やは俄かに贅し難いし、著者亦それを言つて居る。内容は、前半は國史教育の意義方法に就いてのべ、後半は國史概説を叙してゐるが、前半に於ては、單なる教授の技術的方面を説くのでなく、むしろそれ等に由つて生ずる基礎的なものを考へ、後半に於ては國史の全過程に亘つての事實に著者の史觀による考察を加へたものである。國史を如何に考ふべきか、その教育に於ける役割如何、従つて國史教育は如何に在るべきかの問題に一つの指針を示すものとして、特に歴史教育家に一讀をすすめ度い。(大人、教育)

3686 **青年學校經營要説**

淺賀辰次郎 著

初版 1冊 四六判 洋裝 218頁 1.30

神田區錦町三 培風館

青年教育機關としての重大使命を有する青年學校は、昭和十年新しい陣容を以て出現したとはいへ、尙其の内容に就いては研究すべき問題が多い。著者はすでに二十數年間の青年教育體驗により、青年學校振興の根本方策を確立して之を社會に訴へんとするものである。本著は寧ろ其の學校經營の根柢をなす所の要素を指摘して使命の達成に過誤なからんことを警告したものと云ひ得る。さすがに多年の苦き經驗

の事實は、雄辯以上に讀者を首肯せしめ、其の熱意の迸る所紙面に躍如たるものがある。「青年學校經營の要諦」と言つてよい。

(大人、教育)

3687 眞實一路・ 山本有三著

初版 1冊 五七判 假洋裝 454頁 2.00

牛込區矢來町 新潮社

婦人雑誌に連載され、つづいて上演もされて大いに人氣のあつたこの作物は、單行本としてしんみり讀むいはゆる小説の形に於ても、近來の讀書界には拾ひものの一つである。几帳面で義理堅くて親切な父、これと性格的に正反對な母、その母が別の男との間に生んだ兒と知らず、今の父を實父と信じ切つてゐる長女、母が家を出奔してしまつてその風貌も知らずに憧がれて居る長男、かうした夫婦親子のおのおのが、堅くその個性を守つて而も眞實の一路を歩まうとする、どうしても人間が尋常であれば大きな破綻が來なければならぬ。親切な父の取つた舵はしばしば危機を救つたが、結局これも失敗に終つた。性格の結合といふものが如何に結婚に大切であるかを、手に汗を握らせるまで感得させる。教育者には殊に一讀をすすめたい。(大人、小説)

3688 學校弓道 大内義一著

初版 1冊 四六判 洋裝 220頁 1.50

日本橋區通三ノ一 成美堂

現代學校體育全集武道篇第五卷として刊行されたものである。著者は大日本武徳會範士であり、又長く學習院に於て實際に弓道教授に當り、團體教授の經驗者である。本書は弓道の沿革より説き起し、射術として五味七道をわかり易く述べ、學校弓道に於ける團體教授の實際について述べ、更に弓具の使用法、道場の建て方まで述べてゐる。簡にして要を得たもの。文部省が體操要目の中に弓道を入れてより、弓道を課する中等學校が多くなりつつあるが、その指導者には是非一讀をすすめたい。(大人、體育)

3689 國語教育基礎理論 大場俊助著

初版 1冊 菊判 洋裝 191頁 1.80

本郷區元町二ノ二一 啓文社

著者は中央大學に職を奉ずる新進の學徒、その犀利な實證的研究と公正な哲學的判斷とにより、深く我が國言語文學の本質淵源を説き、更に問題の中核に進んで國語教育の基礎理論に透徹してその歸趨を述べ、自己の所信を世に問うたもの。その内容は遙かに著者の先生である垣内松三氏の所論に應へて、まづ序説國語の力に出發し、第二章國語教育理論の基礎から第九章實踐の體性と實踐者の風位に至るまで複雑多様を極める國語教育の問題性を捉へて、直截に明快に一つの體系を與へてゐる。世上浩瀚詳細を極める述義の書は多いが、なほ隔靴搔痒の憾なしとしない中に、簡明なる叙述の裡、鋭く問題の核心に觸れ得て、問題の解決を圖つた點まことに近來の快著であり、文學探究の徒及び國語教育の實際に當る士に獎めたい一書である。(大人、教育)

3690 勞作教育論 小林澄兄著

初版 1冊 四六判 洋裝 252頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

本書は「現代教育學大系」中の各科篇に屬するもので、前半は勞作教育を學的に基礎づけ、後半では實際問題に言及してゐる。前半は勞作教育の意義・目的・價值及び新教育の諸傾向と勞作教育・教育上の方法的原理と勞作教育・カリキュラムと勞作教育等について簡明に論述してゐる。後半は著者も序文に私の不得意な方面で、事志と違ふ結果となつてしまつたと述べてある通り、常識として考へられてゐる程度よりは、あまり出てゐない様である。しかし勞作教育の思潮が愈々盛になりつつある今日、一讀をすすめたい書である。(大人、教育)

3691 畸人傳 佐藤仁之助述

初版 1冊 四六判 洋裝 413頁 1.50

麹町區土手三番町一五 大都書房

南畫家三熊花顛が近世畸人の模像を描いたものに伴蒿蹊が記した傳を訓話したものである。蒿蹊は徳川時代末期の國學者でことに和歌をよくした。本書の内容は武士・學者・僧侶より僕婢に至るまで種々の階級の人々の善行・奇行・逸話などをまとめたもので、その間に自ら教訓を含む。凡そ九十二項、終に筆者伴蒿蹊の略傳を載せてゐる。軽い讀物としてよいものであらうと思ふ。(大人、傳記)

3692 躍進日本の歌 北原白秋著

初版 1冊 ポケット判 洋装 459頁 1.20

神田區神保町三ノ一 アルス

本詩集はその表題にも明かなやうに、著者が躍進しつつある皇國日本の現状について、感得し體認した深い感動の凝つて成つたものといふべく、その多くは社會の各方面の委囑に應じて物したものが多く、中には各種募集選歌に即して、著者が校訂補筆したものもその旨明記した上で之を載せてをる。内容は、皇軍の歌・大正日本の歌・興隆日本の歌・校歌・生活讃歌及び、朗誦日本の歌の諸篇より成り、雄渾なる歌調は青年の朗誦に適するものが多い。(中等、詩歌)

第 192 回 (昭和十二年四月十六日)

3693 動物奇談 大島正滿著

初版 1冊 菊判 洋装 295頁 1.30

小石川區音羽町 大日本雄辯會講談社

世界の動物に關する奇談を集めたもので、虎を狩る話・類人猿の話・前世紀の動物の話等を、寫眞を多く入れ、興味深く述べたものである。中學校・女學校の生徒の讀物として書かれたものであるが、小學校上級生の理科的讀物としても適當なものと思ふ。文字が小さい事が缺點である。(初等上級、理科)

3694 トムソン科學物語 松平道夫著

初版 3冊 四六判 洋装 第2卷 481頁・第3卷 720頁・第4卷 967頁 1.30

麹町區土手三番町一五 大都書房

第二卷は顯微鏡の驚異・人體機械の働き・鳥類物語・哺乳類物語・昆虫物語、第三卷は植物・細菌・物理學等の話、第四卷は化學・海の科學・氣象の話・應用科學についての話を集めたもの。寫眞版を多く入れ、興味深く述べてある。中等學校初級程度の生徒の讀物として、奨めたい。(中等初級、理科)

3695 現代女子實用作法 甫守謹吾著

初版 1冊 菊判 洋装 236頁 0.96

仙臺市大町四丁目 金港堂

社交儀禮の方面に關し、その造詣の深い著者が、現代社會の教養あ

るべき子女婦人等に向つて贈つた一書であり、例言にも斷つてあるやうに、我が固有の美風は愈々これを發揮し、しかも常に現代に即した禮節作法に習熟せしめ、以て醇正なる品性の陶冶に資せんことを目的とし、篇中各所にその精神を見る。本書輯めるところ凡べて二十七章、學生及び家庭人・社會人としての作法の一般を詳説し、且隨所に寫眞版や説明圖を入れ、此の方面で格好の參考書といふことが出来る。(中等以上、修養)

3696 いぬはりこ 安部季雄・樫葉勇共編

初版 1冊 樹形判 洋装 340頁 2.50

神田區一ツ橋教育會館内 家の教育社

久留島武彦氏が實演童話の開拓に歩を踏出して滿三十年を記念するために、斯道の後進三十氏が各自自作の童話一篇づつを提供し、久留島氏と交遊ある名士知己の氏に關する感想文と共に一冊子に纏めたものが本書である。編纂者兩氏も人を得てゐる。内容の童話はいづれも好適の佳作であり、殊に模範童話として添へられた友垣の一篇は久留島氏が先年吳竹御寮に於て内親王殿下に進講されたものである。装釘も優雅高尚であるが、難を云へば、本書を普通童話の單行本と見るときは、百頁を越す感想文の部分があるため實質以上に高價ではないかの感を與へることである。(初等中級以上、童話)

3697 女の學校、ロベエル アンドレ・ジイド著・堀口大學譯

初版 1冊 四六判 洋装 335頁 1.20

麹町區三番町一 第一書房

アンドレ・ジイドの家庭觀・夫婦觀・戀愛觀を知ると同時に、間接に傳統思想と、それに双向つて居る自由主義、個人主義思想との葛藤をも見ることが出来るのは、此の「女の學校」である。女の學校は女主人の書き残した日記を、その遺言に示唆されて娘が作者に托して發表した形式を取つて居る。ところが更に男主人公はそれに抗議し一文を發表したといふ形で、附録的に「ロベエル」が併せ收められて居る。何程かの程度に於て必ずや日本の夫婦たちも、この作物には心を打たれるであらう。勿論解決は小説だから與へられて居ないが、教へられるところの多い讀物である。譯文も流暢でわかりよい。

(大人、小説)

3698 日本精神の哲學的解釋 高階順治著
初版 1冊 四六判 洋裝 386頁 1.80

麴町區三番町一 第一書房

近頃しきりに唱へられてゐる「日本精神」については各方面からの研究が續々と現れて來るやうであるが、本書は「日本精神」についての哲學的解釋で、特に著者の親炙する現象學方面から解釋を下したものである。西洋哲學についての親切な解明と共に日本精神の本質或は形態についての精確にして丁寧な解釋を施したもので、西洋哲學についての素養のないものにもよく呑み込めるやうに工夫されてゐる。蓋し日本精神の研究についての一異彩といふことができよう。

(大人、思想)

3699 日本近代學校史 海後宗臣著
初版 1冊 四六判 洋裝 221頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

現代教育學大系の第八卷。學校史と云はるべきものが、悉く教育史の中に吸収されて來たためか、この種の主題を表面に掲げて著述されたものは殆どなかつた。しかし學校の歴史は嚴密に言ふと教育の歴史そのものだとは言へ、かなり珍らしくこの著述を企てた著者の篤學を先づ謝せねばならぬ。本書は第一章序説にはじまり、第二章近代學校制度への展望、第三章近代學校制度への企畫、第四章國家興隆への學校制度完成、第五章學校擴張と課題となつて居り、言はば小さい教育學の一つの試みに過ぎない。かうした方面から現代教育改造の手を擴げて行くことも大いに必要な事である。(大人、教育)

6700 美術教育論 石井柏亭著
初版 1冊 四六判 洋裝 244頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

現代教育學大系第二部各科篇中の一編として發行されたもので、普通教育上の美術教育と専門教育の美術教育とについて述べてゐる。普通教育上の美育に關しては、所謂西洋模倣の搖籃時代から、自由教育說時代を経て、現代に至る迄の變遷が、西洋に例をとつて論ぜられて

ゐる。専門の美術教育に關しては、日本固有の傳統と、洋風との交錯せる實情に重點を置いて論述してある。右兩方面とも論述の範圍は殆ど近代に限られてゐる。普通教育及び専門教育に於ける美術教育に關し世界の趨勢及び日本の現状を知るには要を得て理解し易く、初等中等教育の關係者に一讀を奨める。(大人、教育)

3701 比較教育制度論 樋口長市著
初版 1冊 四六判 洋裝 300頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

現代教育學大系の原論篇第廿二卷で、著者は各國の教育制度に關して豊富な知識をもつて、比較論をなすにも適材だと思はれるが、その自序によれば比較論ではなく、比較對照して相互の關係とその因つて生じた原理とを明かにしたさうである。内容は學校の性質による分類の大綱目に従つて、各國制度を發達史的に述べ、懇切に實施狀況を解説し、乾燥なるべき材料を興味多く讀ませるのは著者の才筆の然らしむる所であらう。歐米の制度を直ちに模倣する時代はすぎ去つたが、經驗に於て先輩たる國々の施設を參酌することは今日と雖も大切である。殊に學制改革の聲がやかましい折柄、本書が出たことは、大いに時宜を得たものである。(大人、教育)

3702 女性の書 岡本かの子著
初版 1冊 四六判 洋裝 306頁 1.60

神田區淡路町二ノ七 岡倉書房

本書は百三十六篇の短章を集録したもので現代の女性に寄する章・戀愛結婚に關する章・佛教に關する章・社會批評に關する章・隨筆感想に屬する章等、多種多様多方面の内容が收められてゐる。著者は卷頭に於て「女性に希望と力と勇氣を與へ度いと願つて本書を著した。」と述べてゐるが、歌人であり、社會批評家であり、佛教に理解ある著者が女性の角度から種々の問題を觀察し、解釋を下してゐる點に本書の特色がある。取扱はれてゐる題材の多くは、時事問題の中から、或は季節に關する事柄の中から選ばれたもので、斷片的な短章の集成ではあるけれども、一つの事柄に對する一面の觀察なり解釋なりを知る意味に於て、氣輕な讀物としていいであらう。(大人、修養)

3703 風土と生活 福岡縣地誌 金尾宗平著

初版 1冊 菊判 洋装 393頁 3.50

神田區駿河臺三ノ六 刀江書院

前篇は福岡縣地誌の概観、後篇はその地方誌に分けて記述してゐる。記述の形式は従來の型に泥まないで、如何にもその内容に感觸するやうな親しみ易い自由な立場をとつてゐる。地理學上の新術語も自由に使用して、内容の取扱に新興地理學の氣分を味はせてくれる。近來師範學校が中心となつて、その縣内の地誌をまとめる傾向が、漸次現はれて來たことは誠に喜ばしいことで、各縣に於ても夫々發表されてゐるが、かかる新鮮味のある特色ある地誌は必ずしも多くない。本書は著者在福岡十年間研究の結晶で、この記述の蔭には福岡師範卒業生多數の眞摯な活動があることを忘れてはならぬ。それだけその内容も空なる想像的記述ではなく、事實の正確な吟味に基づいてゐる。福岡縣の風土と生活の多角的な考察であり、寫眞・地圖・グラフなども多く、参考文献も巻尾に附してあるから各方面に参考となる書である。

(大人、地理)

3704 葛原しげる童謡集 葛原しげる著

初版 1冊 樹形判 洋裁 423頁外=樂譜 2.00

本郷區西片町十一ノ四三 日本童謡社

葛原しげる氏が童謡發表以來滿二十五年を記念するための出版である。童謡が今日の如く子供の純眞な感情の中に大きな力を持つ様になつたことについて、著者の奮闘の足跡は誠に偉大なるものがあるといはねばならぬ。四世紀半に亘つての數多い作品が如何に多くの感銘を日本の子供等に與へてきたことか。=コピン先生の名は廣く子供等に親しまれてゐる。本書は著者の最近に於ける作品を収めた貴重な記念塔である。収むるところは、お正月うれしいね・どろんこどろん道・をんな牛・大花ごぎ・西瓜畠・崖の白百合・曲る長土手・豆いり・ぽつん・風雨光・早起富士山・あうむの息・あられこんこんころこん・星の王子さまお姫さま・鬼のにらめつこ以下百八十餘篇、いづれも平明に、單純に、=コピンの旗をかざした珠玉の集りである。装幀は武井畫伯、巻末には新作の九の曲譜が附録されてゐる。

(初等初級以上、童話)

36705 現代學校體育全集 小學校篇 第三卷 尋常科一二年の體育 齋藤薰雄著

初版 1冊 四六判 洋装 247頁 1.50

日本橋區通三ノ一 成美堂

新要目の實理化を目指し、之が指導の任に當らんとしたのが本書である。著者は先づ兒童を乳兒・幼年・少年少女・其の後の四時代に分ち、其の心理的・生理的發達の順序に従ひ、體育を施すべきことを論じ、幼年時代の後期に相當する尋常小學一・二年に於ける體育教材の解説並にその指導法に就き合理的に且巧に新味を發現して教授自らにまづ以て體育の興味を惹起させて居る。即ち一例を擧ぐれば、體操の教材解説に於て腹の運動にボート漕ぎ、自轉車乗を出したり、背の運動に薪割りとか蛙泳ぎを見せたり、一々面白い引例と圖示とにより兒童に理解と興味とを與ふると共に、何れも兒童生活並に發達段階に即したるものを選択せるが如き、又各教材に對する詳細なる注意を附せるが如き、著者の經驗の深さも偲ばれる。(教育書、體操)

3706 昭和校訂 平家物語 野村宗朔校註

初版 1冊 四六判 洋装 638頁 2.00

小石川區高田豐川町 武藏野書院

元和七年刊行の片假名整版本をもととして寛永三年及び萬治二年の片假名整版本、その他各種古活字本・長門本・延慶本等を参照して校訂した平家物語で、校訂は嚴密校訂もまた良好、恐らく最も正確な流布本といふことが出來よう。なほ頭註は各異本との相違を記すと共に、讀方の注意から字句の解釋に及び、これまた甚だ親切である。また附録の索引は便利である。専門研究の好参考書たるばかりでなく、一般の讀書家にもすゝめたい書である。(大人、文學)

3707 現代文の新解釋 石山脩平・吉田善信著

初版 1冊 四六判 洋装 28頁 2.00

神田區錦町一ノ七 文修堂

本書は表題の示す通り、最近高校・専門諸校に課せられた入試問題及び之に準ずる現代文を輯めて、試問とその解答とのあらゆる様相

を考へ、解釋學的立場から解説指導した書物である。而して本書の目的とするところは受験者の参考書といふことも企圖されてはゐるが、ここには本調査會の立場に鑑みて國語教育に干與する者の一参考書として採る。内容は前篇に「解釋の要領」を示し、更に分つて七章として、その解説は微に入り細を穿ち、科學的方法によつて從來の國語解釋上ともすれば閑却され勝ちのところを闡明してゐる。後篇は前篇各章に挿まれた應用問題の解答例を収めたものである。書中、多少の誤植と假名遣のあるのはかかる書物だけに惜しい。改訂の機會にでも訂正されることを望む。(大人、教育)

3708 女性の道 下田次郎著

初版 1冊 新四六判 洋装 290頁 1.00

京橋區銀座一ノ五 大日本圖書株式會社

多年女子教育の實際に經驗をもつ著者が、女子の教育及び生活の原則は、女は身も心も女らしく、良妻賢母となり、又男にとつてかけ代へのないよい伴侶となることにあるとの見地から、科學上から論じ、常識上から述べたもので、そのうちの七八篇は中央放送局から放送した稿本によつて述べたものもある。尙卷末に著者が母から受けた教育の實際を述べて、女性使命の重要な部分が子女を教育するにあることを知らせようとしてゐる。女性が世に處する上に必要な項目について懇切平易に述べてゐる。若い女性は勿論、日本女性の使命を知らうとする人々には是非一讀を奨めたい書である。(大人、教育)

3709 映畫學習方法論 西川幸次郎著

初版 1冊 四六判 洋装 182頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

映畫教育叢書第三卷である。映畫教育をなさんとする人に對し、初歩の入門書として叙述したものである。映畫教育原理に關する一般的理論と各科に於ける學習方法について具體的に取扱つてゐる。著者の意圖の如く、本書の使命の重點は、この後者にある。用語行文に一段吟味すべき點や、常識の範圍外に出ない點などあるが本書の如きは、斯界開發の捨石としても意義がある。(大人、教育)

3710 小鳥の家 吉田絃二郎著

初版 1冊 四六判 洋装 310頁 1.30

牛込區矢來町七一 新潮社

「臆病な英雄」以下「幸福な地平線」に至る二十一篇の新作童話を内容とするもので、各篇とも著者の人間愛的な人生觀をうかがふことが出来る。小學校上級兒童の讀物としては好箇のもので、童話を通じて兒童達に美しい童心と詩心とをうゑつけることが出来るであらう。少年少女の讀物として出版せられるものには、ともすれば活字の大きさ・印刷・用紙・装釘等に無頓着であるが爲に、兒童に奨めることを躊躇する種のものもあるが、本書の如きは、何れの點にも注意の拂はれてゐることに好感が持てる。殊に兒童の讀物としては装釘の清新さが望ましいのであるが、本書は装釘の點も十分に考慮が拂はれてゐる。

(初等上級、童話)

3711 新武藏野物語 白石實三著

初版 1冊 四六判 洋装 342頁 2.00

京橋區新富町三ノ七 書物展望社

著者は武藏野會の一員として熱心に廣く武藏野各地を調査し探勝して歩いた人である。本書は著者の隨筆集で、武藏野探勝の結果をまとめた興味深い物語集である。大東京の現状の中に歴史を考へロマンスを探し、時には獵奇的な怪談さへ交へて讀者の感興をひくものがある。集めた順序は別に秩序立つてはゐないが、中にいろいろ有益な觀察が加へられてゐて、讀者に武藏野探勝への強い魅力を惹き起してくれるものがあると思ふ。(大人、趣味)

3712 蓮如聖語讀本 寺田彌吉著

初版 1冊 四六判 洋装 347頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

眞宗中興の祖である蓮如上人の聖語百三十を遺文「御文」・「御一代記聞書」等から選り抄き、これを或は短篇小説風に、或は對話・論文風に等、諸種の形式を用ゐて解説したもの、著者の前著親鸞聖語讀本と姉妹篇をなすものである。蓮如上人の爲人、眞宗の教義をうかがひ知るに手引となる良書である。尙本書を讀むには最初卷末に載せてある「蓮如上人の面影」「著者の言葉」を讀んで、さて本文聖語の解説に

入るのがよい。(中等以上、修養)

- 3713 文學讀本 (春夏の巻・秋冬の巻) 吉田 絃二郎 著
初版 2冊 四六判 洋裝 490頁 514頁 各 1.50

麴町區三番町一 第一書房

本書の編輯の形式等は、既に此の書房より發行せられたる數多の文學讀本と軌を同じうするものである。内容は著者自らの編纂による隨想集とみるべく、讀者は著者の自然觀・人生觀の清純さを強く感じるであらう。(大人、文學)

- 3714 露出 新興寫眞術 綠川 潤 著
初版 1冊 四六判 洋裝 429頁 2.30

小石川區宮下町四三 京文社

一月から十二月までの各月に配當し、撮影の上に研究せねばならぬ種々の問題について、實技と作例とを骨子としてわかり易く説明した書である。四季を通じて撮影の技術上に心得てゐなければならぬ注意事項について、一々親切な手引をなした書であるから、本書を繙くことによつてカメラ同好者はよき撮影上の案内を得るであらう。

(大人、趣味)

- 3715 リビング アフリカ探檢記 池田 宣政 著
初版 1冊 四六判 洋裝 370頁 1.30

小石川區音羽町三 大日本雄辯會講談社

繙く前にアフリカ探檢といふものから、冒險的な興味のみを期待して居た少年達も卷末に至つて測らずも清純な心の糧を興へられたことに氣がつくであらう。即ち蕃人の幸福を希うて、自ら闇黒大陸を開發し、併せて世界の科學の進展と産業の發達に貢獻しようと、發心し限りない愛と不屈の精神とを以て、アフリカの奥地に奮闘したリビングストーン博士の生涯は讀む者の襟を正させる。密林の英雄・蕃地の聖者の崇高な業績を藉りて、總ての事業は愛を基とすべく、愛に根ざした努力の尊さと強さを青年少年に説かうとする著者の意圖に敬意を表する。此の様な書をこそ、廣く中學生達に薦めたい。

(初等上級以上、傳記)

- 3715 聖勅謹解 二荒芳徳 著
初版 1冊 四六判 洋假裝 135頁 0.35

京橋區銀座一ノ五 大日本圖書株式會社

天照大神の寶祚彌榮の御神勅から神武天皇の崇祖孝敬の御詔までと、明治天皇の五箇條の御誓文から今上天皇の國際聯盟脱退に關する詔書までの合計十七聖勅を掲げて訓解を施し、欄外には難解な語の語義をしるし、別に著者の聖勅釋義を加へてゐる。小學校上級の子供ならばよくわかる様に全部振り假名付きで丁寧親切にはつきりと説いてゐる。神人一如・君民一體の惟神の生活信條に基づいて、青少年に皇國精神を鼓吹せんとする強い熱意をもつて編んだものである。廣く國民一般教養の書として推薦できる良書である。(初等上級以上、修養)

- 3716 篤農家の秘傳 蔬菜肥料の施し方 古谷春吉 著
初版 1冊 四六判 洋裝 304頁 1.50

神田區神保町一ノ五〇 泰文館

作物と肥料・農家經營と肥料問題・蔬菜肥料の解説・施肥の準備作業蔬菜施肥の實際肥料と他の栽培要素との關係・肥料の購入法の各篇に亘つて、日頃の研究をまとめた書である。著者は東京近郊、阪神地方の蔬菜地や各地の農事試験場などの研究を参照し、自ら東京種苗研究場で經驗したことを加味して、本書を完成したものである。本書の特色は、從來の純學術的の理論的にむづかしい参考書でなく、篤農家の秘法として蔬菜の施肥に就いて科學的研究をしてゐたことを直接農家に役立つやうに書いたことである。従つて誰にも容易に役立つ平易な書である。(大人、農業)

- 3717 實演童話新集 5 (一、二年ノ上) 大塚講話會 編
初版 1冊 四六判 洋裝 414頁 1.30

東京高等師範學校内 大塚講話會

先に紹介した上級用童話新集のシリーズに入る一書で、流石低學年用だけに、御嚙の内容も概ね簡潔で、比較的短篇を多數輯録し、二十七の童話を輯めたことは、此の書の題名一・二年用との但書に見ても極めて適切な方法であるといはねばならぬ。尤も中には長いものもあつて、三十分程度に亘るものも採擇されてはゐる。例によつて、各

篇に取扱の要領と執筆者の署名並に解説の言葉がしるされて懇切な編輯ぶりである。(初等初級以上、童話)

3718 最新 地理教育の要領 金尾宗平著

初版 1冊 四六判 洋装 133頁 0.50

神田區駿河臺三ノ六 刀江書院

地理教育上の實際問題を簡明に記述した書である。地理教育の本義から、教材・教具・設備・教法・教授細目・教授案などに關して具體的にその要領を明らかにしてゐる。小冊子であるが、地理教育上の實際問題については、各方面に着眼してゐる。著者は實際教育者であるだけに、徒らに理論に走らないで、あくまで實直に、實際的な根本要領の把握に努めたのは本書の價値を大ならしむるものである。

(大人、地理)

第 193 回 (昭和十二年五月十日)

3719 顯微鏡寫眞術 朝倉良三著

初版 1冊 菊判 洋装 306頁 3.80

神田區神保町 アルス

本書は東京寫眞學士會叢書の一部として刊行されたものである。内容も書名の如くに専門的なものであるが、顯微鏡と寫眞術との二つに對する一般的解説が前後にあるので、全然豫備知識のない者にも顯微鏡寫眞術の概要を知ることが出来る。著者は専門に寫眞技術を研究し、その後更に新潟醫科大學に在つて多年顯微鏡寫眞の實際に従事して來た経験家であるから、本書の筆者として誠に適切である。最近感光材料と光學装置の飛躍的發達に天然色寫眞の進歩も加へるならば、顯微鏡寫眞術の將來は誠に期すべきものが多いであらう。本書はこの方面の邦文手引書として最初のものであり且好適のものといへよう。

(大人、寫眞)

3720 忠孝の本義と佛教 福島政雄著

初版 1冊 四六判 洋装 279頁 1.50

神田區駿河臺三ノ一 目黒書店

本書はその表題にも明かな通り、我が國民道の根本をなす忠孝の精神が佛教の教理によつて立派に説明されるのみならず、そこに深い融

點があつて、兩者の間に決して矛盾乖離のないことを明かにしてゐる。即ち、佛教にいふ所謂報恩の教が演繹敷衍されて、忠孝の本質に逼つてゐる。説明は極めて平明ならんことを期し、高遠な佛教の哲理も、此處には極めて解り易くされてゐる。本文凡て二十章百十三頁、外に附録七十六頁には心地觀經の「報恩品」上下及びそれぞれの註を輯めてゐる。一般に薦めたい一書である。(大人、宗教)

3721 無門關の構造研究 岡田正三著

初版 1冊 四六判 洋装 279頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

禪宗の語録無門關の解説である。一般に語録の眞意に通ずるには禪堂の體驗に待たなければならぬとせられて居るが、著者は必ずしも坐禪をしなくても、文字を通してこれを會得することが出来るとして居る。提唱録等には特殊な構造があるのでそれに氣附いてこれを明にすれば禪が解るとして無門關四十八則を各則毎に原文・譯文・研究の三段に分けて、構造を説明して理解に便ならしめんとして居る。禪の修行に興味を持つものには喜ばれる書籍である。(大人、宗教)

3722 まぼろし城 高垣眸著

初版 1冊 四六判 洋装 306頁 0.90

小石川區音羽町三ノ一 大日本雄辯會講談社

まぼろし城・荒海の虹・渦潮の果の三篇が收められて居る。何れも徳川將軍の穩密武士の活躍を中心にしたもので、「まぼろし城」は日本アルプスを天地に日本國を傾けようとする莫天連のまぼろし武士との闘、「荒海の虹」は佐渡の金山の金塊紛失事件に對する活動、「渦潮の果」は薩摩に身をよせた豊臣秀頼及び眞田幸村の海外發展を企てることを假想した物語で、少年讀物として一讀をすすめるに足る著である。

(初等中級以上、小説)

3723 音樂讀本 大田黒元雄著

初版 1冊 四六判 洋装 460頁 1.50

麴町三番町一 第一書房

本書は著者が會て公にしたる音樂に關する評論・隨筆・翻譯等を各著書の中より選擇して編纂したもの、従つて著者にとっては會心の作

が多いことだらう。成程読んで見て面白い。題目は多いので一々挙げられないが、「われわれの音楽」を初として百五十を収めてゐる。何れも著者一流の軽妙な筆で書かれて居るので、電車の中や、夕食後などに読むのにも恰好である。(大人、隨筆)

2724 **日本道德學** 木下一雄著
初版 1冊 四六判 洋裝 241頁 130

神田區錦町三 培風館

本書は従來の倫理學と異り、日本精神の本義に基づき我が國独自の道德學を提唱せんとせるもので、第一章に於て道德學の意義を論ずるに當り、我が皇道の大本を述べ、日本道德の基礎を論じ、第二章に於ては道德評價の基準を示す我が國民の生活を論じ、之を古代希臘の社會生活と比較論究し、更に第三章以下章を逐うて道德の主體としての人格に就いて特に日本國民の特質たる己を空しうせる國民生活を述べ、日本人の根本道德意識としての正直、日本的學問の意義と身行心得、徳の本としての報本反始と感謝の生活等を指摘し、何れも論據例證を我が國古來の歴史上の事實より闡明し、最後に日本の諸徳を明確にして小學校修身の根本に及び、先づ以て教育者の日本道德に對する再認識と自覺とを促したる點に、全幅の敬意を表する。特に小學教育に従事するものに一讀を奨め度い。(大人、倫理)

3725 **實踐教育講座四月 實際篇 研究篇** 第一書房教育部編
7冊 菊判 假洋裝

麴町區三番町一 第一書房

「研究篇國語其の他」が一冊、實際篇・尋常一・二・三・四・五・六各學年(各教科を含む)各一冊計六冊から成る。(教育書、實踐)

3726 **聖火は東へ** 全日本體育振興會著
初版 1冊 四六判 洋裝 308頁 2.00

神田區駿河臺三ノ一 目黒書店

三年後の第十二回東京オリンピックに備へてオリンピックの全貌を一般に正しく認識させようとして、オリンピックの全般に亘つて解説を試みた書である。先づオリンピックの意義及び變遷から筆を起し、オリンピック大會の歴史を詳細に述べて東京大會招致に至るまでの経

緯を説き、更にオリンピックに關する諸機關並に規約をあげて説明し、全競技種目の解説をあげてゐる。なほオリンピックの代表役員選手録、第十一回大會の記録も添へられてゐる。眞にオリンピックの全貌を敍し得て餘す所がないといつてよからう。スポーツ愛好家にも敢て一讀をすすむるに足る書である。(大人、體育)

3727 **世界と世界人** 堀口九萬一著
初版 1冊 四六判 洋裝 371頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

著者は外交官として永く歐米に滞在し最後に南米に特命全權公使として使ひして退官した人で、頗る文藝趣味豊かに博識多才の人である。本書は其の隨筆集であつて、日本を語り支那を説き、歐米を論ずるところ誠に興味深く此の著者ならではと思はせる快著である。

(大人、隨筆)

3728 **映畫教育 講堂映畫會方法論** 關野嘉雄・大野宗逸著
叢書第二卷
初版 1冊 四六判 洋裝 187頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

方法論とあるが、寧ろ講堂映畫會の手引と云つても差支へない。最初に多少理論的に映畫に就いての説明を與へ、次に實踐的事項として、映畫部の組織・設備・映畫の検討・準備作業映寫前・映寫中・映寫後の各指導等詳細に述べてあるので、學校映畫會施設の參考書としてよい。(大人、映畫)

3729 **冒險探検 決死の猛獸狩** 南洋一郎著
初版 1冊 四六判 洋裝 303頁 0.90

小石川區音羽町三ノ一九 大日本雄辯會講談社

著者は少年讀物特に冒險物語をものして屢々好評を博してゐる。本書も熱帯の原始林中に原人猛獸と死闘する勇壯な物語で一讀巻を措く能はざる程の面白い筆致でかかれてゐる。世の少年の志氣を鼓舞するに適した好讀物といふことが出来る。(初等中級以上、小説)

3730 **滿蒙其他の思ひ出** 鳥居龍藏著
初版 1冊 四六判 洋裝 327頁 2.30

神田區淡路町二ノ七 岡倉書房

人類學者として活動してゐる著者の隨筆集である。内容は「四十一年前の滿洲に於ける人類學と考古學」「蒙古の今昔」等、人類學考古學研究の餘話といふべきものと、其の他の様々な思ひ出話とから成つてゐる。一家を擧げて同じ學問に精進して居る著者の一面を知るには面白い資料である。無雜作にして物事に熱中する著者の面目はこの書中によく窺ふことができる。(大人、隨筆)

3731 涯てしなき道程 田部重治著

初版 1冊 四六判 洋裝 346頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

英文學者にして登山家たる著者の隨筆集で、執筆の年代は一・二のものを除いては、いづれも最近二・三年間のものである。主として自然と人生とに就いての靜かな思索のあとを記したもので、單なる紀行文の如きものの中にも、深い省察の言葉がある。なほ「再びアペラルとエロイズに就いて」は著者の中世歐洲文學史に取扱はれたものに就いての改訂論文で、數十頁に亘る堂々たるものである。しかし全體としては、こちたき論議といふ印象を受けず、ふつくりとしたよき隨筆といふべく、綠蔭に讀むに最も恰好な書物といふことができよう。(大人、隨筆)

3732 現代教育學大系各科篇 國語教育論 石山脩平著

初版 1冊 四六判 洋裝 250頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

教育學の新銳にして、國語教育の理論的方面に於ける最も勝れたる業績を持つ著者の國語教育論の概觀書である。著者は國語教育の主要問題を教育學一般の上から體系的に論究しようとするに當つて、實に驚く程豊富に國語教育者の實踐的研究を參考とし、またそれを顧慮することを忘れなかつた。従つて本書は、教育學一般の立場からする所謂「上からの國語教育論」であると共に、又多分に實踐を基礎とする「下からの國語教育論」でもあり、その両者が實によく綜合せられてゐる。その内容は國語教育目的論・國語教育方法論・國語教育思潮論となつてゐるが、ここでは國語教育全般に亘る最も必要なる方面が悉く

網羅し盡くされて居つて、しかも一々明快な解決が與へられてゐるのである。洵に良書といふべきである。(大人、教育)

3733 明日の日本 嶋見三三著

初版 1冊 四六判 洋裝 292頁 2.00

神田區淡路町二ノ七 岡倉書房

屢々渡歐滞在して歐洲の事情に精しい著者が、その間に見聞し、遭遇し、觀察した種々の事柄を發表した感想録とも云ふべきものである。先づ世界大戰の回顧に筆を起して、現下の國際關係が歐洲大戰直前の情勢に酷似してゐることを想起せしめ、ついで國際聯盟の變遷・世界に於ける思想の傾向・現時の國際政局・佛蘭西と日本・日本の將來・取捨選擇すべき事柄等の七章に亘つて興味ある筆致でものされてゐる。肩の凝らない、そして現時の複雑した國際關係を知りつつ面白く世界に對する常識を深めて行くことが出来る本。一般にすすめるに足る書。(大人、隨筆)

第 194 回 (昭和十二年六月十四日)

3734 御若き日の明治天皇 兒玉四郎謹撰

初版 1冊 菊判 洋裝 181頁 1.50

小石川區大塚坂下町一〇二 昭森社

卷頭中島利一郎氏の序文中に「御若き日の明治天皇」は、連光寺臺に於ける御狩を主として記述せられてゐる。其の中には、明治天皇の御若き御英姿を拜することが出来ると共に、又新興日本の若き姿をも、この中に見出すことが出来ると思ふ。明治天皇は日本萬世の御柱であらせられる。國民は常に「御若き日の明治天皇」を仰ぐことによつて、若き日本自身の姿を永遠に認めなければならぬ云々と述べて居るが、實に其の通りで、此の一書によつてさへも御聖徳のすべてを仰ぎ奉ることが出来るのみならず、著者が一々當時の御側近奉仕者の手記或は古老の言や記録等を掲げて、よく聖蹟を偲び奉らしむることに努めた貴き文献である。書中數々の御製並に御歌を拜することが出来、聖旨に對し奉り一層感を深くするものがある。一讀を奨める。

(大人、傳記)

3735 健全生活の道 宗像逸郎著

初版 1冊 四六判 洋装 368頁 1.50

麴町區丸ノ内二ノ二 丸ノ内ビルディング五八八號 中央公論社

「各個人の思想及び生活の健全化並に 國家社會の眞實なる 進歩發展の道は健全生活道による外にない。」とて著者多年の體驗研究を基礎として、健全生活道を提唱したるもの即ち本書である。先づ日々實踐すべき方法を示し、行より入りて體驗すべきを示し、然る後に之が思想的理論的根據を説明せる一種の教典とも言ふべきものである。平易なる説述中に魅せらるる或力を感じるは、筆致によるよりも寧ろ著者の意氣氣魄による所であらう。快著である。(大人、修養)

3736 社會教化論 吉田熊次著

初版 1冊 四六判 洋装 225頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂書店

現代教育學大系の原論第二十三卷、社會教化の意義から説き起し、同じく原理・形態・理論を體系的に述べた一通りまとまつ書である。第五章以下は既に發表したものを蒐録したとのことで、社會教化を社會教育・學校教育・宗教教育に關係づけて、著者の所見を語つて居る。説述はすべて穩健で、ありふれた題材をやや學問的に扱つたといふまでであるが、さすが教育學界の古強者であるだけ、すべてどつしり落ちついた説き方が自然に人をひきつける。安心して讀んでいい指導書であらう。(大人、教育)

3737 森の小徑 若山牧水著

初版 1冊 四六判 洋装 354頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

著者の隨筆選集で、已に定評ある作者の文章と若干の詠歌が集録してある。自然を愛し、自然に冥合し、自然に吟行した作者牧水の面目が躍如としてゐる。「おもひでの記」に於ける郷里日向の一角及び肉親、故友に寄せる情感や、靜岡縣香貫山麓に於ける寓居の記録に見る人間若山牧水の面目など深い感銘を覚える。又「酒の讚」をはじめ諸所に散見する趣味の飲酒など、作者にだけは許されてよいと思はせるだけの筆致があり、各所に試みた紀行には流石に自然詩人・人生詩人

としての作者の感激に力強いものを感じせしめられる。廣く文學愛好の人に薦めたい一書である。(大人、文學)

3738 新住宅の設計と施工 西村久二著

初版 1冊 四六判 洋装 382頁 1.80

麴町區三番町一 第一書房

住宅設計に關する素人向きの参考書は少ないが、本書は和式に捉はれず洋式に溺れず兩方の長所を無理なく取入れ、而も便益と清新とを欲する現代人の要求を満足させるもので、内容は家を建てるに就いて・土地の選擇・敷地に對する家などの基礎知識から、章を追うて家の間取り・形・様式・各室の解説にすすみ、更に仕上げの各工事・設備裝飾・庭などに轉じ、最後に維持のこと・設計や請負や建築費のこと・建築法規までを載せ、配慮懇切説述も亦頗る要を得て居る。

(大人、建築)

3739 ジイド ソヴェト旅行記 アンドレ・ジイド著・小松清譯

初版 1冊 四六判 洋装 246頁 1.20

麴町區三番町一 第一書房

ソヴェトを視察してかへつたアンドレ・ジイドの旅行記は、その郷國フランスに於て異常の賣行を示したばかりでなく、各國語にも譯され、喧々囂々たる論議を喚び起した。我が國でも逸早く小松氏が翻譯して、その一部を中央公論に發表したのであるが、更に追譯して完結するに及び、一冊にまとめて出版した。本書は即ちそれであつて、譯者の言葉によれば、苟くも翻譯上の誤謬・混亂・晦澁の跡をとどめざらんことを期して、最大限の努力と注意とを拂ひ、一字一句省略することなく完全に全譯したものである。ジイドはこの書に於てジイドらしい頗る率直な態度でその所見や、感想を述べて居る。彼の主觀的なものに賛成すると否とは別問題とし、讀者は現時ソヴェトがいかなる状態にあるか、ややもすれば誤り傳へられ勝ちなこの國の眞相を、本書によつて或程度まで正確に認識する事が出来る。知識階級に一讀をすすめたい本である。(大人、紀行)

3740 物理學概要 一瀬正巳著

初版 1冊 菊判 洋装 505頁 4.00

神田區錦町三丁目 培風館

物理學で最近取扱はれてゐる事項を、簡明に叙したものである。特に「物質と空間の本質」の所はこれを原子構造・相對性論及び量子力學の二章に分け、最近の學術の進歩に觸れて新しい事柄を説明してゐる。そのみならず全巻を通じて新味の溢れた書で、隨處に新しい事項が盛られてゐる。清新の氣にうたれる良書である。挿繪も良く印刷も鮮明である上に附録を載せて重要な常數を示し、索引を加へて勉學に便したなどは著者の心遣ひであらう。著者は高等學校専門學校生徒の學習書に供へるために編んだものと述べてゐるが、中學校理化教授の參考にも好適である。(大人、物理)

3741 理科教授學 現代教育學大系 各科篇第十六卷 神戸伊三郎著
初版 1冊 四六判 洋裝 256頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

理科教授に關して、實際取扱上の問題を中心に論述した書である。即ち單なる抽象的説述でなく、實際取扱上の問題について細密にのべてゐるから、理科教授にあまり經驗のない人にもよく了解されることと思ふ。本書の内容は、新教育法の實施と理科教育の進歩・理科教授の目的と陶冶價値・理科書の内容と理科の課程・理科教授様式の諸相・物化教材取扱上の急所要訣・生物教材取扱上の急所要訣の六章に亘つてゐる。従つて設備論や教師論については省略し、専ら實際取扱に直接關係ある事柄に中心をおいてゐるから、實際家に直接役立つ書である(大人、理科)

3742 宗教讀本 賀川豊彦著
初版 1冊 四六判 洋裝 373頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

賀川豊彦の文章の中から、宗教に關するものを抜き萃めて、一月から十二月に排列した例の讀本もので、その根幹を爲すものは、新譯聖書各篇の解説書である。宗教といふもこの著者にあつては基督教であるが、然し決して堅苦しいものではなく、廣い立場から世の中を眺めるといふ種類のものも多く、必ずしも基督教に據るところのない者も、讀んで感動を受けるところが少なくなからうと思ふ。一般の人々に獎め

育教ルナト礎基ノ育教際實
把ニ確正且ニ密精ヲ實事的
。ヨレラセ得會ヲ法方ルス握
!!ニ確精ハ行・ニ高正ハ志

版訂新

教育的統計法

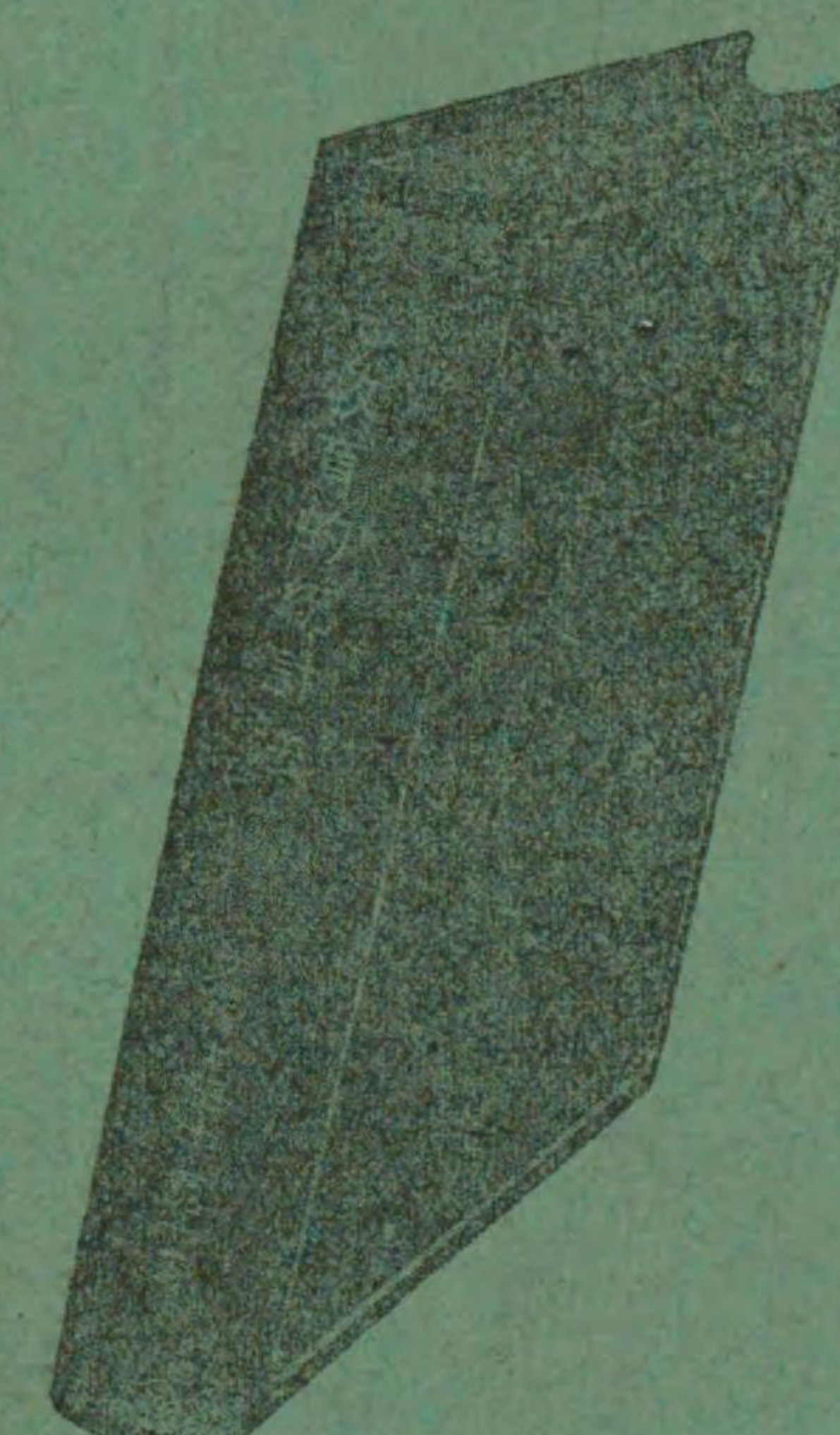
東京文理科大學
文學科博士

田中寛一先生著

★ハガキ申込次第
内容見本進呈

菊刊布裝函入
上質紙四百五十餘頁
定價金四圓
送料二十七錢

ヨリヨキ
日本ノ教育ヲ目標ト
スルモノハ本書ヘ!!!
近時教育測定運動が盛になる
につれて統計的方法を學習し
ようとする要求が著しくなつた。
本書は右の如き要求に應ずる爲
に田中博士が舊著に修正増補改
せられたもので教育的統計法のあらゆる問題に關し極めて懇切丁寧述べ
られてゐるから、實際教育家は勿論心理學、教育學、社會學等の研究家の
座右に備へるべき好著といはねばならぬ。



堂松三邑松

イー・エイ・カーク

文學博士 大瀨甚太郎 校閱
東京高等師範學校教授 和田乙治 共譯

教育的發生心理學

定價 三圓五十錢
送料 二十一錢

本書は原著者が、大學及師範學校にて講演せられたるもの、教育の原理を發生的見地より説明したるものなれば教育者の爲の絶好参考書なり。

文理科大學々長

大瀨 甚太郎 共

東京文理科大學助教授 武政太郎 共

學習心理

定價 三圓
送料 二十一錢

本書は機能主義と實用主義の立場より教育心理學を組織し、種々なる教育問題に心理學上より解決を與えたる好参考書なり。

文理科大學教授文學博士

田中 寬一 共

文理科大學助教授文學士 武政太郎 共

英文心理學讀本

四六版布裝函入
定價 二圓二十錢
送料 十五錢

本書は大學、專門學校、高等學校、師範學校專攻科其他の學校に於ける英文心理學教科書として世界知名の學者の原著から採萃編纂したものである。本書を用ふれば英文心理學書を讀む力を養成することが出来る。普及心理學一斑の知識を授けることが出来る。

東京盲學校長

町田 則文 著

東京高師茗溪會藏版

明治國民教育史

菊判布裝函入
定價 四圓
送料 二十二錢

著者が本書の稿を起してより心血を注がること三年餘、而して悉く先生五十餘年間の實歴經驗の長出ならざるは無く、他の如何なる人と雖も窺ひ知ることの出來ぬ貴重な資料が澤山に且つ面白く感られてゐる。新しき教育界に新國民教育を研究し實施せんとしつゝある實際家諸氏に向つて、三讀味讀を御薦めする。

東京文理科大學教授 文學博士 田中寬一 著

教育的測定學

菊判布裝函入
六百餘頁
定價 五圓五拾錢
小包送料 二十二錢

本書は最初に測定法の基礎になる統計法を説き、次に學業成績及び知能測定法の理論と實例とを示してあります。本書には其の上に教育家が最も必要を感じ且最も困難とする操行調査法について適切な方法を論述し、更に世人が殆んど問題として居ない身體検査法について新生面を説いてあります。本書によつて教育的測定學は一つの體系を與へられたもので、本書の説く所を實行することによつて個性尊重、職業指導は科學的根據を有する様になり、教育改善の端緒が得られることを確信します。此の意味に於て世の教育實際家が本書を座右にして考查上の指針とせられんことを希望してやまない次第であります。

文部省教育調查部事務官 日田權一 著

人格觀的教育思潮の進展

菊判布裝函入
定價 四圓八十錢
送料 二十二錢

本書は教育學者並に教育實際家として令名噴々たる著者の深遠なる思索の所産、眞摯なる研究の記録、豐富なる體驗の餘瀝である。全卷を貫流する理念は、一言に「人格的立場」である。即ち自律的人格の構造的發展に教育の基調を求めんとするにある。かかる理念の下に、著者は、本書に於て教育の新潮を批判し、陶冶の本義を解明し、人格教育の眞義を究め、情操陶冶の要諦を説く。實に本書に依て、昭和の教育は、その當に進むべき道を拓かるべく、眞の教育を希ふ仁士は、その求めて與へられざりしものを始めて與へられるであらう。

東京高師 茗溪會讀物調查部編

優良圖書一覽

良書を購はんとせば本書を見よ。各書冊に一々權威ある委員の審査評を載す。終りに分類索引を附す、索出容易なり。

旅順工科大学教授 橋本五作 著

第一輯	自大正二年	定價金二圓五十錢
第二輯	自昭和三年	定價金二圓五十錢
最新刊	自昭和八年	定價金二圓五十錢
第三輯	自昭和十三年	定價金二圓五十錢

至昭和十三年 送料
推薦年代順に排列し。

岡田式靜坐の力

▲岡田式靜坐の效果は實に廣大無邊なり!!!

▲本書に依りて救はれたる人既に幾千百なるを知らず!!

岡田式靜坐は實に健康と智能とを一舉にして増進すべき神法なり。修養と養生とを一舉にして體得すべき秘法なり。心に病ある人は靜坐せよ、身に病ある人は靜坐せよ、靈に渴ける人、肉に瘦せたる人は大に靜坐せよ。而して又、學生、教育者、實業家、官吏諸君は日常靜坐によつて、向上發展を企圖せらるべし。本書は、靜坐の主義方針を説述せるもの、寔に是れ斯界の最高權威、敢て江湖に薦む。

洋裝 全一冊
定價 金一圓五十錢
郵送料 金十二錢

續岡田式靜坐の力

前者「岡田式靜坐の力」を公にしてこゝに數年、斯道の偉力餘りにも世に響きたるに鑑み、爾餘更に數年著者の體験を敬虔に且つ興味深く詳述したるものこれ、併せ讀まれん事を。

洋裝 全一冊
定價 金二圓二十錢
郵送料 十 八 錢

版八十

東京高等師範學校前教諭 現陸軍教授 小山左文二 著

國語漢文大辭典

四六判箱入千七百餘頁
定價 金三 圓
送料 金二十四錢

本の特色

日用須知の語句を網羅せる外、師範・中學・高等女學校・實業學校用國語漢文教科書及び國定讀本中の故事・熟語・地名・人名等をも博採す。故に一書にして、普通辭書と故事熟語辭書と地名人名辭書とを兼ね。五十音順に排列し、殊に漢字の發音のまゝに之を列擧したるを以て、假名遣を知らざるものも迅速容易に知らんと欲する語句を索出するを得。實に邦文のローマ字辭典といふべし。語數八萬餘、内容の豊富充實と解説の適確明晰とは共に此の種辭書中の白眉たり。

東京高等師範學校前教諭 小山左文二編 文部省國定書方手本 著者 西脇吳石書

索出自由

草行日用語辭典

四六判箱入六百八十頁
定價 金二圓八十錢
送料 金二十一錢

索出最も簡便、此の一冊で楷行草の書方が分る。

文章を作る時、手紙を書く時、本書を座右に備ふれば、云はんとする言葉、書かんとする文字索出眞に自由自在、語句の説明又通俗簡明、いろは順でも、五十音順でも立處に現はる。萬人が萬人とも、無くてはならぬ辭典は本書なり。

西脇吳石書

三體千字文

流麗典雅の筆致は何人にも習ひ易し、日常の趣味と實用に是非一本を座右に備へられん事を。

書法說明付
和裝全一冊
定價 金八 十 錢
送料 九 十 錢

石投一的期劃の新革界語英

刊新最

英語重要單語の統計的研究

◆マスタ・オグザリア・ツ(英國オックスフォード大學)
ドクター・オグザリア・ツ(英國オックスフォード大學)
◆ローレンス・フオーセット先生 共著
東京商科大学専門部教授
三六版上装
天金三百餘頁
定價金貳圓
送料金九錢

【英學生・英語教師座右必備の語彙!!】(ハガキ御申越)
本書は斯界の泰斗「ソーンダイク」博士及び「ホーン」博士兩大家の二大語彙を基本とし、兩者に共通なる重要單語五千有餘を採擇し、統計的方法によつて各語の重要値を算出し、各語の重要値を數字を以て表し、之をアルファベタイカル、オーダーに排列したる重要語彙である。今回愈々「ソーンダイク」博士の推舉を得て發賣する事になつたものである。

特色
1 英學生は之によつて何が重要單語であるかを一瞥して知ることが出来る。
2 或は英語學習の最大伴として、英教師は之によつて各單語の重要値を的確に認識して、語學教授の能率を増進することが出来る。
3 教科書編纂者は之によつて單語排列の標準を把握して、教科書の核心を形成する事が出来る。
4 出題者は之によつて問題の合理的根據を求めることが出来る。
5 學習者は之によつて勉學の標的を具體的に握ることが出来る。

A STUDY OF ENGLISH WORD-VALUES
STATISTICALLY DETERMINED FROM THE LATEST
EXTENSIVE WORD-COUNTS
PROVIDING TEACHERS AND STUDENTS WITH A MEANS OF DISTINGUISHING
Indispensable, Essential, and Useful Words from Special Words
COMPILED BY
LAWRENCE FAUCETT, M. A. (Oxford), Ph. D. (Chicago)
Yenching University, Peiping
ITSU MAKI, B. A.
Tokyo University of Commerce

CONTENTS
1. Introduction
2. An Alphabetical List of English Words with Their Frequency-Range Values as Statistically Determined from Thorndike's and Horn's Word-counts
3. The First 1,533 Words Grouped according to Their Word-values
4. An Interpretation in Japanese of the Compilation Here Presented

四三九七東京替振 堂松三邑松 區橋京市京東
五二五三橋京話電 地番五目丁二町橋

河野手藝専門學院長
共立女子職業學校講師

河野富子著

最新刊

誰にも出来る最新家庭手藝

ドロイン、ウオーク

◆本書はドロインウオークの現理及基礎膝りを網羅して師範學校・高等學校・技藝學校・裁縫女學校等の手藝科の參考書として、又一般家庭及斯道研究家の好伴侶として、最も適切である様に編纂したのであります。

色特の書本

ドロイン、ウオークの種類を類別し、其の各種について一々基本と應用を詳しく説述し、尙詳細なる圖解と、鮮明なる寫眞圖を挿入し、直接指導を受けるが如き感あらしむる様に、その一つ一つについて考慮し、單より復と、組織的に順序よく配列し、初學者にも良く理解し得るよう勤めたこと。

載摘次目

- 第一章 總論(自第一節至第十節)
- 第二章 ドロインウオークの基本ステツチ(自第一節至第五節)
- 第三章 ドロイン、ウオーク應用膝りインサーション、細長膝り(自第一節至第九節)
- 第四章 ドロイン、ウオーク應用角の膝り(自第一節至第八節)
- 第五章 メキシコ式格子膝り(自第一節至第四節)
- 第六章 伊太利式膝り(自第一節至第三節)
- 第七章 獨逸式膝り(自第一節至第二節)
- 第八章 ハイダンガー、ウオーク(自第一節至第三節)

ハガキ御申越次
第内容見本進呈

定價金三圓三拾錢
送料金二十四錢
四六倍版二二〇餘頁
全部アイトベーパー刷
鮮明なる挿畫三百餘圖

堂松三邑松

マスタァ・オヴ・アーツ (英國オックスフォード大學)
ドクタァ・オヴ・フイロソフヒー (米國シカゴ大學)

ローレンスフォーセツト

東京商科大學教授 共
牧 一 著

東京商科大學教授
トマスフォーセツト

COMPLETE POCKET GUIDE
TO
STANDARD ENGLISH
A COMPOSITION CORRECTION HANDBOOK

- 1 英作文の基本的法則が洩れなく與へてあること。
- 2 英文法の急所が要領よく説明してあること。
- 3 英文法の最新用語が正確に定義してあること。
- 4 最も陥り易き誤謬を教師なくして添削し得ること。
- 5 英語と米語との區別が明示してあること。
- 6 實用英語を容易に征服し得ること。
- 7 實例と圖解とが豊富に挿入してあること。

▲内容見本贈呈▼

●本書の七大特色●

四六判美装一〇八〇頁
定價 四 圓
千稅 二十二錢

標準英語作文辭典

振替 東京 四
九 參 七

松 三 邑 松 堂

東京市京橋區
二丁目五番

る所以である。(大人、修養)

3743 思想と生活 北 吟 吉 著
初版 1 冊 四六判 洋裝 500 頁 1.80

神田區神田橋際 日本書莊

思想篇では戦争の哲學を語り、文化と國家・自由主義と國民主義等の問題を扱ひ、生活篇では軍人と政治以下主として政治論を掲げ、著者獨特の才筆を走らせて居る。著者は自由主義的見地に立つ人であるが、それだけ左右前後の見通しがよく利いて、犀利な頭腦・尖鋭な筆法の割には、説くところ讀者を首肯せしむるもの多く、本書に於て讀者の啓發せられる點も正にここにある。附録の「兄北一輝を語る。」は性格も思想も全く違ひ、而も骨肉の情切々たる此の弟によつて描き出された、一革命兒の面目が躍如たるものあり、本文とは別な意味に於て感興の多い讀物。(大人、思想)

3744 文學讀本 (春夏の卷) 横 光 利 一 著
初版 1 冊 四六判 洋裝 401 頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

此の叢書の季節による排列には内容上から深い意味は考へられないが、作者の犀利な頭腦と性格の鮮明さとは、本書によつてはつきりと看取することが出来る。小説の斷章・隨筆・批評・感想等、傾聴すべきものが多い。ただ本叢書編纂の方針に據つてゐるのであるが、編者石塚友二も言つてゐるやうに、かなりの無理があり、短篇さへも多くは全文が採られてないところなど考慮の餘地がある。流石に誤字・誤植等の尠いことは悦ばしいことの一つである。(大人、文學)

3745 文學讀本 (春夏の卷) 佐 藤 春 夫 著
初版 1 冊 四六判 洋裝 353 頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

作者が曾てものした小説・詩譯・詩・隨筆・小品・紀行等の短篇百有餘を三・四・五・六・七・八月に排列したもので、殆ど高須茂氏の編輯になるものだといふ。その各篇には一々出所が明記されてゐる。「田園の憂鬱」「神々のたはむれ」「殉情詩集」等から採られたものが多く目につく。全巻を通じて詩情ゆたかに鎖夏の讀物として適當であら

う。(大人、文學)

3746 明治代表詩人 河井 辭 著
初版 1冊 四六判 洋裝 372頁 3.50

麴町區三番町一 第一書房

島崎藤村・蒲原有明・薄田泣菫・山田美妙・宮崎湖處子・中西梅花
北村透谷・横瀬夜雨・伊良子清白・兒玉花外・前田林外・三木天遊の
明治詩壇に於ける十二家に就いて、その略傳を述べ、逸話を語り、作
品の解説乃至鑑賞を記したもので、手軽に明治詩史を語る書。著者そ
の人が既に明治大正の詩壇にゐた人であるので、興味の深いものがあ
る。唯代表詩人といふ題名からみて、入選の上に妥當を缺くものがあり、
且史的觀察の粗笨な點等今少し學問的によいものといふ望も起る
のであるが、これはこれとして十分存在の價値があり、讀んで面白い
本である。(大人、文學)

3747 人間はどれだけの事をして来たか 石原 純 著
初版 1冊 四五判 洋裝 318頁 1.00

牛込區矢來町 新潮社

日本少國民文庫の第二輯として出たもの。自然科学界に於ける著
名な發見又は發明について二十六項目に亘り、興味深く且平易に説い
てゐる。最も通俗平易な自然科学發達史ともいふべく、理科及び西洋
文化史に絶好の参考書である。(初等上級以上、科學)

3748 最新高等圖學 平山 嵩 著
初版 1冊 菊判 洋裝 316頁 3.30

神田區錦町三丁目 培風館

本書は高等學校の圖畫教授要目に據る教科書或は参考書として、平
面及び立體の圖學の概要を述べたものである。内容は平面圖學・立體
圖學及び附録の三部からなり、全編多數の圖版に依つて説明された作
圖法は二百十に及んでゐる。猶練習問題を加へたことと、製圖に關聯
して附録を多く添へたことは、新に圖學の第一歩から學ぶ人のために
行届いたものである。(大人、圖學)

3749 支那の再認識 長野 朗 著
初版 1冊 四六判 洋裝 414頁 1.80

麴町區土手三番丁一五 大都書房

本書は昨年十一月に「動く支那」と題して約一ヶ月に亘つてラヂオ
の講座で講演したものを骨子とし、西安事變當時の支那の状態を解説
したものである。北支・中央の状態が主として説いてある。支那を知
らうとする一般人に向く書であるが、説かれてあるのが西安事變當
時までの支那である。(大人、地理)

3750 全國各府縣 最新研究施設大集 前篇 後篇 小學教育研究會編
初版 2冊 菊判 洋裝 前篇 525頁 後篇 520頁 各 3.80

神田區錦町三丁目 培風館

全國各府縣に亘り、一校若くは數校づつの小學校の施設を集輯した
もの、其の前篇は三重・愛知等を初め中部以東以北諸縣、(東東府は一
校) 其の後篇は京都・奈良を初め中部以西の諸府縣の優秀學校の眞劍
なる研究又は實施せる實際記録であるだけに、全國初等教育の縮圖と
も見られ参考となる所が多い。(教育書、學校經營)

3751 國體の本義(普及版) 山田 孝 雄 著
初版 1冊 菊判 洋裝 155頁 0.60

日本橋區室町四ノ五 寶文館

我が尊嚴絶對なる國體が、動もすれば西歐法學的にのみ説かれて、
其の本義の失はれんとするを慨し、「國體の眞義は國民性の研究によ
つて知るを得べく、國民性の中核は古典を中心として國史と國語とを
正當に研究する事によつて知るを得べし。」との觀點に立つて、國體
の本義を懇切丁寧に解明したものである。著者は我が國語國文學界の
耆宿、その所論の堂々たる、その所説の剴切なる、類書中の壓巻とも
云ふべきであらう。卷末に附録として「國體の淵源を教ふる國生の物
語」といふ意味の深い物語が添へてある。況く世人に推奨したい良書
である。(大人、倫理)

3752 明治維新と女性 布村 安 弘 著
初版 1冊 菊判 洋裝 281頁 2.50

京都市上京區寺町 立命館出版部

從來の歴史に比較的等閑視された女性の活動に着眼し、幕末より明
治初年に亘る所謂變革期に當り、或は自ら表面に立ち、或は男性の蔭

にかぐれて、歴史の進展に偉大な貢献をなした女性の活動を叙したものである。しかもこれを歴史の全體的過程の中に聯關せしめつつ、叙述し、各女性の活動が如何なる歴史的役割を擔つたかを明かにしようとつとめてゐる。そして取扱はれてゐる女性は 靜寛院宮を初め、武家・百姓町人の各階級にわたり、幕末維新史を女性の角度から叙したものである。 (大人、歴史)

- 3753 イソツブ繪本
- 3754 曾我兄弟
- 3755 乃木大將
- 3756 東京見物
- 3757 四十七士
- 3758 漫畫傑作集
- 3759 漫畫と笑話
- 3760 漫畫と考へ物
- 3761 漫畫博覽會
- 3762 桃太郎
- 3763 楠木正成
- 3764 金太郎
- 3765 乗物づくし 0.25
- 3766 岩見重太郎
- 3767 宮本武藏
- 3768 教訓名畫集 0.80
- 3769 牛若丸
- 3770 大笑漫畫集

初版 各 1 冊 四六倍大判 洋装 各 70 頁前後 各 0.35

小石川區音羽町 大日本辯雄會講談社

以上は所謂講談社の繪本と云はれるもの。各冊とも繪が主で、それぞれ専門の畫家が之を描き、極彩色を施した昔の繪巻物に見るやうな

美しくて上品なもの。説明の文章もそれぞれ責任ある人が分擔して、簡にして要を得た面白い書き方をしてゐる。面白い中に教育になる、情を主としてゐるが、知の方面の啓發にも役立つところの好著。値段の低廉なものも目立つ特色の一つである。(初等初級以上中等、繪本)

3771 新讀本と綴方教育 秋田喜三郎著

初版 1 冊 菊判 洋装 365 頁 2.90

神田區錦町一ノ二七 晁文社

小學校に於ける綴方教育は研究が盛な割に實情はあまり振はない。讀方と綴方は國語科の分科として、互に密接な連絡をとつて教育されるべきものであるが、實情は離れ勝ちである。讀本を讀方の教材としてのみでなく、綴方の教材として活用する事は、兒童に國語の力をつける上に有効であり、必要なことである。本書は新讀本を樞軸として讀方教育と提携する綴方教育を論述したものである。小學校の綴方教育に携はつてゐる人に一讀をすすめたい。(大人、教育)

3772 高等國文法新講品詞篇 木枝増一著

初版 1 冊 菊判 洋装 864 頁 5.50

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式會社

舊著、「高等國文法講義」の増補改訂をするつもりであつたが、考にも多少の變化があつたので、なまなかの増訂よりは全部新しく筆を執りなほすことにして、出來上つたのが本書である。「普通文法の入門書といふ意味で世に幾何かの用を果し得るならば幸である」と著者は序文に述べてゐるが、從來の研究を豊富に引いて検討し、文語口語兩方とも例を多くあげて説明してあつて、わかり易い記述の流暢明快な點はよい。(大人、國語)

3773 カメラの知識と選び方 鈴木八郎著

初版 1 冊 四六判 洋装 193 頁 1.20

神田區神保町三 アルス

近年頃に普及せられ、且目醒しい進展を示して行く寫眞術の入門指導書としてアルスから大衆寫眞講座が刊行せられた。本書はその第一卷である。初めてカメラを求めて寫眞を始めようといふ、全くの素人を對象としてゐるから、誰にも判るすぐ役に立つ書である。實技と文

筆の兩方面に於て夙に斯界に知られた程経験家であるから、記事が明快で垢抜けした感じがする上に、多數の寫眞版が大いに理解を扶けてゐる。(大人、寫眞)

3774 東洋文化史概説 上野菊爾著

初版 1冊 菊判 洋裝 520頁 3.80

神田區神保町三ノ五 清教社

本書の價値は支那の文化史と名づけらるものを體系的に一聯のものに纏め上げたところにある。著者の抱懐する文化史は學藝・思想・藝術・宗教に關する歴史であるから、その方面に手際のよい編纂著述の結果が現はれてゐる。殊に儒學思想の歴史が主要なる部分をなしてゐる。在來の儒學思想史は主として漢學者の手になつたものであつたが、歴史家・歴史教育家としての氏の考案に出づるところの儒學史といふ立場から本書の思想史としての價値があるであらう。又本書は著者自身の意見のみによつて組立てられてゐるのではなく、現代學界の採るべき説は當然考慮を拂つてゐるから、その意味で一般學界の傾向を知るにも便であらう。東洋思想史として江湖に薦めたいと思ふ。

(大人、歴史)

3775 唱歌遊戯・行進遊戯 (小學校) 伊藤エイ著

初版 1冊 四六判 洋裝 250頁 1.50

日本橋區通三ノ一 成美堂

現代學校體育全集、小學校篇の第七卷である。最初に行進遊戯の意義内容を明にし、次に其の指導の要點を示し、本論に入りて、行進遊戯の教材を解説してゐる。小學校の参考書として良い。

(教育書、體育)

3776 唱歌遊戯・行進遊戯 (女學校) 三浦ヒロ著

初版 1冊 四六判 洋裝 250頁 1.50

日本橋區通三ノ一 成美堂

現代學校體育全集、女子中等學校篇の第五卷である。人間完成を基調とする體育指導を強調したる點は可い。内容は實地に指導した後の反省記録的のものであり、研究發表的のものである。著者の指導に對する生活の所感を多分に例として引いてゐる。(中等以上、體育)

3777 アツシリア學概論 小栗襄三著

初版 1冊 菊判 洋裝 376頁 3.50

麴町區三番町一 第一書房

我が國に於けるアツシリア學研究は勿論早くから行はれてゐたが、何れも斷片的なもので、その全體系を整へて世に問はれたものは本書をもつて魁とする。著者がつとに歐米に遊學し、各國の専門家に就いて學び、史蹟の見學を行ひ、今日迄にしたアツシリア研究を體系的にまとめ上げたものである。内容は第一編序説に於て「メソポタミヤの地勢」「波斯遺蹟及び初期歴訪者」「初期メソポタミヤ遺蹟歴訪者」に就き叙し、第二編アツシリア學發達史に於て「楔形文字判讀史」「メソポタミヤ遺蹟發掘史」を紹介し、第三編メソポタミヤ考古文化にて「メソポタミヤ政治史」「宗教概説」「法律概説」「美術概説」を扱つてゐる。豊富な圖版を挿み、現代アツシリア學に關する参考書を網羅してゐる。西洋史學研究者によい参考となるであらう。(大人、歴史)

3778 文章の話 里見惇著

初版 1冊 新型判 洋裝 324頁 豫約 1.00

牛込區矢來町 新潮社

本書はその前書にも斷つてある通り文章の話といふ表題ではあるが、表現そのものの問題よりも文章以前に力點をおき、文章を書く以前の心構を作家の體驗を通じて懇切に述べてゐる。程度は少年の讀解に堪へるやうに十分平易に書いてあるが、年齢が進んでからも猶何回でも讀んで何事かが得られるやう、流石に内容は深いものがある。本書叙述の一特色はその定義的な言方換言的な説明論斷にあり、少々煩瑣のきらひはあるが、眞摯な氣魄を買ふべきであらう。装釘の美はしいこと、挿畫の豊富に、且解説的であることとは行届いたものがある。大方に薦めたい一書である。(初等上級以上、中等、文學)

3779 音樂教授學 草川寅雄著

初版 1冊 四六判 洋裝 246頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

現代教育學大系、各科篇の第二十三卷である。本書の内容は、音樂教授の目的・被教育者の音樂的才能・發聲問題・リズム教育・聽音教

育・讀譜練習・理論教授法・即興作曲・鑑賞教育等で、規範的・教科書的に懇切に説述してあるので、初學者には便利である。

(教育書、音楽)

3780 文藝年鑑 藝術家協會編

初版 1冊 菊判 洋装 365頁 1.80

麴町區三番町一 第一書房

その名の示す通り、文藝界の一年を年鑑式に編纂したものである。記録・便覧・文藝家總覽の三部から成り、記録の部では、概観・主張と動向・作品界の一年・文學者と社會・資料の五篇に分ち、便覧の部では、文藝團體文化・學術團體・チャナリズム・演劇・映畫の四篇に分ち、附録的に出版關係法規を載せてゐる。第三部の文藝家總覽はその住所學歷作品等について簡単に述べてゐる。皇紀二五九三年の文藝界を大觀するには至極便利に出来てゐる。(大人、文學)

第 195 回 (昭和十二年七月六日)

3781 經學研究底説 諸橋轍次著

初版 1冊 四六判 洋装 540頁 4.50

神田區駿河臺三丁目 目黒書店

經學の概念・經學研究の態度・經學の研究法の三編から成り、補編として經書解題略の一編をそへ、附録として用語の索引を附してゐる。きはめて通俗平易を旨として書いてゐるが、記述着實・論斷明快・學的眞實を失はず。原據となるところは、それぞれの根拠を明示して、研究の手引となるやうにしてゐる。名は序説であるが一面偉大なる學問、經學の集大成とも云ふべきもので、専門家はもとより一般士君子の熟讀すべき好著である。(大人、經學)

3782 昭和家庭教育讀本 母の愛 森田政雄著

初版 1冊 四六判 洋装 310頁 2.00

神田區神保町一ノ二三 東都書籍株式會社

收めるところ凡べて十一章、その初に人間本然の性に發する母の愛をたたへ、古來國民の間に愛誦された幾つかの抒情詩を載せ次第に實説感話の類を物語り、第五章に於ては母の愛の理想的條件數項を提示し、次にその修養法を説き、第九章に西洋に於ける偉人傑士の母を語

り、第十章武士道と母の愛、第十一章日本の母の愛に及んで良妻賢母の高唱に終つてゐる。装釘も堅實で美麗な口繪寫眞數葉を挿み、家庭の婦人に奨めたい一書である。(大人、修養)

3783 曾我仇討・元寇物語 菊地寛著

初版 1冊 四六判 洋装 295頁 0.95

京橋區銀座西七丁目 新日本社

曾我物語・元寇の経緯を物語化したものである。史實に據つて内容を精しく編み、而も子供にとりつき易くしてある。興味深く讀むことが出来る。教訓を含ませてこと更らしくなく、淡泊に記述してある。氣持よく内容に親しみ得て興味深く讀むことが出来る。

(初等上級以上、物語)

3784 マックス・シェラー 宇宙に於ける人間の地位 大島豊譯

初版 1冊 四六判 洋装 169頁 1.20

麴町區三番町一 第一書房

フツセルの影響を受け、哲學的人間學の建設者として有名なるドイツの哲學者マックス・シェラーが、永眠の數ヶ月前に公刊した著述の全譯である。本書は將に完成されんとしてゐた彼の「哲學的人間學」の中の二・三の要點に關する極めて簡潔なる總括で、彼の説を見るには恰好の著述である。譯文また平明好著といふべきである。

(大人、思想)

3785 カメラを使ひこなすコツ 鈴木八郎著

初版 1冊 四六判 洋装 187頁 1.20

神田區神保町三 アルス

大衆寫眞講座の第二卷、著者・編輯の體裁等第一卷と同様で、本書に於ては大衆間に普及してゐる固定焦點カメラ・スプリングカメラ・二眼レフレックス及び小型カメラの代表的なものについて、使ひこなすコツを扱つてゐる。多數の寫眞を用ひた平易な説明は、全く、初心者向きの適當な指導書である。(大人、寫眞)

3786 黎明を呼醒ませ 賀川豊彦著

初版 1冊 四六判 洋装 338頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

著者の隨筆短篇を集めたもの。黎明を呼び醒ませ、東京と大阪以下六十篇許りの小品集で、中には蘆花が出、ラスキンが語られ、ユダヤ人について記され、貧民窟が書かれてゐる信仰を基礎に廣い世界的な見識により、生々しい現代問題を巧に取扱ひながら、常に高遠な理想の實現へと歩む著者の生活断面として、興味深い書である。文章も平易流暢で讀物として多くの人々の心に強く迫るものがある。

(大人、修養)

3787 雷 龍 の 首 安倍季雄著
初版 1册 四六判 洋装 251頁 1.00

神田區一ツ橋通 家の教育社

著者は兒童を對象とするお話に努力して居るばかりでなく、童話の創作も多く、過去十餘年間に出版せられたものの中から、會心の作を選び改作の上「子寶文庫」と題して刊行した。本書はその第十篇である。二人の少年が新造船海洋丸の船長づきボーイとして乗組み、世界の主要港に寄港して見聞した事柄を主題として創作したもので、冒險的な所も、怪奇的な所もあるが、話材には相當注意が拂はれてゐるので、安心して兒童に讀ませることが出来る。(初等上級、童話)

3788 鐵 兵 十 萬 櫻井忠温譯
初版 1册 四六判 洋装 492頁 1.00

麴町區土手三番町 大都書房

歐洲大戰に少尉として出征し、佛白の野に轉戦したヤン・ヘイの原作にかかるもので、本書が出版せらるゝや英國の青年は舉つて讀んだものである。内國篇・外征篇・續外征篇よりなり、續外征篇は渡米中の作で、米國の軍隊に大きな影響を與へた作である。譯者は戦記小説の作者として、力強い文章の作者として、既に多くの著述を有するだけに、翻譯の臭味なく、面白く讀むことが出来る。肩のこらない讀物として適してゐる。(大人、小説)

3789 小型カメラの寫し方・使ひ方 木村伊兵衛著
初版 1册 菊判 洋装 270頁 2.20

牛込區東五軒町三九 玄光社

寫眞實技大講座の第二巻で、現今流行の小型カメラの寫し方と使ひ

方とに就いて書かれたものである。内容に説明の文が非常に少くて、しかも十分目的を達してゐることが本書の特色である。即ち約三百の作例寫眞が内容の大部分を占めてゐるが、いづれも説明的の要素が豊かで、畫面廣く、印刷鮮明で、殊に一一に附した作畫要項が、文による説明の冗長を省いて代つて効果を擧げるからである。つまりこの作畫要項を理解し得る程度の人には面白く讀まれる指導書であらう。装幀も美しい。(大人、寫眞)

3790 讀方指導過程の實驗的研究 大場俊助著
初版 1册 菊判 洋装 295頁 2.60

本郷區元町一ノ二一 啓文社

本書は著者の前著「國語教育基礎理論」に繼ぐものであつて、國語教育科學の一部をなすべき研究で、實踐の科學的基礎を與へんとするものである。實驗の對象となつたものは、初等・中等・高等の諸學校で、讀方指導過程の實驗的方法といふ文章を中心として、讀方指導過程の事象性をはじめ、その基礎となるものと、他は板書・學習帳のことから韻文教材の分析と教程に至るまで、多くの問題が採られてゐる。なほ著者の卓抜なる方針と綿密なる調査とによつて、此の種の研究の新領域を開拓した勞作である。(大人、教育)

3791 實眞性に立つ算術新教育 鍋島信太郎著
初版 1册 菊判 布洋装 256頁 2.50

四谷區新宿一ノ八八 三友社

小學算術教育に於て先年來所謂生活算術と形式算術が論議されて居た際に、現行の新教科書が出現したことは、一應、今後進展の方向を指示したものとみられる。然るに新教科書を繞つて指導的地位にある者の意見は猶混沌の状態を續けてゐる。偶々多年中等數學教育に従事する著者が小學校算術教育に對する主張は、異なる立場からの自由な論說として傾聴に値する。殊に著者の、數形量生活と數理思想の融合發展を主眼とする眞實性に立脚し、しかも日本的の新形式陶冶の算術教育説は氏の數學教育思想の教育への延長であらう。小學校算術教育の實踐に哲學的根柢を與へるものといへよう。第一編算術新教育の本質・第二編算術新教育の特質・第三編生活陶冶の新動向、いづれも著者

の獨創的な主張が直截に説かれてある。算術關係者の一讀を薦める良書である。(教育書、算術)

- 3792 讀本指導と朗讀法(卷一) 東京朗讀研究會編
初版 1冊 菊判 洋裝 114頁 1.00
- 3793 同 (卷三) 134頁 1.00
- 3794 同 (卷五) 160頁 1.20
- 3795 同 (卷七) 182頁 1.20
- 3796 同 (卷九) 248頁 1.50

日本橋區通三丁目 成美堂

市視學をはじめ市内の小學校長及び訓導を以て組織せられる東京朗讀研究會の著述で、小學國語讀本各卷全部に亘つて、要旨・指導觀を記し、それに本文の朗讀に就いての注意等を附したものであり、更に指導の概要を記したものである。卷毎に執筆者を異にするためか、聊か統一を缺く嫌もないではないが、總じて眞面目な書きぶりである。國語朗讀法の研究隆盛を極める折柄、一つの有用なる參考書といふ事が出來よう。(大人、教育)

- 3797 尋常科三・四年の體育 森 秀 著
初版 1冊 四六判 洋裝 222頁 1.50

日本橋區通三ノ一 成美堂

現代學校體育全集小學校篇の第四卷である。尋常小學校の三・四年の體操教練遊戯及競技等の教材を圖解により詳細に解説し、其の指導につき懇切に説明してゐるので實際に講習を受けて居る様な氣持で讀まれる。小學校教員の參考書として奨め度い。(教育書、體育)

- 3798 少年名作物語 須藤克三 著
少女 初版 1冊 四六判 洋裝 186頁 0.85

神田區神保町一丁目 三成社

泰西の名作中、フランダースの犬・寶島・小公子・家なき兒の四篇を、少年少女によく判る様に書き改めたもの。何れも長い物語であるのを適當に縮約し、面白く讀ませる。著者の心盡しで各篇にプロマイドを挿入して、映畫の氣分を見せて居る。少年讀物として良い。

(初等上級以上、物語)

- 3799 冬雲雀 水原秋櫻子 著
初版 1冊 四六判 洋裝 309頁 1.50

麴町區三番町 第一書房

著者が大正八年から、昭和六年にかけて發表した俳句・感想・評釋・紀行等のうちから著者みづから會心の作品のみを選んで一冊としたものである。雑誌「澁柿」から「ホトトギス」に移り、更に「ホトトギス」の客觀寫生俳句に不満を抱いて「馬酔木」に據るに至るまでの、著者の俳句に對する態度と同時に此の期間に於ける俳壇の推移を知ることが出来る。殊に新興俳句が俳壇に確乎たる地位を占めるに至るまでの經過を知るには、著者が新興俳句の盟主と仰がれる人だけに、本書はまことに好適の書である。感想・評釋等を通して著者が俳句を愛することに於て稀に見る眞摯さを有してゐることが見られる。俳句ばかりでなく、感想・紀行・評釋等に編まれてゐる點から、俳句作者以外にも、一讀をすゝめる。(大人、文學)

- 3800 日本の使命と國民の自覺 清原貞雄 著
初版 1冊 四六判 洋裝 264頁 2.00

神田區駿河臺三ノ一 目黒書店

日本の使命・國史的自覺心の發達等八篇の論稿を集めたもので、折に觸れて講演し又は雑誌に載せたものの由。各篇は何れも眞に「國民思想を健全にするために、國民に國家の意義を理解し、我が國體の本質を徹底的に把握し、之に依つて祖國愛護の精神と國民的自信を得させる」目的を以て、青年に向かつて披瀝した意見である。堅實なる論調、眞摯なる態度には學ぶべきことが多い。但し同じ事柄が餘り多く所々に出てきて、しかもいつも同じ態度で論ぜられるのが、少しわづらはしい。著者の一考を煩し度い點である。(大人、思想)

- 3801 人生讀本 土田杏村 著
初版 1冊 四六判 洋裝 478頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

第一書房から出版された人生讀本は數種あつて、おのおの著者獨特の味を出して居るが、本書は哲學者にして批評家たりし故土田氏の人生觀處世觀を集約したもので、編者陶山氏が故人の全著述を涉獵して

其の精粹を手際よく纏めて居る。著者は壯年にして病に斃れ、志業未だ成らざるの憾みはあつたが、其の説くところは多く人生の哲理と處世の要諦に觸れ、讀むものを啓發せずに置かない。隨筆・日記といふやうなものも多く、季節に應じて毎月に配當され、讀者は知らず知らず著者の心境に優游することが出来る。卷末の著者年譜・目錄等も便利である。(大人、思想)

3802 英米文藝隨筆 日高只一著
初版 1冊 四六判 洋裝 346頁 1.80

神田區神田橋際 日本書莊

過去三十年ばかりの間に新聞雑誌に寄せた隨筆中から、英米文藝中心に肩の凝らないものを集めたものである。坪内逍遙氏の思出が中心になり、それに關聯してシェイクスピアその他の英米の文學者コンラツド、ハーデイ等について書いてゐる。(大人、文學)

第 196 回 (昭和十二年九月十三日)

3803 點字發達史 大河原欽吾著
初版 1冊 菊判 洋裝 298頁 3.50

神田區錦町三丁目 培風館

盲人教育の發達が點字の發明と進歩とに負ふことは言ふまでもないが、その點字が如何なるチャンスと軌道とによつて、今日に至つたかを知る人は極めて少しばかりか、今のところは特殊の専門家に非ざる限り、之に注意しようと思へない。著者は東京盲學校教頭として數年間の實際教育に従事する傍ら、研究をかさね、慨然として世界にも稀なる本書を完成した。量的にも質的にも超凡の熱意と努力を籠めた堂々たる著作で、内容は勿論一般讀書人の興味を惹くものでないけれども、かうした特異の文献が日本の讀書界にあることは、それだけでも嬉しいことである。特殊教育に従ふものの一讀すべきは言を要しない。(大人、社會、教育)

3804 結球白菜の栽培法 笠間治三郎著
初版 1冊 四六判 洋裝 215頁 1.20

神田區神保町一ノ五〇 泰文館

著者は嘗て富山縣農事試験場の主任技師を勤め、結球白菜の栽培に

就いてははやくより研究を續けて來た篤學家である。本書はその多年の研究と經驗を纏めたもので、栽培編・病虫害編・調理編の三に分けて説明してゐる。題材が専門である上に、叙述が詳細に行届いてゐるので、農業技術者・農家一般等には恰好の指導書となるものである。

(大人、農業)

3805 フィルムとフィルター早わかり 鈴木八郎著
初版 1冊 四六判 洋裝 215頁 1.20

神田區神保町三 アルス

大衆寫眞講座第三卷。本書に於ては、市場にある各種フィルムの感光度・感色性等に關する知識と、此のフィルムの特性を發揮するためのフィルターに關する知識とを扱つてゐる。平易で、具體的な説明は既刊二冊同様初心者には殊に適當なものである。(大人、寫眞)

3806 修身教育原義 原房孝著
初版 1冊 菊判 洋裝 442頁 3.50

神田區神保町一丁目 東洋圖書株式會社

大體三部から成り、第一部は修身教育の本質を述べ、修身教育は、あらゆる被教育者をして、例外なく本當の人になり切らせることを目的とする作用であるとしてゐる。第二部は我が國の修身教育の目的を論じ、第三部は我が國の修身教育の適正なる方法に關して述べてゐる。「修行の途中にあるものの未熟な論説に、一驚を喫せられるであらう。」と著者は謙遜してゐるが、偽のない確信を吐露した著述である。教育者に一讀をすゝめたい。(教育書、修身)

3807 人生探究者・ドストエフスキー 竹村清著
初版 1冊 四六判 洋裝 240頁 1.40

神田區神保町二 新生堂

ドストエフスキーの生涯とその作品に於ける主なる場面を通して、彼の世界觀・生命觀・宗教觀などを探索した書である。彼はその小説中の人物を通して、その心情を語つてゐるので、その小説の構造及びそこに描かれてゐる各人物の動作や言葉の検討が即ち彼の人物・思想を吟味することになるのである。本書もなるべく空論に走らず、常に作品を引用してその心情を讀者の心に訴へ、正しき理解を求めてゐる

る。 (大人、文學)

- 3808 吉岡藤子先生の生涯** 金重 博 著
 初版 1冊 四六判 假裝 159頁 0.50
 神田區神町三ノ六 文友堂
 大阪市東區備後町五ノ二五

吉岡藤子先生は昭和九年九月關西地方を襲つた猛颯風の爲倒壊した大阪府豊能郡豊津小學校の女教師で、痛ましくも纖手よく五兒の生命を護つて自らは殉職した人である。その悲壯な殉職は實に教育愛の権化であり戰場に於ける勇士の最期と比してまさるとも決して劣るものではない。本書は女史と郷國を同じうし又志望をも共にして互に激勵しあつてゐた著者金重訓導の手になるもので、吉岡女史二十八年の苦闘の生涯を傳へたもの。特にその殉職が巨細に傳へられてゐる。誠に感激にみちた傳記である。(大人、傳記)

- 3809 各科教育の新形態** 山口師範學校附屬小學校編
 初版 1冊 四六判 洋裝 516頁 2.50
 東京 成美堂

第一編各科教育序説に於ては先づ合科教育の本質を明かにし、其の構成に就きて検討し、學習指導の實踐形態を論じ、次に第二編は本論に入りて各科に亘りその指導形態を詳説して居る。本書の主體であつて、一般過程論に於て述ぶる所の、目的の自覺・計畫の樹立・實現的勞作・生活の反省の四段階の實體が各教科別に具現せられてゐる。更に之に加ふるに成績考査・設備の問題を第三・四編に掲げて居る。以上を通覽するに本書は實に教育方法に對し新なる問題を提供し、同時に開發の導火線を與ふるものである。(教育書、教育)

- 3810 構圖とトリミング** 小黒 誠 著
 初版 1冊 四六判 洋裝 290頁 2.50
 牛込區東五軒町三九 玄光社

寫眞撮影前の構圖の決定及び引伸に於ける原板のトリミングに就いて解説したものである。著者は繪畫の出身であるからゴムポジションに關しては流石に堅實な説明がなされてゐる。寫眞の効果の基礎的要素を把握するために寫眞を趣味とする人の一讀をすゝめる。

(大人、寫眞)

- 3811 篤農家の奥義 蔬菜の栽培法** 古谷 春吉 著
 初版 1冊 四六判 洋裝 304頁 1.50
 神田區神保町一ノ五〇 泰文館

著者は東京種苗試験場技師である。都會地に於ける蔬菜の需要、殊に西瓜・トマトその他の果菜類の需要の激増に對して農家にその栽培を勧誘しその方法を説明したのが本書である。内容は第一編蔬菜栽培の豫備知識、第二編より第五編迄に果菜・葉菜・根菜・雜蔬菜類の栽培法を述べ、第六編に病虫害驅除法第七編に蔬菜の販賣並に貯藏及び加工法に就いて説述してゐる。篤農家の研究資料として一讀に値する指導書である。(大人、農業)

- 3812 青葉集** 吉野 信次 著
 初版 1冊 四六判 洋裝 324頁 2.00
 日本橋區通二ノ四日本橋ビル 相模書房

吉野現商相がまだ次官の頃に經めたものらしい。隨筆十二題、講演六七題。前者は著者の少年時代からの自己を中心とする私記的なもので、今を時めく商工大臣を頭に置く限り興味深いものである。但し「新渡戸先生」や「官僚の辯」などは大臣の筆でなくもピリツとするやうなことを言つて居る。講演は何れも商工省首脳部としての自家の抱負を述べたもので、冴えた頭腦で明快に解説した部分が多く、我が國の産業に關心をもつものにはよい参考となる。定價はやゝ高いやうだが著者に興味をもつ人々には必讀の書である。(大人、隨筆)

- 3813 日本の魚類** 田中 茂穂 著
 初版 1冊 四六判 洋裝 334頁 1.00
 京橋區銀座一ノ五 大日本圖書株式會社

日本の魚類に關する知識を分り易く、面白く説いた書である。本書の大部分は本論として各種の魚類の解説に努め、巻頭のはしがきには魚類の基礎的知識、巻尾の總括には魚類一般に通ずる事項を解説してゐる。大衆的にとの留意から、あまり専門的に亘ることは避けてゐるが、決して卑俗的なものではない。寧ろ本書は學術的にも尊い記録であつて、著者の該博なる知識の壓縮であるので、小冊ながら内容が充實してゐて興味が深い。(大人、動物)

3814 日本の鳥類 内田清之助著

初版 1冊 四六判 洋装 258頁 1.00

京橋區銀座一ノ五 大日本圖書株式會社

日本の鳥に關する知識を通俗的に書いた書である。先づ鳥類と人生との關係について概説し、その關係の如何に廣大なるかに驚歎させ、次いで日本に於ける鳥類の分布をのべ、主なる鳥についてその分類から習性などの要點を面白く摘記し、更に狩獵法や飼育法などにも言及してゐる。小冊であるから、そのとく所は概説にとどまるが、而も正確なる記載でむだがない。(大人、動物)

3815 理論實際 尋六の手工教育 山形寛著

初版 1冊 四六判 洋装 324頁 2.50

神田區神保町一丁目 東洋圖書株式會社

本書の姉妹篇として尋二より尋五に至る各冊がある。本書は手工の全體系を見通して編纂し、實用的なるものより教材を選び、また土地の事情等により斟酌し得る様、類似教材・補充教材を掲げ、なほ男女により、教材を異にし居る等は其の特長で、男女の教材は金工・木工・木金併用の工作を指導し得るもの、女兒に於ては木金併用の工作を加へ、簡易刺繡・編物の指導を主として選擇してゐる。教材の種類が多きことと、精密なる工作圖・圖解等を一々挿入してゐる點は本書により便益を得ることが多い。たゞ、地方によつては多少程度が高くはないかと思はるゝ教材もある故、高等小學に於ても参考となるであらう。(教育書、手工)

3816 日本家事教育 石川季代子著

初版 1冊 菊判 洋装 400頁 3.80

神田區錦町三丁目 培風館

教育全般から家事教育を眺めて、家事教育に與るものの根本的信念の必要を説き、次に日常生活と家事科との關係を理化的に經濟的に且つ生活様式等の諸方面から見て家事科指導者としての態度並に今後の研究的方面を説明してゐる。尙家事科教授者として心得おくべき方法上の諸問題、考査法、立案上のことなどかなり適切な事項に觸れて説明が盛られてゐる。著者は二十餘年間斯道に盡した人であり、從つて

内容は體驗に基づくもので、その説く所理科的知識の説明に偏するとか、常識にかたむくが如きことなく、適切に要説してゐる。單なる家事教授書でなく家事教育書としての面目が十分現はれてゐる。

(大人、家事)

3817 今日に處する道 深作安文著

初版 1冊 菊判 洋装 320頁 2.80

神田區駿河臺三ノ一 目黒書店

最近の我が國は政治的に又思想的に頗る多事多端であつた。本書はそれらの問題に關して著者がものした論文・隨筆或は講演等を合せて上梓したもので、今日に處する道・政治と公民教育・修養の三つに分類されてゐる。所説懇切穩妥一般特に青年層に讀ませたい良書である。(大人、修養)

3818 江戸名人傳 邦枝完二著

初版 1冊 四六判 洋装 393頁 1.80

麹町區土手三番町一五 大都書房

著者が江戸時代の名人と見立てた内藤丈草・喜多川歌麿・曲亭馬琴等十二家の其の道に對する精進ぶりを、當時の藝術家もしくは藝人的氣質の上から内面描寫をした傳記的創作で、講談よりは純文學的に、小説よりは講談的に、所謂大衆文學の一つの道を行つたものである。平民的な併し讀者を考へさせずに置かない迫力をもつ手頃な讀物である。(大人、文學)

3819 文章讀本 菊池寛著

八版 1冊 四六判 洋装 378頁 1.50

麹町區内幸町 大阪ビル モダン日本社

實社會に出て働く上に、文章のうまいことは大いに役に立つ。文章道の根幹は、簡潔に思ふことを書け、小説家の技巧を真似てこの根幹を忘れてはならない、よい文章とは如何なる文章か、よい文章は如何にして作るか、といふ事について例をあげて解り易く説き、特に新しい手紙の書き方について、具體的に説いてゐる。要するに文章は人格を表すものであるから、普段の教養が大切であることを述べてゐる。「簡潔に思ふことを書け」といふ原則をこの書の文自體が示してゐる。

思ふことをすばりと言つてゐて、嫌味がない。一般人向きの良書である。(大人、修養)

3820 尋一の體育經營 宮田覺造著

初版 1冊 四六判 洋裝 221頁 2.50

神田區神保町一丁目 東洋圖書株式會社

尋常一年に於ける學校生活は、その發育の状態から見ても、兒童の全生活が健康に對する指導であると言ひ得るとの見地より、本學年の體育に最も重きを置き、本書に於ては家庭體育との聯繫を説き、尋一體育の目標を示しその體育經營の實際を述べ、更に尋一の體操科指導に就いて論じ、その教材解説には最も主力を注ぎ、最後に指導案・教授細目等を掲げて、尋一體育經營全般に亘つて説述して居る。就中教材には新鮮味あり、指導せらるゝ所が多い。(教育書、體育)

3821 我等が偉人 伊能忠敬 千葉縣教育會編

初版 1冊 四六判 假裝 168頁 0.25

千葉縣吾妻町三ノ五〇 千葉縣教育會

千葉縣教育會が郷土叢書の第二篇として發行したもの。高等小學兒童以上の人々に郷土の大偉人伊能忠敬先生の事業と傳記について知らせるのを目標として懸賞募集を行ひ、その結果一等に當選したものを出版したものである。右の様な目的の下に價も低廉に、書きぶりも物語りの様に、興味を中心に平易に出來上つた本書は、縣下諸學校に於ける郷土讀本としてのみならず、また一般人にもわかり易くこの世界的の偉人について纏まつた知識を得んとするのに役立つと思ふ。

(大人、傳記)

2822 大和民族の使命 海外發展教育の要諦 芦田完著

初版 1冊 四六判 洋裝 284頁 2.80

京橋區入舟町三 明治圖書株式會社

海外發展教育の根據・海外發展教育の實際・海外發展教育資料・滿洲移民教育・參考論文の五編よりなる。本書に於ける著者の取扱ふ海外發展教育とは移住及び拓殖に對する教育のことである。即ち著者は國民全般に海外發展の尊き意義を知らしめ、大國民としての教養を涵

養し、優秀なる國民が進んで海外に雄飛すべき日を念願して編んだものである。この方面に關する教育の不振な原因は多々あるが、その一はかゝる方面に關する纏つた書物がないことであつた。著者は教育的體驗に基づいてその必要に迫られ、種々苦心して蒐集した資料に基づき、所見を述べたものである。従つて實際教育上に利用される所多く、著者多年の研鑽と熱情は心ある教育者を動かすことと思ふ。

(大人、地理)

3823 天の道人の道 西晋一耶著

初版 1冊 四六判 洋裝 218頁 1.80

神田區駿河臺町三ノ一 目黒書店

天の道人の道・道德教育・幼少時の教育・新日本の教育等十四篇の小論文を集めたもの何れも教育・修養・道德・思想に關したもので、著者の高き識見と深き蘊蓄とが、至るところに見えて、高雅なる芳香を備へてゐる。人格教育といふやうな在來の教育目標よりも、一步進んだ忠孝を以て教の本とする、純日本の思想信念に立脚した一世の指導的新思想であると共に、一面からは復古的の大思想でもある。西洋思想を十分こなしてゐる人が日本精神にまで高まつたのであるから、淺薄な所はなく、諄々として教へ導くといふ趣が深い。(大人、教育)

3824 ファツシヨと國家社會主義 下位春吉等著

初版 1冊 四六判 洋假裝 200頁 1.00

神田區神田橋際 日本書莊

日本主義者とも稱すべき人々の國家社會主義批判を蒐めたもののやうである。執筆者は下位春吉・五來欣造・杉森孝次郎・若富卯之助・蓑田胸喜・北吟吉の諸氏で、外に綾川武治・土田杏村兩氏の分も添へてある。所謂日本主義の思想は、これだけでは明瞭に把握する事は出來ないが、外來の思想を機械的に受け容れて、一面これによつて日本を建て直さうとし、他面自由主義的の放漫を打ちのめさうとする一派の陣營を衝いて痛烈なものがあり、それだけ讀者に取つて刺戟性の強い讀物であるが、思想運動・社會運動に志ある人には一讀の値があらう。(大人、思想)

3825 おヨネと小春 モラエス著 花野富藏譯

初版 1冊 四六判 洋装 291頁 1.50

小石川區大塚坂下町一〇二 昭森社

曩に「徳島の盆踊」を出して日本の出版界に異状なセンセーションを起したヴェンセスラオ、デモラエスの原作で、廿幾年間の日本生活に於ける愛人二人に関する纏綿たる情緒を中心に、異國詩人の獨特なる感覺と思索とを盛り込んだ隨想録である。取入れられた題材は必ずしもおヨネや小春のこのみで無く、例へば「敦盛塚」では遠い昔の美しい挿話に涙をにじませ、「臭なし」では尼僧の話を通して信仰に對する一つの感懷を述べて居るといふ風である。事實としては何の珍しいものをも傳へては居ない。しかし日本の著者からは容易に得られない新鮮さが、この書の全面に潑刺と漲つて居る。(大人、隨筆)

3826 甲賀山伏とその一族 大伴 茂 著

初版 1冊 四六判 洋装 460頁 1.80

日本橋區吳服橋三ノ五 平凡社

大伴宿禰の子孫、旅人・家持のその又後裔、江洲に下つては一城の主となつて戦國の野に活躍し、一敗地に塗れては鬪然踪跡を晦まして山伏の生活に入る、もとより一切蹶起の志を絶つたのでない、だが泰平はつゞく、土に馴染んだ同族は殖える、かゝる間にもそこに山伏群に特有の文化と生活が三百年に涉つて展開し、つひに幕末の社會龜裂に乗じて潜勢力が爆發する。かうした題材が興味ある物語となり、一冊の書物となるのは當然であらう。著者はその大伴家の血を享けた人、教育界の出身で、北米に學び、教育測定學では有名であるが、本職の旁ら山伏に關する研究をかさね多くの文献を蒐めて居る。本書は其の副産物の一つで、甲賀山伏族末期の思想や生活を流麗の筆致で小説體に叙述したもの、單なる一般讀物としても非常に面白い。

(中等以上、物語)

3827 俳文學研究 各務 虎雄 著

初版 1冊 菊判 洋装 473頁 3.80

神田區美土代町 文學社

昭和二年から十一年七月までの間に諸方の専門雜誌に發表した俳諧文學に關する舊稿の中から、比較的纏つた論考を集めたものである。

[302]

先づ「連俳主潮の展開」にはじまり、「宗鑑傳宗因傳攷異」「荒木田神主守武」等十七篇より成る。「個々の論文の間には形式的統一はとれてゐないであらうが、これが排列には有機的な序次を立てたから、必ずしも漫然たる論文集であるとは考へない。」といふ著者の言葉の通り、俳文學を縦貫する研究といふことが出来る。(大人、文學)

3828 藝術教育論 佐々木 秀一 著

初版 1冊 四六判 洋装 228頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

藝術とは何か・藝術を望む母胎は何か・藝術は如何なる力に據つて成立するか・教育とは何か・藝術教育とは如何なるものか等について論じ、更に美學思想の變遷、現代藝術界の傾向、兒童の藝術力の考案に及び、學校に於ける諸藝術科の特質を説き、最後に藝術教育の方針を示して本論を終つてゐる。就中藝術教育の方針に本書の殆ど二分の一の紙數を費してゐることは注目に價する。中正穩健な藝術教育論であるといへよう。(大人、教育)

3829 光と物質 福田 光治 著

初版 1冊 菊判 洋装 292頁

神田區錦町三丁目 培風館

光の波動的説明・粒子論的實證・光の輻射の三方面から、或は量子力學の立場から或は波動力學の立場から力強い解説を加へ、光の本性を、今日到達し得た所迄敘述し、尙將來の發展を豫想して讀者の興味をひいてゐる。光と物質に於ては最新の問題を物質の構造量子論に關係づけて縦横に解説してゐる。蓋し本書は物理研究の尖端を捉へ、その神髓を形成し、波動量子力學的學の内容を盛り、物質とエネルギーとの連關に筆を及ぼし、この方面に關係するものの待望に應へてゐる。光の發揮・螢光・燐光スペクトル・光の分散等の二三の例に就いて考ふるも、本書により從來解き得なかつた所に説明を進めえて、日常の事柄にも理化教育上便しうる所が多い。理化教授に關係するものの参照すべき良書である。(大人、物理)

3830 日本文化と佛教 辻 善之助 著

初版 1冊 新四六判 總クロス装 294頁 1.00

[303]

京橋區銀座一ノ五 大日本圖書株式會社

日本文化と佛教との關係を各方面から研究したもので「國民精神と佛教の融合」を第一章として、聖徳太子の御精神を述べ、且日本固有の文化と佛教とが如何に融合してきたかを概観してゐる。かやうに時代を追つて、或は學問藝術に及ぼした影響、或は地方文化の發達との關係、日常生活と佛教との融和、佛教と社會事業、經濟と佛教等各方面に亘り、なほそれを繼ぐに佛教の一般興亡史を以てし、關係する項目は非常に多く、引證の文献亦實に豊富で、さながら百科全書といふべきものである。しかも叙述は平明簡潔、要を得て尙讀者をしておのづから興味あらしめるやうに工夫してあり、形の小さく量の少い割には、非常に大部な著述を読むの感を受けしめる。蓋し好著といふべく、日本文化の研究を念とする人に勧めたい。(大人、歴史)

3831 十三松堂閑話錄 正木直彦著

初版 1冊 四六判 洋裝 313頁 2.50

日本橋區通二ノ四 日本橋ビルディング 相模書房

著者が美術學校長として我が國美術界向上のために幾多の盡力をしたことは、世人の記憶に新たなことである。本書はその在職中講話或は留漫話した事柄中で、同校校友會雜誌に掲載したもの、或は日記に書きめたこと、朝日新聞に登載した想ひ出ばなし等を纏めたものである。事柄はやゝ舊聞に屬するものもあるが、我が國美術に關する各方面の趣味豊かな隨筆短篇集として同好の學生等には是非一讀させたいと思ふ。日本美術の向上のために特に支那美術に關する深き造詣を以てしてゐることは本書の面目であるといふこともできよう。卷末の文展二十五年は著者を中心として明治以後の我が美術界の動きを見る上の好文字であり、興味深い記録である。(大人、美術)

第 197 回 (昭和十二年十月十一日)

3832 十一回オリムピアード寫眞帖 目黒甚七編

初版 1冊 八八判 洋裝 116頁 3.70

神田區駿河臺三ノ一 目黒書店

伯林オリンピック大會の記録としては競技の總てを盡してはゐないが、日本から參加した選手・調査員・特派員諸氏の撮影になつたもの

を編纂して作つた寫眞帖といふ所に一種の親しみがある。

(大人、體育)

3833 日本精神生成史論 近世篇 鈴木重雄著

初版 1冊 菊判 洋裝 582頁 3.80

麴町區内幸町一ノ五 内幸ビル 理想社出版部

本書は上代篇及び中世篇の後をうけて、近世に於ける日本精神の生成過程を詳述したものである。取扱はれた時代は南北朝時代から現代に至つてゐる。著者は上代に於ける全體的精神が平安時代に著しく個體的となり、それが鎌倉時代に至つて再び全體的方向へ回歸しようとしたが、室町時代に至つて分裂を重ね、近世に至つて一層分裂し、或は右に、或は左に、恰も振子の振動のやうに、生成を進めて現代に及んだといふ。その中に、著者は國體意識の變遷を見つめて、それを「幽顯哲學」といひ本書の總括としてまとめてゐる。眞摯な態度によつて、廣く深く日本精神の本質を究めようとするところ、斯學研究の注目すべき業績とみることが出来る。(大人、思想)

3834 堅實な讀方教育 岩瀬六郎著

初版 1冊 菊版 洋裝 424頁 2.90

神田區錦町一ノ二七 晃文社

著者の經驗と思索に、最近の教育傾向及び讀方教育の新思潮に基づく諸問題を考慮して、著者としての一つの讀方教育實踐形態を生み出したものである。すべて十三章、讀方教育は、廣く「教育全體」の立場からなさるべきものであるとの建前から、著者の所謂「教育的讀方教育の實踐」を力説してゐる。説く所概ね妥當穩健、理論家も實際家も一讀參考すべき書である。(教育書、國語)

3835 我子の教育 淺野孝一著

初版 1冊 四六判 洋裝 279頁 1.50

神田區神保町一丁目 三成社

學校教育の經驗に富む著者が、子供の父や母の爲に、家庭に於ける指導法を極めて實際的に懇切に注意を與へたものである。著者は單に學校教育の經驗を有するといふだけでなく、その研究心が非常に強く本書に盛られた内容は、畢竟さうした眞剣な追究の結晶であるやうだ。

家庭教育上好箇の讀物である。(大人、教育)

3836 全貌 北原白秋著
初版 1冊 四六判 假洋裝 634頁 2.00

神田區神保町三ノ一三 アルス

著者の年纂として編輯せられて來たものの第五輯として、昭和十一年度の總作品、總目錄を蒐集したもので、題名の示すが如く著者の全貌を覗ふには好都合である。著者が選者として選んだ短歌・詩・童謡等が収録され、其の他創作目錄・作品發表目錄・教科書採録目錄・レコード吹込目錄・著者一ケ年の消息等まで收められてゐるのは全貌としては當然の事なるも、餘りにも著者中心であることが一般讀者には却つて煩はしいかも知れないが、一ケ年を通じての著者を知らうとする者には便利であらう。(大人、文學)

3837 君たちはどう生きるか (日本少國民文庫) 山本有三著
吉野源三郎著
初版 1冊 新製判 洋裝 298頁 1.00

牛込區矢來町 新潮社

「まへがき」に斷つてあるやうに主として吉野源三郎の執筆になつたものである。そして内容は渾名を「コベル君」といふ少年と叔父さんとの問答によつて進めてゆくやうに仕組み、人類の營んで來た様々の生活に例證しつゝ人間完成への道を解説したもので、前後十篇、毎篇叔父さんのノートといふのを挿み、觸るゝ所、名畫彫刻はもとより建築その他の文化所産への關心を啓培してゐる。卷末になほ二篇の小論と日記記入欄等を設けてゐる。青少年たちの好き伴侶とならう。

(初等上級、修養)

3838 低學年綜合教育 川島次郎著
初版 1冊 菊判 洋裝 366頁 2.50

麴町區三番町 第一書房

東京高等師範學校附屬小學校以下の六校に於て實施する低學年に於ける綜合教育の實際を公開せるもの。本書により各特徴を比較しつゝ研究し得る便宜がある。それと同時に、現今新教育を標榜する所の綜合教育とは如何なるものかと言ふ概念を得ることが出来る。

(教育書、教育)

3839 國史教科書 挿畫の精神と指導 小島貞三著
初版 1冊 四六判 洋裝 235頁 1.50

神田區錦町一ノ二七 晁文社

實踐國史教育體系といふ叢書の一として書かれた書。尋常小學國史上下二冊の書に挿入されてゐる挿繪及び地圖についてその取扱に關する問題を、精神及び解説の二項に分けて説明してゐる。著者は永年現職にあつて兒童の取扱に豊富な經驗を積み、他方奈良を中心とする郷土史に關する十分なる蘊蓄を有する人であつて、本題目を取扱ふには蓋し適任者といへよう。全體を通じて著者の眞面目な態度が見られ、解説は忠實になされてゐる。教科書の挿畫は實際教育家が之を取扱ふのに随分苦心するところである。本書の如き手引が座右にあれば、國史教育に當る人には極めて便利であつて、これを有効に活用することによつて、十分教育の目的を達することができると思ふ。

(教育書、國史)

3840 國史教材の類型と其の指導 櫻井勝三著
初版 1冊 四六判 洋裝 241頁 1.50

神田區錦町一ノ二七 晁文社

實踐國史教育體系といふ叢書の一として書いた書。叢著は前東京女子高師訓導。尋常小學國史教材を肇國教材・聖徳教材・忠誠教材・賢哲教材・武勇教材・英雄教材・義士教材・經世教材・政治教材・異例教材・總括教材の十一に區分し、一々の教材についての夫々指導上の眼目を簡単に説明したもの。著者の經驗を整理したものとして實際教育家に役立つところが少くないと思ふ。(教育書、國史)

3841 簡易松田式竹細工 松田鐵太郎著
初版 1冊 菊判 洋假裝 101頁 0.85

神田區錦町三 培風館

近來郷土藝術等と稱して作られて居る竹細工の如き竹製品の工作法を初心者にもよく解る様に、一々圖解して説明した指導書で、學校手工教材選擇の參考としてもよく、また趣味として本書によつて工作して見ても面白いだらう。(大人、手工)

3842 病める魂 陶山務譯

初版 1冊 新四六判 洋装 241頁 1.20

麹町區三番町一 第一書房

本書は瑞西のカアル・ヒルテイの著述を譯したもの。題名的一篇に永遠の生命の一篇を加へたもので、内容は神経病患者の娘を有つ一夫人へおくつた書翰の形式を借りて、神経病や神経衰弱の心療を説くと同時に一般患者の治療と魂の救済を目的として書いたもの。肉體的疾患の治療ばかりでなく時代疾患の治療法をも詳細に説いてゐる。附録に譯出されてゐる同著者の永遠の生命は近代生活を批判考察したものである。病患苦惱者又は時代苦惱者にとつては参考になるであらう。

(大人、修養)

3843 體操教育の根柢と教案の立て方導き方 板橋 詠一 著

初版 1冊 四六判 洋装 213頁 1.20

神田區神保町一 三成社

理論篇と實踐篇とより成り、理論篇に於ては體育の意義・體操科の使命・體操科の教授、及び新要目に關する事項等が述べられ實踐篇に於ては、一年から六年までの指導案の實際が示されてゐる。要目が改正せられて以來、諸種の解説書・指導書の刊行せられるものが多い。本書も改正要目に基づいて其の要點を説明し、指導實際案を述べて直接指導者の指針たらしめようとしたものであるが、特に實踐篇に重きをおいてゐる點より見て實際家には参考になるであらう。

(大人、教育)

3844 映畫藝術概論 岩崎 昶 著

初版 1冊 四六判 洋装 178頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

映畫教育叢書の第五篇として執筆したもので、藝術としての映畫・藝術史上の映畫・映畫藝術の性格・映畫藝術の展望等の項目によつて述べられてゐる。映畫教育叢書の一編ではあるが、直接教育者を對象としたものではなく、映畫藝術全般即ち一般的な藝術論の立場から説明したものである。従つて、教育者のみに限らず、一般近代人としての常識を得る所に本書の意義がある。殊に映畫はその歴史が新しいにも拘らず、著しく急速な發展を示してゐるだけに、本書の如く、その

本質的研究を進めたものには得る所が多い。一般人が映畫藝術の概念を得るにはよき書であらう。(大人、藝術)

3845 文學讀本 (秋冬の卷) 佐藤 春夫 著

初版 1冊 四六判 洋装 395頁 1.50

麹町區三番町一 第一書房

著者の全作品中から選抜編輯し、春夏の卷について刊行されたものである。選抜した作品を九月より十二月までに類別して編纂されてゐるのは、同書房刊行の讀本類と同様である。あとがきによれば、他の人の編輯したものを著者が目を通したもので責任は著者自身にあるといつてゐるが、本書の如きは、その選抜抄出が非常に困難で、著者の全貌を概観するにはいゝが、何となく喰ひ足りない憾みがある。著者の傾向なり述作の概観なりを知らうとする者には便利である。

(大人、文學)

3846 立國の精神と我が國の文化 清原 貞雄 著

初版 1冊 四六判 洋装 260頁 2.00

神田區駿河臺三ノ一 目黒書店

その書名にも明かなやうに、我が國體の本義を明かにし、所謂日本精神の意義を問かんが爲、まづ我が國體の自然性を説き、神武天皇の大業・建武中興と北畠親房卿父子・賀茂真淵の學問及び思想及び明治以後の思想界等の數項に亘つて詳述し、その他神道とか自由と統制・祭祀と道德等の條を設けて、我が帝國臣民たるもの知るべき心得を述べてゐる。もともと著者が講演や雑誌に於て世に問うた所信の集録であるから内容上に重複の箇處も少くないが、國民精神の明徴が叫ばれる折から、好き参考書として推すに足る著述である。

(大人、修養)

3847 昭和の青年と世界の展望 下位 春吉 著

初版 1冊 四六判 洋装 350頁 1.50

神田區神田橋際 日本書莊

著者が過去三年の間に、紛亂錯綜せる國際情勢について、折にふれ時にふれて執筆したものを主として集録したもので、著者獨特の熱血迸る名文をもつて、老獪なる英帝國の勢力を極東から去らしめて、同時

に日獨伊は提携協力してはじめて極東及び世界の平和は維持せられるものであることを、過去及び現在の諸條約その他の事實をあげて、縦横無盡に述べて青年を奮起させようとしたものである。支那事變急を告げる今日、一讀すれば裨益する所が少くないであらう。殊に著者は永く伊太利に滞在して、首相なども親交のあつた人、著者の所謂英帝國の正體を知るに大いに役立つ。(大人、修養)

3848 蘆の花 水原秋櫻子著
初版 1冊 四六判 洋装 303頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

著者は人も知る俳壇の重鎮である。本書は著者の隨筆感想數十篇の間に、花に関する句の作法三篇を入れた俳句に関する隨筆集である。文章もあつさりして肩の凝らない軽い讀物である。俳句愛好者に一讀をすゝめるに足る書である。(大人、隨筆)

3849 續團菊以後 伊原青々園著
初版 1冊 四六判 洋装 276頁 2.00

日本橋區通二ノ四 相模書房

團菊以後の劇界の経緯を著者の記憶を中心として辿りつゝ、劇場・興行主・俳優・作家等の交渉關係等を事細かに系統的に述べたもので最近世に於ける劇の發展史ともいふべく、劇愛好家に一讀をすゝめるに足る書。(大人、演劇)

3850 俳句文學全集 高濱虚子著
初版 1冊 四六判 洋装 487頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

虚子著作の俳句を主とし、俳話・小説・紀行・隨感・隨想等の短篇或は拔萃を輯録上梓したもの、今後相次いで發行せらるべき俳句文學全集の各巻に先行するものである。虚子の俳句・俳風・文章の一斑を知らんと欲する者にとつて恰好の良書。(大人、文學)

第 198 回 (昭和十二年十一月十日)

3851 家事化學講義 石澤吉麿著
初版 1冊 菊判 洋装 495頁 0.50

神田區駿河臺三ノ一 目黒書店

化學的事項を學術的體系に従つて配列し、先づ基礎の問題を解説し、これに基づいて日常卑近な事柄を理解せしめんとする方針に依つた書である。全巻を緒論・無機化學・有機化學の三編に分つてゐる。即ちこの種のものとしては有機化學の説明に多くの紙敷を費してゐる譯で、本書が實際問題を取扱ひ、力めて家事科の事項に觸れんとした結果である。記述形式は中等學校上級生が了解し得る程度であるが、取扱つてゐる材料が多く、その内容が豊富である。従つて日常の諸問題を化學的に知らんとするには手頃の良書である。女學校教授並に家事科教授の参考書として適當なものである。(大人、化學)

3852 團菊以後 伊原青々園著
初版 1冊 四六判 洋装 258頁 1.50

日本橋區通二丁目ノ四 相模書房

興味本位に書かれた市川團十郎五代目菊五郎以後の日本演劇史ともいふべきものである。著者は劇評家として有名な人である。其の著者が、青年時代より演劇に關して親しく見聞したところを肩のこらないやうに面白く叙述して居る。一讀良く劇界の表裏を知ることが出來て興味深い。演劇に關心を持つ人達に喜ばれる好著である。

(大人、戯曲)

3853 現代女性訓 徳富猪一耶著
初版 1冊 四六判 洋装 258頁 1.50

神田區錦町一ノ一六 民友社

蘇翁小話・書齋閑話・蘇翁偶筆の三部から成つてゐる。著者の近業の中から八重樫東香女史が選擇編纂したものといふ。世間の荒波に揉まれぬいた翁が、そのゆたかな經驗體驗から諄々として現代日本女性の進むべく踏むべき道を説き、その修養を述べたものである。その懇切丁寧さは恰も祖父が孫娘に諭すが如く誠に穩かであり、あたゝかい。近時女性の急激なる自覺覺醒の結果は動もすればその行動に穩健を缺き無軌道的ならんとするものもあらはれてゐる様である。特にこの傾向は新興の近代國家に於て著しい。この際に當り著者の如き活眼達識の士が、日本女性の特質に根ざした美德を勸奨し、その教養を教へた

本書の如きは誠に意義あるものといふべきである。(大人、修養)

3854 ラムバート 現代音楽論 大田黒元雄 版譯
初版 1冊 四六判 洋装 255頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

英國の青年作曲家コンスタント・ラムバートの原著を譯したもの。大戦前の先驅者たち・大戦前の擬作者たち・國民主義及び異國趣味・機械的刺戟・逃避か服従かの五部に大別して、現代音楽を青年の情熱を以て、独自の見解を愉快に率直に披瀝して論評して居る。其の内容には幾多の興味ある問題を含む。(大人、音楽)

3855 無門關講話 神保如夫 著
初版 1冊 菊判 洋装 410頁 3.20

神田區錦町一 明治書院

著者が昨昭和十一年八月一日からラヂオを通じて連続十日講義したところの手稿を原として全篇を講話體に書下したもの。第一無門關の解題から第五までその傳來・参考書・無門慧開和尚の略傳及び日本曹洞宗との關係が簡明に略述してあり、志道者及び特殊研究者にとつて適切なる紹介の役目を果してゐる。以下本文四十八則並びに表文に對する詳細懇到なる解説批判に及ぶ。即ち本文の(句讀)下には國譯を添へ、字義・講話の各項を設けて、解説してゐる。本書により無門關一冊は明快に讀者の前に紹介せられてゐる。汎く江湖に推すに足る良き参考書である。(大人、宗教)

3856 8ミリ映畫の新技术 島崎清彦 著
初版 1冊 四六判 洋装 582頁 2.80

神田區神保町三 アルス

小型映畫の中に新しく進展して行く8ミリ映畫の特色を捉へて、その映畫技術を、専門に説明するのが本書の目的である。第一篇に8ミリ映畫の概説をなし、第二篇に8ミリ映畫の理論と實際に關して詳細説明し、第三篇に8ミリ映畫の研究として畫面の技巧・特殊撮影法・フィルム等の処理法等、第四篇に8ミリ色彩映畫を説明してゐる。新に斯界の寵兒として現れた8ミリ映畫の邦文にて書かれたる専門的解説書としては他に殆ど類を見ない。(大人、寫眞)

3857 尋四の地理教育 鶴居滋一 著
初版 1冊 菊判 洋装 301頁 3.50

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式合資會社

著者は奈良女高師の訓導。夙に小學兒童の全生活發展のため必要なりとして「尋四迄の地理教育」を著してゐる。今般同じ主題を新材料に基づき合科主義に依りて説述したのが本書である。前半の四章は地理及び地理教育に對する一般を論じ、後半の六章は主として教授の實際方面につき述べてゐる。實生的郷土的公民的資料を扱ふ尋四までの地理の具體的教授指導書の一つである。(教育書、地理)

3858 フランク ツィース 日露海戦 (前篇) 伊東銳太郎 著
半田弘平 譯
初版 1冊 四六判 洋装 307頁 1.50

小石川區大塚坂下町一〇二 昭森社

本書の原著者はドイツの詩人である。原書名は「對馬」とあるといふが、本書の題は「ロジェストウエンスキーの悲劇」として日露海戦前編の傍註が加へられてある。原著者は東郷提督の偉大さも認めるが、それよりも不可避の敗北を知りつゝ死に赴いた敗將ロジェストウエンスキーを、既に崩壞の兆顯れたる露西亞帝國の内情の中から拾上げ、誹謗や憎惡の中から救出し、更に彼の優れた性格を顯揚して之を史上の英雄の列に加へようとするのである。而して我が日本帝國及び日本人は、このドイツ詩人の著述によつて聊かも自尊心や名譽を傷けられることはない。むしろ著者と共に提督に同情を惜まぬと同時に今更に我が國の天佑と、我が將兵の功績とが輝きを加へるのを覚えるのである。我が國で書かれた日露海戦史とは異つて、敗戦者側の海戦史と見ても一入興趣深く讀まれる。徒に昂奮することのないこの戦史を緋くうちに青年は大きな教訓を受けることであらう。

(中等上級以上、小説)

3859 中學校劍道 三橋秀三 著
初版 1冊 四六判 洋装 236頁 1.50

日本橋區通り三ノ一 成美堂

中學校劍道教授要目の良き解説書であると共に優れたる中學校劍道指導参考書といふことが出来る。其の内容を見るに劍道教授要目

の各教材に對し頗る親切に要領良く説明解釋が行はれて居る。而も其の説明の方法にも著者の深い研究の結果を思はせるものがある。著者は斯界の研究に熱心且忠實なる人で、特に體育一般に對し深き理解を持ち、高き立場より劍道を眺めて、正しき劍道に精進しつゝある劍道界の新人である。學校劍道指導者の好参考書たるのみならず、中等學校高學年生徒の自習参考書としても適當である。(教育書、劍道)

3860 日本哲學への道 寺田彌吉著

初版 1冊 四六判 洋布裝 322頁 1.70

麴町區三番町一 第一書房

學問に於ける日本的性格を明かにせんとするもので、まづ「日本哲學の可能性」を論じ、それを富永仲基の哲學と俳人鬼貫の「まこと」の論に求めて、これを主題として研究した結果を纏め、そこから次に現はるべき「日本哲學への道」を明示しようと試みたものである。仲基の哲學と鬼貫の俳論とに一つの統一點を認め、それに據つて、新たなる日本哲學への道を開拓せんとするところ、新見識の見るべきものがある。日本學研究の一好論文といふことが出來よう。(大人、哲學)

3861 萬葉集百話 佐々木信綱著

初版 1冊 四六判 洋裝 350頁 1.50

神田區錦町一丁目 明治書院

著者が萬葉學の爲に盡力した長年の間に、萬葉集そのものについて、或は集中の歌について、或は文獻について、學者について、折々書きとどめたものを集めたものである。萬葉集を研究し、又萬葉集を讀み味はんとする人には興味ある書である。(大人、文學)

3862 婦人洋服裁縫書 穴戸ミヤ著

初版 1冊 菊判 洋裝 291頁 4.00

神田區駿河臺三ノ一 目黒書店

第一篇婦人洋服の裁縫・第二篇基礎的技術に分ち、先づ婦人洋服に就いての認識を明にして、洋服裁縫の基本根柢を指示し、各種の洋服の裁方縫方を圖解を以て懇切に説明してゐる。特に全篇を通じて材料の選定、身體的個性の調和等の點に重きを置いた事は、婦人洋装を眞に日本婦人の物として裁縫し、又着用する爲に良き指導書となるであ

らう。装幀も亦美しい。高等女學校卒業以上の程度の洋裁研究者に薦め度い。(大人、裁縫)

3863 青年學校體操科教授要目 宮田覺造編

初版 1冊 ポケット判 洋假綴 92頁 0.45

神田區神保町一丁目六七 東洋圖書株式會社

要目の外に附録として要目制定の方針解説・全教材の運動類別表・始終の姿勢・全部の號令・男女別學年別の細目・改正學校教練教授要目を載せてゐる。(教育書、體育)

3864 萬葉集撰定時代の研究 徳田淨著

初版 1冊 菊判 洋布裝 402頁 4.00

神田區駿河臺三ノ一 目黒書店

萬葉集の成立事情乃至撰定の時代に就いては古來より研究に研究を重ね、殊に大正・昭和に入つて萬葉學の勃興と共に一段と深く究められてきたところであるが、いまだ定説を見ないといふ厄介な問題である。著者は此の難問に對して從來の先哲とは全く方面を換へ令義解に見ゆる氏姓名の卑敬稱に關する制規から徹底的に研究を進めたもので、たしかに學界の一偉觀たるを失はない。斯學に心を寄せるものの必讀の書といふべく尙参考篇に收められた「上代に於ける日支歌謡の交渉」「反歌考」「讀歌考」「上代の郷土文學」等聊か啓蒙的な所が多いが、みなよき研究といふことが出來よう。(大人、文學)

3865 大神宮物語 中山朝之助著

初版 1冊 四六判 洋裝 206頁 1.30

神田區神保町三 文友堂

著者は多年敬神教育會を主宰し、夙に敬神教育資料外、幾多の編纂物を公にして、伊勢參宮の獎勵に盡力しつゝある篤志家である。本書も、神宮の尊嚴と神都の景觀を述べ、併せて敬神の國風を振作せんとするものである。内容は十三章に分れ、古今參宮の風俗・神宮の歴史・外宮内宮の神域の概觀・御遷宮・御祭典その他を平易に説明し、極めて通俗的な叙述ではあるが、終始眞摯な態度で書いてゐる。近年全國的に企てられてゐる小學校上級生の參宮旅行の準備等には特に恰好の

ものである。(中等初級、神道)

3866 母から受ける感激 中山 龜 太郎 著

初版 1冊 四六判 假洋装 35頁 0.12

神田區松永町一七 母の新聞社

母の叢書なるものの第一輯として刊行せられたもの。著者は六歳の折、汽車に轢かれて双手と雙脚とを失ひ、辛うじて一命を取止めた謂はば全くの不具者である。それが母の愛により、小學校・中學校を修了し、あまつさへ東洋大學を卒業して、中等教員たる資格を獲たといふ。奇蹟的な自叙傳を骨子として母性愛の偉大さに對する感謝と讚美の一文が本書である。然し本書は母性愛といふ讀物とするよりもむしろ斯の如き悲惨なる境遇に克く堪へて今日の地位に到達した、著者自身の苦闘の半生こそ世に數多いであらう同様の不具者に光明を與へる美談といふべきである。(大人、修養)

3867 趣味の高等數學遊戲 滑 徳 市 著

初版 1冊 四六判 洋装 224頁 1.00

四谷區新宿一ノ八八 三友社

「趣味の數學遊戲」の著者による同種の書で、日本及び外國の古來の數學遊戲を主とし、これに若干の數理に因んだ物語を織込んだ所謂數學に關する趣味的の讀物である。性質上創作的な内容は見られないが、資料が弛みなく配列されてゐる。中等程度の數學の範圍で面白く讀まれ理解される書である。(中等、數學)

3868 日本文學通史 次 田 潤 著

初版 1冊 菊判 洋装 336頁 2.00

神田區錦町一丁目 明治書院

日本文學の發展を簡明に述べたものである。大和時代・平安時代・鎌倉室町時代・江戸時代・明治時代の五つに大きく時代を區分し、各時代の文學は主とし形態によつて類別し、その一々の發達は著名な作者作品を中心として記述してゐる。作品の一部を引いてその片鱗を具體的に示し、又作品の原形を示す爲に古寫本・古版本の圖版を多く挿入してゐる。日本文學の發展をこれだけの頁に具體的に、しかも簡明に述べてあるのに感心する。廣く江湖に推獎したい良書である。

(大人、文學)

3869 チヤムプリンの微粒子現像法

北野 邦 雄 譯

五版 1冊 四六判 洋装 218頁 2.00

神田區神保町三 アルス

小型カメラと高感光度、高感色性のフィルムの結合から必然的に起る銀粒子の大きさの問題を現像處理の際に解決しようとする微粒子現像法の説明書である。原著者アメリカのチヤムプリン氏は餘りに有名である。本書は先づ暗室内の操作一般から從來の微粒子現像法に就きて述べ次にチヤムプリン氏の處法とその現像法とを説明してゐる。附録の藥品に關する注意及び譯者加筆の分も参考となる。卷頭の譯者の作品に依る實例寫眞十五葉は、本現像法の素晴らしい効果を十二分に示してゐる。(大人、寫眞)

3870 建國神話論考 三 品 彰 英 著

初版 1冊 菊判 洋布装 298頁 3.00

神田區駿河臺三ノ一 目黒書店

我が建國神話の中に見える二・三の問題をとりあげてそこに見える支那・朝鮮の神話傳説との交渉を闡明したもので、著者は「物的古代文化に關しては大陸方面よりの傳來を簡単に承認しながら、神話などの精神文化に至れば日本固有の觀念を強調し勝ちな今日、幾分でもその邊の誤認を是正し、日本古代文化の正しき認識への一助ともならば望外の喜びである」と云つてゐる。以て本書の趣旨を窺ふことが出来よう。取扱はれた問題は「古代祭政と樹林」「刀劍文化の傳來と日鮮建國神話の研究」「建國説話に於ける水の熊神の研究」で、外に「神代より入代へ」の論文があり、併せて四篇から成つてゐる。古代史研究に對して一問題を提出したものであり、特にその問題の取り上げ方と研究方法の上に見るべきものが多い眞摯な研究である。(大人、國史)

3871 小 春 秋 石 黒 魯 平 著

初版 1冊 四六判 洋假装 392頁 1.60

神田區錦町三 培風館

著者は臺北高校教授、「祖國と外國との中間見たいな邊地に身を置いて、自己の周圍の人を、廣い世間を、世界の動きを、日本の本質と現

状を、眺め、見直し、考へた感想と批判と解釋と主張とを、青年・父兄・識者・民衆に向つて、新聞雑誌・講壇・電波を通じて、説き語り叫び、訴へたものが、こゝ二年半でかなり澤山に溜りました。大したものではありませんが、まづ化石させたくない自己の次の段階を測定する規準が社會の手に渡されてゐることは、自己鞭撻に有効だらうとの考から、新たに書下した二三文を加へて一卷に纏め、茲に御覽の通り公刊したわけです。」といふ序の言葉が本書の内容を最もよく説明してゐる。臺灣の教育、言語の教育に関するものが多いが、廣く教育に携はる者に一讀をすすめたい。(大人、隨筆)

3872 學校朝禮歌 松島 彝 著
初版 1冊 四六判 假洋裝 53頁 0.25

神田區錦町三 培風館

明治天皇御製卅五首、昭憲皇太后御歌十五首、其の他三首を選び、何れも之に相應する朗詠法を斟酌して作曲し、學校朝禮の際に音楽を通して、國民修養に資せんことを目的として著したるもの。德育の効果を一層強むる上に重要な役割を勤むる良書である。(教育書、音楽)

3873 是清翁遺訓 大久保康夫 著
初版 1冊 四六判 假洋裝 283頁 1.00

神田區神保町三ノ六 三笠書房

波瀾に富んだ翁の前半生と國の重きに任じた後半生をこの遺訓の中に見出すことが出来る。順境にあるも逆境にあるも常に不動の信念をもつて終始し、何事をなすも己を空うして公に致し、この間修養と理想に自らを全うし、常に明朗潤達の氣字を抱き、國民敬慕の裡に生涯を終へた高橋翁の面目は本書によつて更に新にせられる。本書の内容は著者の云ふやうに處生上の訓話、翁の逸話等を編んだもので、口について出る翁の御言葉、翁の起居そのものが教訓であり、感激であり、喜である。中學生・女學生に一讀せしめ、翁の温容に接せしめたいと思ふ。(中等、修養)

第 199 回 (昭和十二年十二月十日)

3874 實演童話新集 4 大塚講話會 編

初版 1冊 四六判 洋裝 352頁 1.30

東京高等師範學校内 大塚講話會

既に三回に亘つて本調査會から紹介された六冊もののシリーズの一冊で、特に小學校中級の兒童向きに編纂されてゐる。狂犬番犬以下凡て十七章いづれも同講話會出身者の責任執筆になり、直ちに實演し得るやうに、解説が施してある既刊四冊と共に良書として推奨する。

(初等中級、童話)

3875 高等小學新地理指導書 卷二 市川三代藏 著

初版 1冊 菊判 洋裝 386頁 3.50

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式合資會社

新に改正された新高等小學地理書指導のために書かれた書である。この卷二は即ち高等科第二學年に於ける部分であつて、地理通論に關する事項を取扱つてゐる。各課に於ける記述の様式は、指導精神・學習環境・指導要項・教材要説・挿畫の説明・指導上の注意の各項に亘つてゐる。これらの要項について忠實に資料を集め指導者の參考に供してゐる。(教育書、地理)

3876 皇國の姿 和田信二郎 著

初版 1冊 菊判 洋裝 344頁 3.20

神田區駿河臺三ノ一 目黒書店

我が皇室、我が國體に關聯した事項の研究書である。即ち天皇御璽・國璽・敬禮に關する各種作法、宮城内の御模様、祝日大祭日・國旗等、國民の常識としても、正しく詳細に了解したいと思はれる事柄に就いての研究を集めたものである。各部分とも夙に「小學校教材研究」に掲載されたものであるが、今般これを一に纏めて上梓したのである。普通教育に於て修身その他の教授に關して特色のある參考書である。

(教育書、修身)

3877 啓發錄 橋本左内 著

改版 1冊 四六半裁判 假裝 25頁 0.10

小石川區高田豐川町 武藏野書院

幕末の志士橋本左内が自警の規箴として書き記した名高い啓發錄を少青年に讀解し易く註釋を施し、卷末に左内の小傳を附してゐる。

(中等以上、修養)

3878 世界文
素讀本 **ロレンス篇** 伊藤 整 著

初版 1冊 四六判 洋装 346頁 1.50

麴町區番町三ノ一 第一書房

序文にロレンスの生涯と其の藝術とについて語り、本文ではその文學・思想・生活等を知るに足る多くの材料を抄譯し収録して居る。この人を知らんとするものには好個の葉である。(大人、文學)

3879 現代教育
學大系 **地理教育論 各科篇
第十三卷** 石橋 五郎 著
別 枝 篤 彦 著

初版 1冊 四六判 洋装 219頁 1.00

日本橋區通三ノ一 成美堂

地理學は本質的にも内容的にも應用的にも古來幾多の變遷があつたので、本書は先づ地理學の意義を検討し、次いで地理教育の價值と目的をのべ、西洋地理教育史の概観、郷土教育と地理教育、各教育階梯に於ける地理學、日本に於ける地理教育史などについて記述してある。小冊ながらその取扱ふ所は廣汎に亘り、その説く所は要所をよく捉へ、明快な筆致である。現代地理教育の本質と動向を知るに適切な指導書である。(大人、地理)

3880 **青年團の行くべき道** 熊谷 辰治 郎 著

初版 1冊 四六判 洋装 325頁 1.30

神田區神保町一ノ五〇 泰文館

著者は大日本聯合青年團主事として青年團指導の任に當つてゐる人である。本書は青年團の動向・郷土雜記・旅信一束の三部より成り、今日の青年團が組織結成されるまでの史的回顧を行つた後、現在の諸問題に就いて考察を加へ、將來の指針を示したものである。ことに郷土雜記及び旅信一束は名は雜記といひ旅信といふけれども、何れも地方青年團の過去や現狀に關するもので、青年團の將來を考へるに當つての貴重な材料である。青年團運動が極めて重要性をもつ今日に於て本書の如きは直接青年團に關係すると否とに拘はらず一讀すべきものであらうと思ふ。(大人、修養)

3881 **花 咲 く 日** アナトオル・フランス著
大塚 幸 男 譯

[320]

初版 1冊 四六判 洋装 352頁 1.20

麴町區三番町一 第一書房

アナトオル・フランスの自序並に書後跋等によつても明かなやうに、作者の少年時代の思出を内容とするもので、實に文豪最後の著作として記念さるべきものである。記述は公刊の爲にする多少の修飾と假託とを除いては明かに作者自身の幼少なる頃の生活實記といふべく、その要點に於ては悉く眞實を表明した旨作者も斷つてゐる。内容は「施しが足りない」より「貧しく生れる幸福」まで凡べて三十篇、譯文は翻譯手續の上からか或は原文そのものの行文上からか多少晦澁の點がないでもないが、克明なる譯述の態度と原作者自身の豊かな文學的天分とその人間味とは深く讀者の心を捉へるであらう。一般に薦めたい一書。(大人、文學)

3882 **偃松の匂ひ** 小島 烏水 著

初版 1冊 四六判 洋装 290頁 2.20

京橋區新富町三ノ七 書物展望社

山岳隨筆として編まれたものである。内容は偃松衣・山岳圖書室・遠近人間記・抗議二篇・講演の五部に分れてゐる。我が國の山岳趣味の初期の事情を知る興味ある話題も扱はれてゐる。山に關する先人の逸話等も、その取扱の眞面目さが、山岳愛好者に親まれるであらう。(大人、隨筆)

3883 **日本倫理と日本精神** 深作 安文 著

初版 1冊 菊判 洋装 386頁 3.50

神田區駿河臺三ノ一 目黒書店

昭和九年以來著者の述作にかゝる論文二十九篇を日本倫理・日本精神・水戸學・宗教・思想問題・教育の六項目に分類して刊行したもので、著者は日本に於ける君道と民道とを支配する倫理的原理を日本倫理と稱してこれが解釋を下してゐる。國民精神總動員運動の叫ばれてゐる今日、國民的自覺を促すには絶好の書である。論文を集録した著述であるが爲に、多少反復重複の點もあるが、これは著者の國體明徴に就いての熱意の反映と見るべきである。國民一般に一讀を奨めたい良書である。(大人、倫理)

[321]

3884 小學校に於ける柔道とその指導 宮脇泰軒著

初版 1冊 菊判 洋装 361頁 3.60

京橋區入船町三 明治圖書株式會社

昭和十一年中等學校に於ける武道の教授要目が制定せられてから、學校武道も漸くその軌道に乗り、武道の教育的價值が正しく認識せられてきた。特に今時變に際して澎湃として起つた民族的な自覺がこの機運に更に拍車をかけてゐる。既に所々に行はれてゐる小學校武道も正科として採用せられる日も遠くはないであらう。この秋にあたり本書の發刊されたことは小學校柔道の將來にとつて誠に喜ばしいことである。著者は現在豊島師範學校に職を奉じ、同校の附屬小學校に於て柔道を指導してゐる人である。本書は體驗を基礎に加ふるに科學的活眼をもつて執筆したものである。従つてその内容も亦特色がある。例へば教材の説明の如き、何れもそれを分節して、指導に便利にしてある等はその一端である。蓋し現在に於ける小學校柔道の指導書としては好適のものであらう。(教育書、柔道)

3885 高等小學 商業新指導書 上卷 鹽清著

初版 1冊 菊判 洋装 393頁 3.30

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式會社

文部省制定の高等小學校商業科教授要目案の趣旨を尊重し、著者の實施經驗に基づき、高等小學校男子、及び女子の商業科教授並に實習の指導書として編纂したるもの。商業界に於ける最新の材料を取入れ實際の事實に即して記述したること、又徒に理論に走らず事實を平易に説明したることの如き、兎角從來法制化した商業科の取扱に對して新生面を與ふるもので、内容また豊富である。卷末に商業上の用語等の總索引を附したのは便利である。参考書として推薦する。

(教育書、商業)

3886 高等小學 算術書修正の要點と指導の實際 (高一用) 高木佐加枝著

初版 1冊 菊判 洋装 306頁 2.50

日本橋區通三丁目 成美堂

高等小學算術書修正の要點並にその根本精神を明かにし、又實際指

導の體驗を基礎として其の活用に就き指導し、興味を以て學習し得る様教材内容に理解を與へ、なほ主要教材を明示すると共に應用問題・補充教材等を加へて教師の取扱に便宜を多からしめ、時に指導案例を加ふる等、指導の實際の名に背かざる著書である。参考書として推薦する。(教育書、算術)

3887 書道原義 細田謙藏著

初版 1冊 菊判 洋装 230頁 2.80

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式會社

著者は序言に於て自分は單なる書家にあらずして漢學者であるが、古人の書法の神髓は略々究めて居ると述べて居るあたり、著者の氣魄の程が覗かれる。内容は漢字篇・假名篇・習字篇・鑑賞篇に分ち、一讀良く書道の要領に通ずることが出来る。なほ挿繪・寫眞等を多數載せてゐるのは親切である。(大人、書道)

3888 指導日案 綜合保育 松石治子著

初版 1冊 菊判 洋装 257頁 2.30

四谷區新宿一ノ八八 三友社

幼稚園保育の手段たる遊戯・唱歌・觀察・談話・手技等の五項目を綜合的に取扱い、春・夏・秋・冬の各部に於て、幼兒生活に適した題材を選定して、之を日案的に排列し、各題目に就き觀察・談話・唱歌・(遊戯)手材・生活事項・手材製作要項等の順序により、其の取扱方を示し、且つ手材製作の如きは之を圖解して一目瞭然たらしめてゐる。著者多年の體驗によつて成れるもので、保育案例の如きも「五項目の綜合的取扱に於ける基本的配列に依るもので、幼兒の興味に従つて自由に取捨選擇すべきは勿論決して豫定案に固定してはならない。」と説いたあたり、首肯出来る點である。更に最後の綜合保育實施上の注意の如きは本書活用上見逃せぬ事項である。保育の方法上に新生面を與ふると共に、其の研究資料を提供したのであるから、保育の實際に従事するものには一讀の必要があらう。(大人、保育)

3889 日本女性の道 小倉鏗爾著

初版 1冊 四六判 假装 110頁 0.35

神田區錦町一ノ二 錦道社

女子を對象として書かれた、簡單平易なる國民道德書といふことが出来る。特に女子青年團員達の道德常識養成の書としては適當であらう。(初等卒業以上、修養)

3890 **キリスト聖語讀本** 佐藤勝也著

初版 1冊 新四六判 洋裝 269頁 1.20

麴町區三番町一 第一書房

四福音書の中から、キリストの言葉として重要なもの四十三章を選び出し、解説敷衍の文章を添へて一冊の讀本としたものである。本文に就いては、他の福音書乃至新舊聖書の章句に關係あるものは参照の注意を與へ、深く研究するものへの指針とし、解説は單なる語句の解釋ではなく、獨立した讀物としても興味あるやう、内外の典籍を比較したりしてよく書かれてゐる。著者は「必ずしも一般註釋書に従ふことをせず、獨自の見解を以て解釋を加へた。」と斷つて居るが、決して獨斷に陥らず、最も日本人向の解説といふことが出来る。キリスト教徒たると否とを問はず、一般に修養書として、好適のものといふことが出来る。(大人、宗教)

3891 **世界文藝讀本 ニイチエ** 阿部六郎著

初版 1冊 四六判 初版 317頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

ニイチエの思想や作品や生涯を知ることが特に今日の人に興味深いことと思ふが、本書はそのよき手引である。簡潔にその全貌を描き得て、讀者をして飽かず讀ましめる。(大人、文學)

3892 **文學讀本 (春夏秋冬)** 長塚節著

初版 1冊 四六判 洋裝 410頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

第一書房文學讀本中の一編で、短歌と文章とを十二ヶ月に配分して編まれたものである。他の讀本と同様、作品選集ではないが、作者の作品の一般及びその傾向を簡便に知らうとする者にとつて、便利であらう。この種の書は編輯者にその人を得ることが大切であるが、本書は著者と同郷にして而も久しい間の著者の研究者である中山氏によつ

て編輯せられてゐる點に好感がもてる。(大人、文學)

3893 **法然聖語讀本** 中村辨康著

初版 1冊 四六判 洋裝 398頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

法然上人の法語九十を選んで、それを求道・立宗・知機・擇法・宗義・入信・修道・生活・體現の九章に分類して現代的の解釋を施したものである。法然上人の法語は念佛に始まつて念佛に終つてゐるのであるが、著者は重複を避けるために出来るだけ廣範圍に亘つて法語を選択し、これに平易な解釋を與へ、信仰を求めるものの参考に供しようとしてゐる。法然上人の教義について一應の理解を得るには好都合であらう。殊に一語づつ獨立した解釋が施されてゐるので氣樂に讀むことが出来る。(大人、宗教)

3894 **新國史教授法** 淺海正三著

初版 1冊 四六判 洋裝 266頁 1.50

神田區駿河臺三ノ六 刀江書院

歴史教育叢書の一として世に出たものである。國史教授を以て祖先と子供、心と心との堅い握手であると見る著者が、その豊かな體驗と眞摯な研究とを、教授法の立場から傾けて居り、その史眼や教育的識見には、新國史教授法の書名に耻ぢないものがある。内容は冒頭に國史教授の基礎について論じ、本文の第一章では教授の方法、第二章では古典と教授法との關係、そして第三章では古典解析と國史と題し、趣味深き材料を隨筆風に語つてゐる。教授の實際に當るものは本書によつて幾多の貴い示唆を與へられるであらう。(大人、教育)

3895 **小説キリスト** 加藤一夫著

初版 1冊 四六判 洋裝 335頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

キリストの一生を小説にしたものである。處も時代も類型も現代の吾々からは遠く離れてゐるキリストを、現代の我等の上に活かさうとしたもの。創作として生み出されたものといふ自然さをもつてゐる。筋も言葉も、思想も、生きたものとして自然に迫る力をもつてゐる。キリストを知りキリストに親しむ爲の書としては恰好なものと思ふ。

(一般、小説)

3896 國民精神作興叢書 青年教育普及會編
初版 5冊 四六判 假洋裝 50頁前後 0.60

神田區一ツ橋通 青年教育普及會

本叢書は紀平正美著「日本精神の由來」・互理章三郎著「國體を中心とせる思想問題」・吉田靜致著「人間の生活への理解」・篠原助市著「教育と教育的精神」・石井豊七郎著「法律の愛と愛の法律」の五分冊より成る。文章は平易で一般人の修養上それぞれ得る所の多い書である。

(大人、修養)

3897 實演童話新集 第二卷 大塚講話會著
初版 1冊 四六判 洋裝 371頁 1.30

京橋區旗町一ノ一 隆文館株式會社

本書は大塚講話會の昭和に於ける研究成果を集成したもので、全六卷中の第二卷である。大塚講話會は曩に「實演お話集」其の他を公刊してゐるが、本書はその後研究作品を結集したものである。「砂地獄」から「村の火事」に至る十七篇の新作童話が収載されてゐるが、何れも教育界に於ける優れた指導者諸氏の力作になるものである。本集の童話は、實演といふ立場を常に考慮して作られ、作品の趣旨、言葉遣ひ其の他總ての點に教育的精神の拂はれてゐることは本書の價値を一層高めるものと思ふ。(初等上級、童話)

- 3898 豊 臣 秀 吉
- 3899 子 供 知 識
- 3900 花 咲 爺
- 3901 童 謡 畫 集
- 3902 漫 畫 と お 話 大 會
- 3903 猿 蟹 合 戰
- 3904 木 村 重 成
- 3905 孝 女 白 菊
- 3906 動 物 畫 集
- 3907 浦 島 太 郎

3908 加 藤 清 正

3909 リ ン カ ー ン

3910 漫 畫 と 昔 噺

3911 漫 畫 と 頓 智

3912 漫 畫 と 繪 話

初版 四六倍大 各 1冊 洋服裝 各 0.35

小石川區音羽町三ノ一九 大日本雄辯會講談社

これらの繪本は、何れもその内容について充分な教育的吟味をなし、子供の心理によく適合するやう苦心してゐる。即ちその取材については、日本の子供といふ信念が貫き、その繪及びその色彩や言葉などにも注意が行届き、子供を正しく明るく自由に伸ばさうといふ意圖がうかゞはれる。子供に安心して與へられる書である。

(初等初級、繪本)

第 200 回 (昭和十三年一月十三日)

3913 短歌文學全集 石原純篤 石 原 純 著
初版 1冊 四六判 洋裝 403頁 2.00

麴町區三番町一 第一書房

短歌文學全集昭和十二年九月配本の分である。例によつて一月から十二月に至る十二に分つて、短歌・新短歌・歌論・隨筆等を輯録したもの。一部は著者の知友花岡氏の助力になる由である。その歌論には石原氏の新短歌に對する熱情をみるべく、その他のものにも雋鋭なる科學者として、歌人としての面目が躍つてゐる様に思ふ。卷末に著者の年譜が載せてある。氏の新短歌はなかなか難解であるが、本書に自歌自釋の一篇があるのは大分参考になる。(大人、詩歌)

3914 隨筆 腰 越 帖 飯塚友一 著
初版 1冊 四六判 洋裝 303頁 2.00

京橋區新富町三ノ七 書物展望社

源義經の腰越狀に倣つて「新舊の友達や未知の人々に身邊の消息を語らう。」といふのがこの書名の由來である。多種多様な著者の生活を、色々の角度から窺へるが、更に著者を通じて、湘南地方の風物、

劇壇人物・事情等を趣味深く知ることが出来る。腰越は著者の現居住地であるが、この土地と歌舞伎研究者たる著者とこの書とが、まことにびつたりと一致して居る。軽くて而も滋味に富む讀物。

(大人、隨筆)

- 3915 **體驗と思索 教育者と人生觀** 高瀬越著
初版 1冊 四六判 洋裝 207頁 1.50

神田區一ツ橋通 第一出版協會

小學教育に當る著者の體驗記録とも云ふべきもので「やるせなさの思慕が凝つてこの著になつた。」と序文に述べて居る。この著者は教育者として餘程すぐれた人物であるらしい。言々珠をなすとはこの文章のことであらうかと思はれる程しつかりしてゐる。小西博士も「過去三十年間この著書ほどに泣かされたことは無い。」と激賞してゐるが、その言には誇張がないやうである。是非とも教育者に讀ませたい。

(大人、教育)

- 3916 **國語解釋學** 勝部謙造著
初版 1冊 四六判 洋裝 220頁 1.50

神田區錢町一ノ二七 晁文社
京都市三條廣道東

前篇に國語解釋學とは何か・言表の問題・解釋の問題・了解の問題・解釋原理の問題の五章、後篇に意識の構造と言語の機能・言語とその意義解明・讀みの構造的研究の三章を収めてゐる。國語教育に関心を有する人、特に教壇上の實際家のために國語解釋の本質及び方法を教へんことを意圖したもの。本書中には既に發表したものも含んでゐるといふ事である。稍々難解と思はれる所もあるが、大いに啓發せられる所も多い。讀方教育體系十二卷中の第一卷である。(大人、國語)

- 3917 **小泉八雲全集 別卷** 田部隆次著
家庭版 1冊 四六判 洋裝 518頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

本書は小泉八雲全集の第四回豫約家庭版十一卷の別卷として刊行せられたもので、八雲の弟子である著者によつて書かれた傳記である。八雲の著書・書簡その他の材料によつて、八雲が如何なる生涯を送り、如何に考へたかを述べたもので、著者が常に事實の正確を期してゐる

點には好感がもてる。卷中小泉節子夫人の「思ひ出の記」及び「ヘルン夫人への手紙」は最も親しみ深い一節である。終に八雲の和洋文庫目録・年譜・家系譜等が掲載せられてゐる。(大人、文學)

- 3918 **音樂家列傳** 眞篠俊雄著
初版 1冊 四六判 洋裝 415頁 2.80

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式會社

古今に亘る大音樂家十三人、即ち煩雜であるが名を挙げれば、ヘルデル、バツハ、ハイドウン、モーツアールト、ベートーヴェン、ヴェーベル、シューベルト、メンデルスゾーン、ショパン、シューマン、リスト、ワグネル、ヴェルディの諸氏の傳記を収めたる書。年譜・逸話等輕妙の筆で書かれ、よく樂聖の眞諦に接し得た心境を起さしめ、面白く讀まれる。(大人、傳記)

- 3919 **文學讀本(秋冬の卷)** 横光利一著
初版 1冊 四六判 洋裝 392頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

前に春夏の卷が出たが、これは同様、秋冬の文學を拔萃したものである。編者も作者の文學を私見によつて寸斷する痛苦を述べてゐるが、一つの作品が各月に寸斷されてゐるのは惜しいと思ふ。本叢書の編纂の方針であるが、何とか考慮してほしい。(大人、文學)

- 3920 **父なればこそ** 水谷まさる著

- 3921 **母なればこそ** 同

初版 1冊 四六判 洋裝 207頁 各 0.90

神田區神保町一丁目六七 東洋圖書株式會社

兩書は姉妹篇をなす。父なればこそは二十母なればこそは三十四の教訓物語をとり上げてゐる。それらの美談・感話は古今に亘り、東西から選んだもので、何れも感銘深く母の子に對する心、父の姿を描いてゐる。人物は既に世の人に親しまれ、物語も亦よく知られたものが多いが、著者は更に工夫をこらしてこれを編んでゐる。新しい感激と巧みな説明は先づ以て讀者の心を掴むに十分である。少年少女の訓育に資するに足るばかりでなく、父母の讀物として好適である。

(初等中級以上、修養)

3922 人を動かす デール・カーネギー著
加藤直士譯
四十版 1冊 四六判 假洋装 238頁 1.20

四谷區愛住町一九 創元社

原著者は米國に於て知名の教育家・著述家なるのみならず、幾多の大會社の人事顧問として實業界にも隠れたる勢力を有するといふ。而して原書は本國に於て僅々半歳に五十餘萬部を賣盡し、その後も猶毎週一萬五千部づつの増刷を續け、我が國でも、この譯書が最初の一月に四十版を重ねたものである。内容は著者がその社會地位に於ての経験を基礎とし、理論を避けて、人情の微を捉へた多くの實例を示して、處世上の教訓を説いたものである。極めて常識的な、何人にも首肯し得るものであることが多數の讀者を獲たのであらうか。一讀なかなか暗示を受けることが多い書である。(大人、修養)

3923 小學國語讀本卷十 編纂趣旨と取扱 教育新聞社編

初版 1冊 四六判 洋装 378頁 1.50

日本橋區通三丁目 成美堂

文部省圖書監修官大岡保三・井上尠兩氏の講述指導を根幹として編纂したと言はれて居る。編纂趣旨を詳述せるのみならず、其の原據及び参考書を掲げ、進んで編纂趣旨を實現すべき取扱に及び、各課に就き其の課の精神・文の機構・並に教材取扱上の重點を提示して居るので、卷十指導の参考書として好適の書である。(教育書、國語)

3924 史傳中心 感激の國史 上卷 小酒井儀三著

初版 1冊 四六判 洋装 288頁 1.80

京都市上京區河原町丸太町南入 金港堂

人物の史傳を中心として、日本國民精神の把握に資すべき感激の場面を一般國史中より抽出し、上は神代の昔より、下は明治初年に至るまでを、二百二十五項とし、本書は其の上巻として南北朝時代迄の百三項を収めたもの。著者の主張する所の「國民精神を涵養するには、必ずしも國史のあらゆる材料を系統的に提示するを要しない。日本國民として讀めば必ず感激するに相違ないと思はれる材料を供與するだけでよいとの氣持は十分本書に窺はれる。又本書は既に國史の大系を

修め得た者を讀者とすることを豫想して著されたものであるから、その根柢の上に立つて讀まれ度い。或は是と平行して讀むが良い。なほ國文學の参考としての價值もある。青年讀物として獎め度い。

(中等、國史)

3925 晩來抄 川田順著

初版 1冊 四六判 洋装 321頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

本書は著者の明治・大正・昭和三代に亘る短歌八百三十首を中心として、更に隨筆・感思・評論等を加へて編んだもので、最近の作から次第に年代を溯つて編輯されてゐる。著者には既に數卷の歌集が刊行されてゐるが、それ等は各年代によつて編輯出版されてゐる。本書はそれ等各年代の代表作が自選せられ、更に三十餘篇の文章が加へられてゐるので、著者を知るには非常に便利な書である。文章中新古今集に關する研究・評論・鑑賞及び中村憲吉・木下利玄についての研究等は本書を價值づけるものであると思ふ。短歌を學ぶ者に取つてはよき参考とならう。(大人、詩歌)

3926 隨筆思ひ出草 岡本綺堂著

初版 1冊 四六判 洋装 339頁 2.00

日本橋區通二ノ四 相模書房

非常時夜話・西郷山房隨筆・寄席と芝居の三つに分れ、約三十程の話が収録してある。最も話題に多く出て來るのは明治初期の東京の懷古談と藝苑の思出話である。この方面に關心を有する人に取つて、著者の様な通人からかうした話を聞けるのは、趣味の深いことである。

(大人、隨筆)

3927 教育讀本 澤柳政太郎著

初版 1冊 四六判 洋装 377頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

本書は著者に私淑することの篤い三浦藤作氏によつて編まれ、その廣汎な教育上の全領域に亘る所論を學校篇・家庭篇及び社會篇の三大部門に大別採擇してある。著者は斯界の權威者、その折に觸れ時に臨んで風發した正論は讀者の心を打つものが多く、その警世の大文字は

寧ろ教育界とのみ限定せず、社會各方面の人士に對しても幾多重要な示唆を與へ裨益するところが尠くない。なほ各章毎にその原本の名を掲げたのと編者の試みた略評と卷末所載原著者の略年譜は便宜である。(大人、教育)

3928 小説 德富蘆花 鍵田研一著
初版 1冊 四六判 洋裝 454頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

德富蘆花の青年時代から臨終に至るまでを書いた傳記小説である。藝術家蘆花を描くと同時に長い間ヘレニズムとヘブライズムとの間で苦悶した人間蘆花を描かうとしたものである。蘆花を知らうとする人に、興味ある小説である。(大人、小説)

3929 人生讀本 野口米次郎著
初版 1冊 四六判 洋裝 359頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

野口米次郎氏の作品より拔萃したものを、各月に配當したもので、編纂者は百田宗治氏である。少しの暇々に讀むによい書である。

(大人、文學)

第 201 回 (昭和十三年二月十四日)

3930 作業科教育の指導原理 野尻重雄著
初版 1冊 菊判 洋裝 288頁 2.70

神田區錦町三丁目 地人書館

第一篇に勞作教育と作業科教育、第二篇に作業科教育の指導原理がのべてある。即ち作業による教育の教育的意義を明らかにし、その教育をなす實踐指導原理を究明してゐる。作業科新設以來、その科のもつ教育的使命の正しき遂行は必ずしも順當であつたとは云はれない。それは在來の抽象的教育論と、實踐とを結び付ける適當な指導書のなかつたことにも由來する。然るに本書は勞作教育思潮の流に立つて常に實踐的態度をとり、體驗に顧みて具體的實踐指導を示してゐるところに大なる價值を有する。本書の公刊は作業科教育上喜ばしきことであつて、殊に著者は我が國に於ける作業科の實施狀況を廣く見學し、實地指導に講習に幾多實地の經驗があるところに本書の力強さを一層

増してゐる。(教育書、作業)

3931 小學讀方教育書 卷十 (附讀本漢字表二枚) 馬淵冷佑著
初版 1冊 菊判 洋裝 569頁 3.00

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式會社

小學國語讀本の教授參考書である。最初に總説をかゝげ、次に各科にわたり、教材研究・要旨・指導事項・時間配當と各時主眼點・準備・指導過程の各項に分つて、詳し過ぎる程に述べてゐる。卷十の教授の當事者にとつて良參考書である。(教育書、國語)

3932 國史教育實踐諸問題 大島信一著
初版 1冊 四六判 洋裝 239頁 1.50

神田區錦町一ノ二七 晁文社

實踐國史教育體系の第十卷として發行されたもので、主として國史教育の方法方面殊に實踐的立場に立つて、それ等の重要な諸問題を取扱つたのが本書である。試に其の二三を挙げれば、教科書の研究活用・教具・説話法・問答法等より兒童の學習帳及び作業・成績考査等從來餘り注意されなかつた部面の研究で有意義である。

(教育書、國史)

3933 隨筆 經濟の立場から 下田將美著
初版 1冊 五六判 洋裝 311頁 2.00

小石川區大塚坂下町一〇二 昭森社

隨筆であるが、中に收める所二十一篇の隨筆は凡て經濟の立場から説明し批判し感想を述べてゐる。近時經濟的知識がラヂオ・新聞の力によつて大衆の生活の中に喰入つて來たことは、まことに嬉しいことながらである。本書のごとく興味を中心とした物語や隨筆の形をかりて經濟知識を説くといふことは、一般社會公民教育の立場から非常に有益なことであるし、その効果も大きいといへよう。讀んで面白いし、又それだけ生きた教育であるといへる。(大人、經濟)

3934 國防の立場から 池崎忠孝著
初版 1冊 五六判 洋裝 258頁 2.00

小石川區大塚坂下町一〇二 昭森社

面白い國防に関する通俗書である。國防の必要性はいふまでもない

が、近來の國防は國民總動員の形においてのみ、完璧を期し得る。それで國民全般が國防に關する一通りの正しい常識をもつてゐることが大切だ。本書は我が國防の安全性を説いてその積極政策の必要を暗示してゐる。一讀して日本の國防に關する一通りの知識をうると共に、極東における列國の狀勢をも大體知り得る。今や支那事變が發生して本書も亦大いに修正増補される時があると思ふが、今日讀んでも所論の比較的正しいものが多いと思ふ。(大人、軍事)

3935 電氣療法學 眞鍋嘉一郎・日野壽一共著
初版 1冊 菊半裁 洋裝 184頁 1.00

神田區神保町三 アルス

電氣療法の内容を指示せんがために要點を集録したものである。主として電氣工學方面に携はる人々のために利用され得るものであるが、近年電氣學の進歩と共に、その醫療上の研究も大いに進んだので、それらに關する一般知識を知る上にも参考になる。(大人、電氣工學)

3936 フランス現代文學の思想的對立 春山行夫譯
初版 1冊 四六判 洋裝 416頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

原著者レジス・ミシヨオはフランス生れで現在アメリカのイリノイ大學のフランス文學の教授をしてゐる。本書は英文でものされた原著「フランスに於ける現代思想と文學」を全譯したもので、第一章「文學の中心主潮」から第十二章「左右兩翼の主張」に至る第十二章で、現代思想と文學に力點がおかれ、結論として最後の二章が左右兩翼の主張の解剖にあてられてゐる。譯者は「この書は現在のところフランス文學の全分野を展望したものとして比較的新しいものであり、又單なる現代文學史でも文學界の展望でもなく、文學者の思想そのもの、今日の思想の動きそのものを示さうとしてゐる。」といふ意味のことを言つてゐる。尙卷末に附録、「人民戰線以後の文學」として一九三四年から今日に至るフランス文學界の社會的・政治的な方面の活動を年代紀的に摘出してゐる。現代フランス文學研究者の好伴侶といふべき書であらう。(大人、文學)

3937 國民精神總動員教程 景山鹿造著

十版 1冊 菊判 洋裝 202頁 0.70

神田區神保町三ノ二九 日本青年教育會出版部

帝國現今の時局に於ける國民精神總動員に關する解説書であり指導書である。東京府社會教育主事の地位にある著者が全國青年男女を中心に一般國民を目標として書いたものであるから、説述も引例も平易で極めて通俗的な讀物である。發賣匆々版を重ねるのもこの點を長所とするからであらう。内容は先づ國家總動員の全般を説明し、續いて國民精神總動員に就き詳述してゐる。教程の名にも相應しく、小學校中等學校に於て利用されるべき良い書である。(大人、教育)

3938 東亞明朗化のために 船田中著
初版 1冊 四六判 洋裝 342頁 1.20

神田區神保町三ノ二九 日本青年教育會

支那事變も第二段階に入り、その前途は容易に豫斷を許すべくもなく、支那の再認識・再検討が更に重要性を加へてゐる。この時に當り法制局長官の現職にある著者が廣く青年層のため支那の真相を解説して正しい認識を得しめ、強い自覺を持たしめよう、との意圖から生れたのが本書である。列國利害の錯綜してゐる近代支那の諸相を、政治・外交・經濟等の諸分野に亘り、究明概觀し、彼の土の抗日政權を剿滅し、彼の土から吾等と協力せざる夷狄を逐ひ、明朗なる東亞を打立てんことを念願してゐる。類書中有益な良書であると思ふ。(大人、修養)

3939 改訂 教育行政撮要 下村壽一著
改訂初版 1冊 四六判 洋裝 206頁 1.20

神田區一ツ橋二ノ三 岩波書店

本書は昭和八年四月刊行された教育行政撮要の改訂版である。著者は夙に法制の學を修め、且多年文教の要路にあつて教育のことに精通し、教育制度にも教育精神にも理解深き人にして、この種の著作には好適の人である。最近教育の刷新を叫ぶもの多く、教育の刷新は必然その制度の改革を伴ふものであり、而もこの方面に關する良書誠に少き時、かゝる著作は教育者、教育行政家はもとより一般識者のためにもよき伴侶とならう。(大人、教育)

3940 俳句文學全集 飯田蛇笏篇 飯田蛇笏著

初版 1冊 四六判 洋裝 457頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

俳句文學全集の一篇で、作者の俳句・俳論等から寫生文・講演等を成るべく各期に亘つて廣く集めたもので、一月から十二月まで、四季に配列された例の讀本型式であるが、まさに作者の全集縮刷版の感がある。此の著者の俳句は、一家の風を爲して居り、世既に定評のあるところであるが、寫生・俳論等の文も亦見るべきもの尠からず、甲州の山峽に閑居するとはいへ、烈々たる創作慾に燃えてゐる所、昭和俳壇の一異彩といふべきであらう。此の方面に興味を有する人に推薦したい。(大人、詩歌)

3941 短歌文學全集 尾上柴舟篇 尾上柴舟著

初版 1冊 四六判 洋裝 452頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

短歌文學全集最後の篇で、尾上柴舟氏の今までの歌を輯め各月に配當したものである。雑誌「水菫」に發表されたものより主として採られてゐるが、それ以來の雑誌に發表されたものからも採つてあり間に散文も少し挿入されてゐる。短歌愛好者にも一般人にも便利な良書である。(大人、詩歌)

3942 俳句文學全集 山口誓子篇 山口誓子著

初版 1冊 四六判 洋裝 476頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

著者は水原秋櫻子氏の流を汲むもの、本書は句集・新聞・雑誌などに已に發表した自作の俳句隨筆或は他作の評釋鑑賞等を一月より十二月までに配分して更に編輯發表したものである。俳句愛好者の一讀味ふべき書としてすゝめるに足る。(大人、詩歌)

3943 信心銘講義 江部鴨村著

初版 1冊 四六判 洋假裝 193頁 1.00

神田區神保町一丁目 同文館

信心銘は支那禪宗の第三祖僧燦の著で、僅かに百四十六句、五百八

十四字に過ぎない短かいものであるが、簡古雄勁な韻文を以て佛敎の奥旨悟道の極致を道破し、禪宗に於て無二の寶典とされてゐるものである。本書は先づ僧燦がその師慧可に就いて悟道に入つた前後の様を描き、信心銘の解説を行つた後、句を逐うて講義したものである。而して講義はどこまでも平易明快にして實生活に即し、又古今の史實等を引き極めて興味深い。固より禪宗の所謂悟入の如きは讀書によつて得られるものでなく、自らの工夫實踐による外はないであらうが、一面には本書の如き適切な修養書が、その尊き機縁なるべきことは疑ない所である。(大人、修養)

3944 吾父澤柳政太郎 澤柳禮次郎著

初版 1冊 菊判 洋裝 282頁 2.50

神田區神保町一丁目 富山房

澤柳政太郎博士の傳記である。二部に分れ第一部は年代順に生立からその經歷本業を記述し、日記等の博士の文章も引用してゐる。第二部はあまり知られてゐない家庭人としての博士が書かれてゐる。博士の教育思想や著述の内容についてはあまり論ぜられてゐないが、今まであまり知られてゐなかつたことに力を入れて書かれ、人間としての博士を描かんとしたものである。博士を知るに良き書である。

(大人、傳記)

3945 新哲學講座 基礎哲學 桑木巖翼監修

金子馬治

初版 1冊 菊判 洋裝 459頁 3.00

麴町區内幸町一ノ五 内幸ビル 理想社出版部

理想社編輯部編纂にかゝる「新哲學講座」中の第一篇基礎哲學で、高橋里美教授の「哲學とは何か」を總序として、務臺博士、山口博士その他哲學界の新鋭の士の執筆に成るものである。その題目は認識論あり、存在論あり、論理學・哲學的方法論・形而上學・哲學的人間哲學價值哲學・世界觀學とあらゆる方面を網羅し、更に印度・支那・日本の哲學思潮を明かにしたものが附載され、簡單ながら要領よくその大綱を示すと共に、又自ら新鮮なる學説を開陳するなど頗る興味あがる。哲學入門書として蓋し好適の著といふべきであらう。(大人、哲學)

3946 倫理學の根本問題 桑木巖翼著

桑木巖翼著

初版 1冊 菊版 洋装 322頁 2.20

麴町区内幸町一ノ五 内幸ビル 理想社出版部

著者が東北帝大における講義を修正増補して刊行せるもので、倫理學の哲學的基礎ともいふべき内容を有し、倫理學概念について哲學的説明をせんとせるもの。先づ倫理學の一般的意義より發し科學的と哲學的との差別を例證し、進んで倫理學の根本概念について哲學的意義を説き、その立場は著者本來の先驗主義・理性主義・主觀主義・形式主義に求めてゐる。著者の哲學的立場については種々批判もあることながら、一貫せる信念にたつて動かぬ著者の態度が却つて力強い。倫理哲學研究の學徒にとつてはよい本と思ふ。(大人、哲學)

3947 理科藥品精義 太田清一著

初版 1冊 菊判 洋装 350頁 3.00

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式會社

藥品の性状とその用途とは、離すことの出来ない物質の二面である。而も動もすれば性状のみに重點を置いてその用途を輕視するのが今日の教育教授の通弊のやうである。著者はこの點に着眼して本書を上梓し、特に物質の應用方面の事項をよく調べて集録してゐる。即ち醫療用日用品としての藥品の用途、娛樂用、必須品としての藥品の用途などかなり各方面に亘つて入念に記録してゐる。取扱つてゐる藥品も二百五十餘種に及び、それらに就き一々用途をあげてゐる。化學を教授する場合或は家事科教授の参考に資して適切なものである。

(大人、理科)

3948 職業指導講話 小山文太郎著

初版 1冊 菊判 洋装 297頁 2.30

神田區錦町三 培風館

著者が師範學校專攻科における講義に基づいて述べたもので、特に學校教育を實際生活に接近させようとした點、職能陶冶の重要な位置を價值づけようとした點、職分觀念を中心にして述べた點、小學校・中等學校の職業指導にも論及してゐる點等は本書の特長である。學校教育及び家庭教育における職業指導の問題は、我が國に於ても十數年前から主唱せられ、これに關する述作も相當に多いが本書の如きは最

も優れたものの一つとして教育關係者の一讀をすすめる。

(大人、教育)

3949 スナツプ寫眞の狙ひ方・寫し方 渡邊義雄著

初版 1冊 新型判 洋装 263頁 2.20

牛込區東五軒町三九 玄光社

寫眞實技大講座の一として出されたもので、専門的な高價なカメラや優れた性能を有する各種のレンズによる寫し方を説いたものではなく、むしろ本講座の狙つた所は理想的カメラよりも一般アマチュアに使用されて居る程度のカメラによつて獲得出来るスナツプ寫眞の狙ひ方・寫し方の要領を述べたものである。寫眞も明瞭であり、編輯にも意を用ひ極めて氣の利いた書で、一般アマチュアのみならず専門家も一見一讀すれば好参考となる書である。(大人、寫眞)

3950 風景撮影の實際

3951 撮影の實際(毎月刊行) 下村海住外二名著
吉川速男外二名著

初版 1冊 新型判 洋装 25頁・267頁 各 2.50

牛込區東五軒町三九 玄光社

右兩書は寫眞實技講座叢書中の一本で本叢書の趣旨に従つて、鮮明なる寫眞版を示し、その専門技術の指導解説を試みたもの。既にこの類書も多數公刊されてはゐるがこれは可なり苦心した書であり、斯道の参考になるものである。(大人、寫眞)

3952 若 鮎 水原秋櫻子著

初版 1冊 四六判 洋装 306頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

内容は、前集「冬雲雀」につづくもので、昭和七年から九年までに發表した、著者の自作俳句・感想・評釋・紀行等の中から更に金玉のみを選択して編輯發表したものである。著者の俳句・評釋・隨筆等については已に世に定評のあるところ、この道の愛好者研究家に一讀をすすむるに足る良書である。(大人、文學)

3953 來るものの爲に 吉岡彌生著

初版 1冊 四六判 洋装 328頁 1.80

日本橋區通り二ノ四 相模書房

全巻に、來るものの爲に・女性と母性・女醫誕生五十年・時事雜感・わが自叙傳を収めてゐる。何れも折に觸れての感想・思ひ付き・意見等が記され、刀圭家であり教育者である著者の面目がよく表はれてゐる。殊に日常坐臥の裡にあつての婦人の心得・婦徳・處世上の要諦等は親切に記され、衛生健康等に就いては専門家として其の所論は強く讀者の心を惹くものがある。尙女子教育に對する意見・婦人の國粹尊重・婦人と家庭・職業と母性の兩立等に對する婦人の代表的意見をも本書によつて窺ふことが出来る。最後の自叙傳に至つては當時の世情を知るよすがともなり、醫學の進歩を知る手がかりともなり、面白く讀む事が出来る。女子教育に關係するもの又女學生の讀みものとして紹介したい書である。(中等以上、隨筆)

3954 凡人非凡人 澤田 謙 著
初版 1冊 四六判 洋裝 394頁 1.50

神田區神保町一ノ四二 泰文館

隨筆・傳記・小傳・小話物語の五篇より成る。最近までに種々の雜誌等に發表したものをまとめたものであるが、近世より現代に至る内外の人物を捉へて、著者獨得の觀察と批判とを下し、興味多く讀ましめるもの。(中等以上、評傳)

3955 我國體と皇道 小倉 鑑爾 著
初版 1冊 四六判 洋假裝 102頁 0.35

麴町區内幸町 ダイヤモンド社

我が國體の本義と皇道の本質とに關し、古今に亘り諸家の説に基づいてこれを明かならしめたものである。論旨は明快簡潔で斷案も亦的確中正であると思ふ。(中等以上、修養)

3956 聖訓と國民 亙理 章三郎 著
初版 1冊 四六判 洋裝 108頁 1.50

神田區駿河臺三ノ一 目黒書店

表題に従つてみても自ら諒得される如く、我が國列聖の教訓し給うた皇道精神を謹述し奉り、國民精神は如何にあるべきかを闡明したる一書である。内容は第一「聖訓」以下第八「聖訓と國民の修養」に至る八項よりなり、その明快なる説明解釋は讀者の腦裡に迫り來るもの

があり、臆て國民的修養を積まんとの熱意を興さしめる程のもので廣く青年層以上の讀者に奨めたい良書である。(中等、修養)

3957 グライダー競技 菊池 和夫 著
初版 1冊 四六判 洋裝 242頁 2.00

神田區駿河臺三ノ一 目黒書店

新興スポーツとしてグライダーは、我が國に於ても航空界の發展と相俟つて年を逐うて隆盛に赴いてゐる。本書はグライダー競技の技術的理論的の説明書ではない。グライダーの持つ限りない魅力を語る趣味の讀物である。譯文に生硬を感じるが「レーンの呼ぶ聲」以下先進國ドイツに於けるグライダーの物語數篇は、何れも空への憧れをもつ青少年の心を躍らせるに十分である。(中等以上、競技)

3958 オンガクノクニ物語 井上 武士・上田 壽四郎 共著
初版 1冊 菊判 洋裝 194頁 1.70

芝區松本町四四 共益商社

お伽噺に仕組んで音樂の基礎知識を與へようと云ふ建前の書物であるが、寧ろ樂典の初歩の基礎的材料をお伽噺に折り込んだものと云ひ得る。各篇に歌曲を挿入して興味を添へて居る特色ある好著である。

(初等上級、音樂)

3959 實演童話集 火くひ鳥 金丸 光 著
初版 1冊 四六判 洋裝 177頁 0.60

神田區神保町一 三成社

童話が子供の教育と密接な關係をもつてゐることは既に教育の常識として知られてゐる事實である。本書は著者の創作童話十五篇を収めたもので、内容も穩健、尋常小學五・六年以上の子供に適したものと云ふべきであらう。間に假名遣の誤を見受けるが本の性質上心せられたい。(初等中級以上、童話)

3960 ケティー物語 家庭の巻 学校の巻
クーリツヂ女史著 松原 至大 編
初版 2冊 四六判 洋裝 323頁・325頁

神田區神保町一ノ三 富山房

アメリカの女流作家シユサン・クーリツヂの名著「ケティー物語」三冊中の前二書の譯本で、第三巻「その後の巻」の公刊と俟つて完結す

べき姉妹篇である。女主人公ケテイーは純真な少女であるが、その行動や判断の上に尙洗練されぬものがあり、あと五人の弟妹と家庭の生活に於ては、事毎に家政婦代りのイジー叔母さんに世話を焼かせてゐるのであるが、自分の怪我、叔母さんの死等によつて遂にその天性の美質が磨き上げられるといふ筋のものであり、母校の巻に於ては更に明朗な弟妹の生活が展開されてゆく極めて興味深い物語である。松本かつぢの装幀、挿繪も美麗であり、譯文も吟味されてゐるが、ただ假名遣に於て「やう」と「よう」とが全然取違へられてゐるのが目立ち、複雑を極める登場人物名等を葉等に表示する等の工夫があれば更に完璧と思はれる。増補訂正の機を俟つ。(初等上級以上、童話)

第 202 回 (昭和十三年三月十四日)

3961 學校教練 山口敏彦著

初版 1 冊 小型四六判 洋裝 273 頁 1.50

日本橋區三丁目一 成美堂

學校教練の立場を充分理解した上でものした、指導者むきの好参考書といふものはこれまで殆ど見當らなかつた。然るに本書は其の希望を充して呉れる良書であるといふことが出来る。第二篇に學校教練の實際を述べて軍隊教育と學校教練との差異を明確にしたところ我が意を得たりと言ひたい。なほ教練指導の要領に就いて説くところ、多年學校教練指導の體驗の上に立つての意見であつて而も親切丁寧、間然するところがない。蓋し此の種の参考書中最も良きものとして教練指導者に薦むるに少しも不安を感じない。(教育書、體育)

3962 讀本の朗讀法 神保格著

初版 1 冊 四六判 洋裝 225 頁 1.50

神田區錦町一ノ二七 晃文社

讀方教育體系の第四卷をなすもので、初めに「何故に朗讀法を研究したり練習したりするか。」といふやうな問題をいくつか掲げて總論とし、次に「朗讀法の基礎的條項」と「朗讀法の特殊的條項」の二章に於て、詳しく説明してゐる。次に「兒童本位の朗讀法といふことについて」等、朗讀法における諸問題をとらへてきて、要領よく解決してゐる。此の方面に於ける權威者たる著者の研究の全部が綜合されてゐる。

るもので朗讀研究の最良の参考書といふことが出来るであらう。叙述が簡明で親しみ易く、さながら著者の講義を聞く如き感がある。

(大人、國語)

3963 歴史哲學研究 山良哲次著

初版 1 冊 菊判 洋裝 503 頁 4.80

神田區駿河臺三丁目 目黒書店

「精神科學と意志法則、バーデン、マールブルグ、デイルタイ學派に於ける精神科學方法論の研究」といふ論文により、獨逸國ハムブルグ大學に於て哲學博士の學位を得て歸朝以來七年間の著者の研究の成果が本書である。著者は歴史の特質を、時間的なること、個性的なること、意志的なこととの三つに認め、それに對應して歴史の哲學的考察として、歴史的意義論・歴史的認識論・歴史的實體論の三部門を建て、考察をすゝめてゐるが、一卷の書としては尨大に過ぐるので本書の前者の二部門から出來てゐる。歴史の究極の眞實を捉へて解明せんとするものである。原理的な研究であるが、歴史研究家、精神文化に専念する人、國民教育に従事し特に國史教育の原理を深く究めんとする人に薦めたい書である。(大人、哲學)

3964 陶冶内容論 辻幸三郎著

初版 1 冊 四六判 洋裝 234 頁 1.20

日本橋區通三ノ一 成美堂

現代教育學大系、原理篇第十三卷で、始めに陶冶の意義を述べ、それより陶冶内容の本質を明かにし、次に原始民族の陶冶と文化民族の原始時代に於ける陶冶内容とに就いて述べ、南洋の土人の生活から歐米各國乃至支那・印度・日本等各方面に亘つて考察を進めてゐる。そして著者が序文に於て披瀝してあるやうに「哲學的視點と史學的視點との綜合」を試みてゐる。限られた頁のためか、叙述に粗雑なところがないでもないが、要を得た好参考書といふことが出来る。

(大人、教育)

3965 世界文庫 素讀本 ドストエフスキー篇 神西清譯著

初版 1 冊 四六判 洋裝 345 頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

ドストエフスキーのものが我が國の文藝界思想界に影響を與へたことは、今ではかなり古い話になつたが決して少くない。本書はその作物から一小部分づつを採つて輕便に全體を窺はせようとしたものであり、随分慾張つた計畫ではあるが、しかし巻頭の「作者の生涯と作品」とを讀んでから、春夏秒冬と四部に輯められてゐる斷章を漁つて行く間には、ぼんやりとドストエフスキーそのものがわかつて來るやうな氣がする。有名なロシア文豪たる彼を知る爲には一讀すべき抄譯ものである。(大人、思想)

3966 世界文豪讀本 **ルツソオ篇** 本田喜代治著
初版 1册 四六判 洋裝 336頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

「懺悔錄」「エミール」その他論文書翰の類から抄出して假に春夏秒冬の部に分けてあり、全卷を通じてそこに原作者ルツソオの面目を傳へようとしたものである。採擇の理由もはつきりしてをり、それぞれの斷章に詳しい註解を施し、親切な編纂である。但しその内容だけに一般の讀物としてでなく、教育家に對してのべせられた一書であると思ふ。(大人、思想)

3967 日本教育學の諸問題 立川昇藏君追悼記念論文刊行會著
初版 1册 菊判 洋裝 402頁 2.50

日本橋區通三ノ一 成美堂

埼玉師範の立川教諭は、同縣國民精神文化長期講習會に於ける講師として熱心なる指導を續けてゐる間に急死したのであるが、氏は珍らしい優良教師であつたところからその人物經歷を追悼し記念する爲に、その恩師友人等によつて日本教育學上の諸問題をそれぞれの専門的立場から執筆し、一本にまとめたのが即ち本書である。論文の多くは國民精神研究所員や文理大の教授やによつて執筆されたものであるから、題材は多趣多様であるが、歸着するところ日本教育建設への一致した目標で、時節柄ど的一篇を讀んでも示唆せらるゝところが多い。最後の有元埼玉師範校長の跋は、故人を追惜して切々たる至情を述べ、その人となりを読者の眼前に髣髴させてゐる。(大人、教育)

3968 校外教育十講 松永健哉著
初版 1册 菊判 洋裝 394頁 2.80

麴町區三番町 第一書房

はしがきにもあるやうに、「校外教育」を政治の立場から見失はないと共に、文化の進歩の線に沿はせ、非常時の要求に答へるとともに、教育の本質に立脚して書いたもので、一講から三講までに於て、校外教育の分野學校教育との本質的關係等を述べ、四講以下九講までに於ては校外教育の指導者に必要な技術と校外教育の諸組織、運用の實際的諸問題を扱ひ、十講に於ては校外教育の研究方法について述べてゐる。校外教育が教育に於ける新しい分野であるだけに、本書にも再検討すべき點もあらうが、それはこの新しい分野に開拓の第一歩を印したことによつて、此の方面に於ける重要な役割を演じた著述として、教育實際家、研究家等に一讀をすすめめる。(大人、教育)

3969 疑問の理科 僕等の動物界 金子淳一著
初版 1册 四六判 洋裝 304頁 1.60

神田區一ツ橋二ノ九 文教書院

疑問の理科叢書の第二編として刊行せられたもので、「猿は人間の先祖」から、「虫が若し皆さんくらゐの大きさをだつたら」に至る七十六の疑問を、動物界及び昆虫界から選んで説明したものである。その説明が常に興味を中心としてその疑問を解くことにより動物及び昆虫の智識を得させようとした所に小學校兒童には親しみ易いと思はれる。此の種の書籍に於ては、寫眞・挿繪に負ふ所が非常に大きい。本書は今少し寫眞挿繪が鮮明であつてほしいと思ふ。(初等中級以上、理科)

3970 實演童話新集 第六卷 大塚講話會著
初版 1册 四六判 洋裝 366頁 1.30

京橋區槇町一ノ一 隆文館

實演童話新集の第六卷で、尋常一・二年向きの新作童話を集めたもの。既に調査した第一卷から第五卷までと同様、健全な讀物として推奨すべき良書である。(初等下級、童話)

第 203 回 (昭和十三年四月十四日)

3971 日本近世教育思想史 加藤仁平著

初版 1冊 四六判 洋装 215頁 1.20

日本橋區通三ノ一 成美堂

現代教育學大系原論篇第七卷として出されたもの。著者は東京文理大助教授。滿洲事變以來、日本精神運動が盛になり、我が國の教育を見直し、新なる時代に即する教育を打建てんとする氣運が濃厚であるが、現在の我が日本の教育が如何なる過程を経て來たかを知る事は必要な事である。本書は近世に於ける代表的先覺を通じて、日本近世教育思想の進展を述べたものであつて、我が日本の教育を考へる人に一讀をすすめたい書である。(教育、大人)

3972 國家總動員に直面しての國民教育の理論的反省 佐藤熊次郎著

初版 1冊 四六判 洋装 104頁 1.20

神田區駿河臺三ノ一 目黒書店

既に教育の現職を去つた著者の自由な然し嚴肅な國民教育への批判である。書名は理論的反省となつて居り、それは讀者を欺かぬのであるが、この謙虛なる反省は、批評家の縦横の論議以上に、痛烈に教育界を撻つ。人格・社會・文化、この三者一元化の教育を三位一體の文字であらはし、目的論も方向論もその基礎の上に展開せしめ、含蓄の深い章句をつらねて諄々と説き進めるところ、一讀襟を正さしめる。國民の道德教育に關して特に力を注いだのは、國家總動員に寄與させる爲であらうが、それは聊かも際物的な感じを與へない。

(教育、大人)

3973 郷土更生への實踐 秋田縣教育會編

初版 1冊 四六判 假洋装 85頁 0.40

秋田市西根小屋町上丁一三 秋田縣教育會

本書は秋田縣教育會が「郷土更生に對する教育的實踐」といふ標題で論文を募集し、その應募篇のうちから採擇した五篇を經めて上梓したものである。内容は農村生活に體驗ある人々が、農村更生は經濟物資の回復と共に郷土魂の建設にあるといふ抱負によつて、熱意をもつて書いたものである。迂遠な理論でなく手近な實踐的要領をのべたものであるから、郷土發展を志す人々にとつては直ちに役立つ書である。

3974 小學書方手本新指導書 甲種用、尋常下科、五學年 (教育、大人) 竹田津永安著

初版 1冊 菊判 假装 231頁 2.80

神田區神保町一丁目六七 東洋圖書株式合資會社

本書の最も参考となる點は、一字一字の教材解説である。即ち用筆に重きをおき、結構を説き、鑑賞に及んで居る。其の他説明微に入り細を穿ち、懇切である。終に餘説として書家傳を收む。魂を打込む書道習練として良い。(教育、書方)

3975 農村本位 生産的の手工教育の實際 藤田武雄、門原桑夫共著

初版 1冊 四六判 洋装 316頁 1.80

麹町區下六番町三 東宛書房

「農村藝術は都會のその模倣であつてはならぬ。郷土愛に燃ゆる熱情と努力に依つて成さるべきである。手工教育も此の意味によつて農村本位に建設すべきである。しかも其の教材は豊富であり、設備の不完全なる悲觀するに當らぬ。」とて茲に萬物利用、社會擴充の手工を主張し、農村生活の手工の範圍を定めて教材を選定し實際化した著者の卓見を賛し、其の苦心を多とする。一・二の例を挙げれば、麥稈細工・野菜類による手工、廢物利用等面白い。竹細工その他自然物の利用加工等豊富に教材の選定が出来る。高學年に於ては農具の手入より各種の農家的作業を取入れたる點等、指導宜しきを得れば、實生活に即してしかも手工的價値に於て發展性を有するであらう。低學年教材の配當に於て「漂へる手工」といふ語句を用ひて居る著者の真意には共鳴し、また讀んで見れば意味も了解が出来、其の深長な内容に對して著者の創意の苦心を察することが出来るが、一見した所では疑問を起す語句であらう。要するに農村のみならず一般手工教育に對して一石を投じたる著書として一讀を奨めたい。(教育、手工)

3976 都市と農村の娛樂教育 上田久七著

初版 1冊 四六判 洋装 275頁 1.80

小石川區大塚坂下町一〇二 太白書房

大衆娛樂に關するまとまつた研究の發表はまだ十分だと言へない

が、教育の立場から之を扱つたものに至つては、寥々として少い。本書は娯樂に對して熱心な關心をもつ著書が、その發生・發展・現在の形態及び内容等について具さに説述したもので、更に兒童と娯樂の篇ではあらゆる活材料を拉し來つて興味深く描寫し、最後に附録として尊徳の藝道觀、古娯樂の萌芽、國民精神教育に於ける娯樂教育の地位なる三章を掲げ、口繪と挿繪も面白く、叙述ぶりも垢抜けがして居る。教育的に論じたといつてはやゝ物足りない感があるが、教育者が採つて参考とするならば益するところが多いであらう。(教育、大人)

3977 國體の本義精解 三浦藤作者
初版 1冊 菊判 洋裝 387頁 2.80

神田區神保町一ノ六七 東洋圖書株式會社

政府自身がその事業として責任ある體系的な印刷物を刊行し、堂々天下に向つて「國體の本義」を闡明したことはたしかに歴史的事業である。その「國體の本義」を解説し、人名・書名・語句事柄等に註釋を加へ、その大意を正しく理解せしめ、廣く一般に普及徹底せしめんとした精解書である。解説緒論は批判的なもので本書の生命は解説本論にある。各章共その要旨を述べ、次に各小節毎に語義を明かにし、次に人名・書名等につき補説註解し、更に引用詩・文に迄詳解を施してゐる。その註釋は廣く關係文献を探り、語句の解釋も要を得てゐるし、その用意周到なる編輯ぶりともつてよい精解書である。この本さへあれば「國體の本義」も一通り理解し得ることであらう。教へるにも學ぶにもよい参考書である。(國體、一般)

3978 匠人談義 藤島亥治郎著
初版 1冊 四六判 洋裝 319頁 2.30

日本橋區通り二ノ四 相模書房

鮮支雜叢・折にふれて・匠人談義の三つに分割してある。始めの鮮支雜叢では朝鮮の建築を對象として風俗・習慣・生活様式等を記し、特に専門の建築を主とし、ごく平易に趣味の立場から、或は建築を巡つて周りの様子、建築に付きものの調度品等諸般の藝術品を批評してゐる。「折にふれて」の十五篇は著者の隨想として面白く讀むことが出来る。その一篇「建築と環境」に於ては各國の實例を引用して建築と

周囲の調和の必要を説き、「幼眸に映る風景」では遠く離れて想ふ故郷の自然の懐しさを叙してゐる。その他「遠山を見る」「母國に戻りて」「歐洲三等旅行記」等其の透徹せる觀察は、遺憾なく紙上に表されてゐる。匠人談議として匠人映畫談義・匠人芝居談義・匠人文學談義・その他音楽・寫眞等の談義等を載せ、最後にお手のものの住宅談義を記してゐる。興味深く讀むことの出来る書である。(趣味隨想、大人)

3979 國際日本の地位 白鳥敏夫著
初版 1冊 四六判 假綴裝 244頁 1.20

神田區西神田二ノ二一 三笠書房

多年外交界に活動した體驗と熱烈な硬外交的意見とを有する著者の論文集である。その大部が評論であり既に發表されたものでもあるが、種々の角度からの率直な論斷が、我國の國際的位置をはつきりと浮き出させ、國民を啓蒙し鼓舞するところが多い。(外交、大人)

3980 薨 岸田日出刀著
初版 1冊 四六判 洋裝 320頁 2.20

日本橋區通り二ノ四 相模書房

本書は岸田工學博士の建築評論や隨筆集である。その名に見る如く、またその體裁の示すごとく新しき感覺に磨かれた手法を以て新時代の建築に關する諸問題を遺憾なく書中に取扱つてゐる。本書を繙いて最も強く心を捉へられるものは、挿入寫眞の精妙なことである。殊に著者自身の撮影にかゝるものに立派なものが多い。本書の面目の一半は確かにこの寫眞に負うてゐる。行文も流暢で讀みよく隨筆集としても立派な出来であると思ふ。日本の古建築を見直し、現代オリビツクの建築を論じ、さては厠史考を配するなど内容は頗る多方面で興味多く讀まれる。(隨筆、大人)

3981 俳句文學全集 富安風生篇 富安風生著
初版 1冊 四六判 洋裝 448頁 1.50

麹町區三番町一 第一書房

俳句文學全集全十二卷中一月配本の分である。例によつて内容を十二月に分け、俳句を主とし小品隨筆等を按排したもの。卷末に年譜が附いてゐる。著者はそのあとがきに、初期の作から最近の分まで、す

すべての時期に亘つて拔萃し、俳句以外のものはつとめてヴァライエテイに富む様に心したと云つてゐる。著者は元遞信次官、異色ある俳人である。(詩歌、一般)

3982 俳句文學全集 日野草城篇 日野草城著

初版 1冊 四六判 洋装 448頁 1.50

麴町區三番町一 第一書房

著者は俳誌「旗艦」の主宰者であり、「天の川」と共に現在俳壇に於て無季俳句を唱導しつつある人で、いはゞ俳壇の最前線を行くといつていゝが、この作者も嘗ては虚子門下の逸材であつた。本書は作者のホト、ギス時代の穩健な作品から、現在の新しい感覺的な瀟洒な作品に到るまでの句風並に俳論の大體の輪廓を把握するのに甚だ便利である。新しい俳句に興味を寄せる人は、秋櫻子、誓子、禪寺洞等と共に是非研究すべき人である。(詩歌、大人)

3983 歴代天皇御製讀本 龍野定一著

初版 1冊 菊判 洋装 203頁 1.00

麴町區飯田町二ノ七 愛之事業社

日本精神は單なる哲學的理論や科學的抽象論であつてはならぬ。正しき皇國の國體觀をもち、萬世一系の天皇を上に着き、飽くまで皇室中心の國家生活に生き、皇祖の神勅に基き給ふ御歴代の天業を國民として忠誠以て翼賛し奉る行動の中に、日本精神の神髓を把握し發揮してゆかねばならぬ。その爲には天皇の大御心、大御教を拜し奉ることが最も肝要な事と信ずる。本書は神武天皇より今上陛下に至る御歴代の御製一千餘首を謹輯し國民日々の修養に供せんとせるもの。廣く文獻を探り、一々出典を明かにし、卷末には引用書目大略、難語略解をも附して、その利用に便せんとせるなど用意周到である。國民精神作興の叫ばれてゐる折柄かゝる種類の著作こそうれしい限りである。

(修養、一般)

3984 日本文學案内 菊池寛著

初版 1冊 四六判 洋装 357頁 1.60

麴町區内幸町 大阪ビル モダン日本社

本書はその表題にも明かなやうに、著者多年の創作生活から滲み出

した文學案内書である。内容は第一「文學とは何ぞや」以下七篇。まづ文學こそは人世の縮圖であり、人世研究への最捷徑である。即ち「文學的は人間的である」との著者の信念から出發して文學の本質を解明し、續いて文學に志し、文學に關心を有つほどの人の必讀の書を内外に亘つて紹介し、進んで日本の現代文學概觀を試み、文學思想小説の分類と形式及び戯曲の結構を説述してゐる。これを要するに著者の該博なる知識・體驗を壓縮し滲透して出たエッセンスと見るべく良書として廣く江湖に推奨する。たゞ一つ多少の假名遣の誤を散見するのは惜しい。(文學、大人)

3985 伸びんとする人の道 村上瑚磨雄著

初版 1冊 四六判 洋装 433頁 1.50

神田區神保町一ノ三 富山房

青少年を諭した書である。先づ「a. y. z.」なる見出しで青少年の將來が未知數であり、伸びゆく力の偉大な事を説いて自重と奮起を促し、次に「最も缺乏せるもの」と題目を置いてしつかりした人間の少きを嘆じ、大いに性格練磨の要諦を述べてゐる。以下「カンニングペーパー」のトピックの下に行爲判斷の陰險さを戒め、「ガリウアーと小人」の條では習慣の力を述べて長き慣習の育成を望んでゐる。或は「お山は晴」の見出しで明朗の性格を論じ、「胃袋大王」の題下で節制の要を唱へ、「ボーメラング」の節で因果應報を説くなど意表に出るやうな題の下に巧みに青年の心を捉へ頼るくだけた叙述で青少年を教へる良い書である。尙附録として七篇を添へてゐるなどかなり熱の籠つた良書である。唯今少し簡潔にして要を盡す様になつてゐたならと考へられるし、又讀者を考へて形式に注意してほしいと思ふ。(修養、青年)

3986 ギリシャ戰話 丸川仁夫著

二版 1冊 四六判 洋装 264頁 1.40

神田區神保町二ノ四 新生堂

ホメロスの「イリアス」「オデュッセイア」兩篇を中心として、ギリシャ古代のトロヤ戦争やオデュッセウスの漂泊復讐奇譚をわかり易く振り假名つきに書き卸し前後を補工し物語を完結させたものである。想像力の豊富な青少年の讀物としては面白くもあり、書き振りも平易を旨